

令和5年度（2023年度）

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

令和5年度（2023年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、  
地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和6年8月30日  
朝霞市長 富岡 勝則

## 目 次

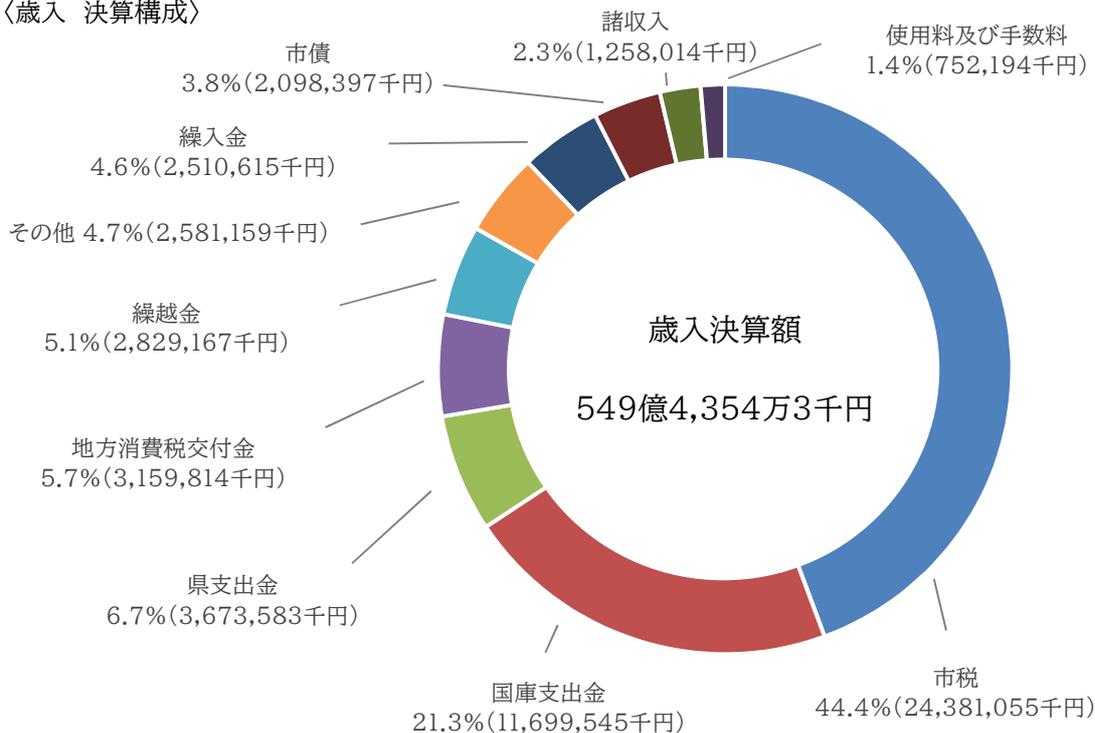
歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	22 頁
第04款 衛生費	50 頁
第05款 労働費	66 頁
第06款 農林水産業費	68 頁
第07款 商工費	70 頁
第08款 土木費	74 頁
第09款 消防費	89 頁
第10款 教育費	90 頁
第12款 諸支出金	110 頁
地方創生臨時交付金の活用実績	111 頁
工事請負費の財源内訳	121 頁

# 歳入の状況

## 歳入

区 分	令和5年度		令和4年度		増減額 (千円)	増減率 (%)
	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)		
市 税	24,381,055	44.4	24,120,948	44.8	260,107	1.1
市 民 税	12,276,721	22.4	12,055,846	22.4	220,875	1.8
固 定 資 産 税	9,662,760	17.6	9,634,392	17.9	28,368	0.3
軽 自 動 車 税	168,622	0.3	166,144	0.3	2,478	1.5
市 た ば こ 税	891,539	1.6	898,690	1.7	△ 7,151	△ 0.8
都 市 計 画 税	1,381,413	2.5	1,365,877	2.5	15,536	1.1
地 方 譲 与 税	228,585	0.4	226,945	0.4	1,640	0.7
利 子 割 交 付 金	9,230	0.0	10,120	0.0	△ 890	△ 8.8
配 当 割 交 付 金	169,891	0.3	147,031	0.3	22,860	15.5
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	198,236	0.4	114,977	0.2	83,259	72.4
法 人 事 業 税 交 付 金	221,929	0.4	183,667	0.3	38,262	20.8
地 方 消 費 税 交 付 金	3,159,814	5.7	3,134,123	5.8	25,691	0.8
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	11,864	0.0	12,254	0.0	△ 390	△ 3.2
環 境 性 能 割 交 付 金	42,733	0.1	38,079	0.1	4,654	12.2
国 有 提 供 施 設 等 所 在 地 市 町 村 助 成 交 付 金	121,637	0.2	122,869	0.2	△ 1,232	△ 1.0
地 方 特 例 交 付 金	211,637	0.4	226,596	0.4	△ 14,959	△ 6.6
地 方 交 付 税	477,997	0.9	951,679	1.8	△ 473,682	△ 49.8
普 通 交 付 税	309,430	0.6	775,909	1.5	△ 466,479	△ 60.1
特 別 交 付 税	168,567	0.3	175,770	0.3	△ 7,203	△ 4.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	11,947	0.0	12,783	0.0	△ 836	△ 6.5
分 担 金 及 び 負 担 金	685,174	1.2	570,527	1.1	114,647	20.1
使 用 料 及 び 手 数 料	752,194	1.4	726,594	1.3	25,600	3.5
国 庫 支 出 金	11,699,545	21.3	12,221,966	22.7	△ 522,421	△ 4.3
県 支 出 金	3,673,583	6.7	3,429,850	6.4	243,733	7.1
財 産 附 入 金	155,221	0.3	145,966	0.3	9,255	6.3
寄 附 金	35,078	0.1	28,002	0.1	7,076	25.3
繰 入 金	2,510,615	4.6	1,581,080	2.9	929,535	58.8
繰 越 金	2,829,167	5.1	2,939,570	5.5	△ 110,403	△ 3.8
諸 収 入	1,258,014	2.3	1,355,050	2.5	△ 97,036	△ 7.2
市 債	2,098,397	3.8	1,542,897	2.9	555,500	36.0
合 計	54,943,543	100.0	53,843,573	100.0	1,099,970	2.0

### 〈歳入 決算構成〉

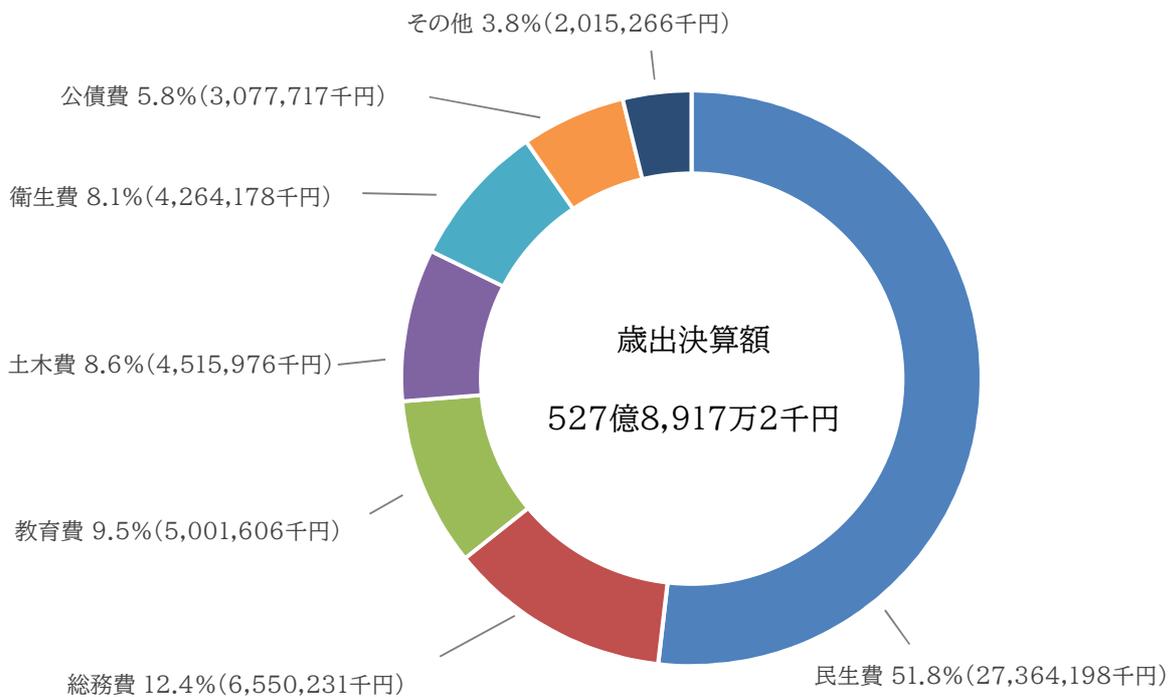


# 歳出の状況

## 歳出（目的別）

区分	令和5年度		令和4年度		増減額 (千円)	増減率 (%)
	決算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)		
議会費	274,023	0.5	279,821	0.6	△ 5,798	△ 2.1
総務費	6,550,231	12.4	6,360,328	12.5	189,903	3.0
民生費	27,364,198	51.8	26,426,440	51.8	937,758	3.5
衛生費	4,264,178	8.1	4,419,453	8.7	△ 155,275	△ 3.5
労働費	1,665	0.0	1,673	0.0	△ 8	△ 0.5
農林水産業費	70,350	0.1	68,726	0.1	1,624	2.4
商工費	163,576	0.3	875,251	1.7	△ 711,675	△ 81.3
土木費	4,515,976	8.6	3,057,898	6.0	1,458,078	47.7
消防費	1,505,646	2.9	1,548,563	3.0	△ 42,917	△ 2.8
教育費	5,001,606	9.5	4,548,025	8.9	453,581	10.0
公債費	3,077,717	5.8	3,128,221	6.1	△ 50,504	△ 1.6
諸支出金	6	0.0	300,007	0.6	△ 300,001	△ 100.0
合計	52,789,172	100.0	51,014,406	100.0	1,774,766	3.5

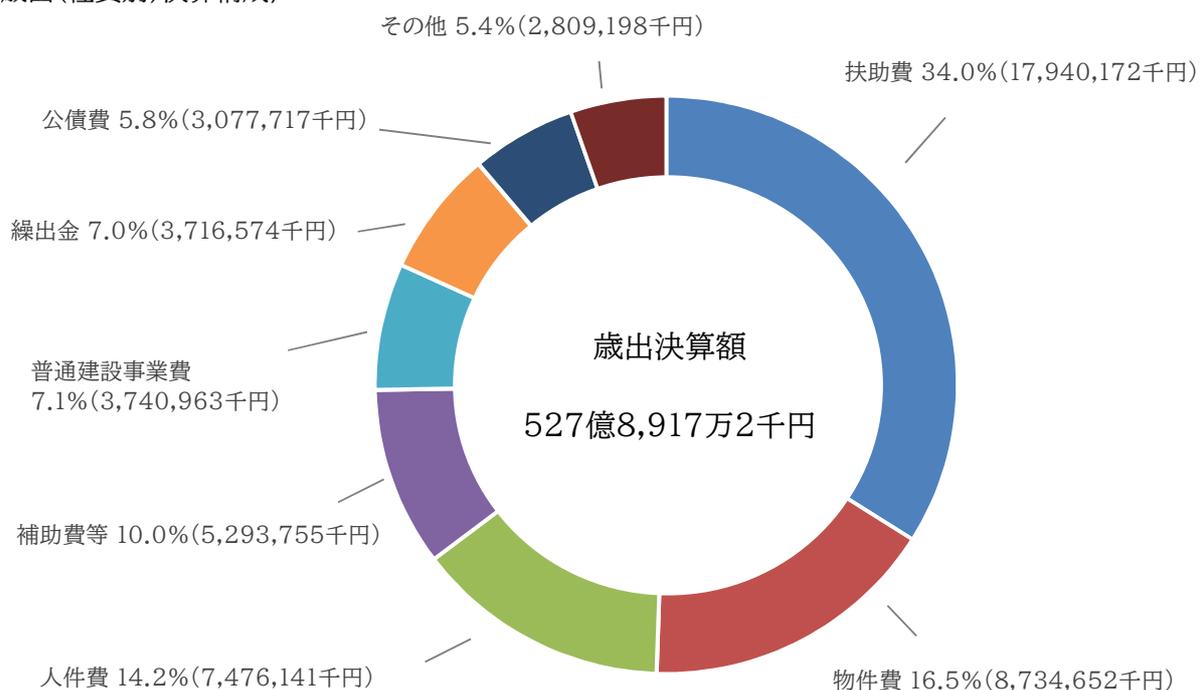
### 〈歳出(目的別)決算構成〉



歳出（性質別）

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増 減 額 (千円)	増減率 (%)
	決 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	決 算 額 (千円)	構 成 比 (%)		
義 務 的 経 費	28,494,030	54.0	26,959,128	52.8	1,534,902	5.7
人 件 費	7,476,141	14.2	7,353,493	14.4	122,648	1.7
う ち 職 員 給	4,741,288	9.0	4,702,322	9.2	38,966	0.8
扶 助 費	17,940,172	34.0	16,477,414	32.3	1,462,758	8.9
公 債 費	3,077,717	5.8	3,128,221	6.1	△ 50,504	△ 1.6
消 費 的 経 費	14,507,369	27.4	15,454,908	30.3	△ 947,539	△ 6.1
物 件 費	8,734,652	16.5	9,340,592	18.3	△ 605,940	△ 6.5
維 持 補 修 費	478,962	0.9	512,990	1.0	△ 34,028	△ 6.6
補 助 費 等	5,293,755	10.0	5,601,326	11.0	△ 307,571	△ 5.5
投 資 的 経 費	3,740,963	7.1	2,370,333	4.7	1,370,630	57.8
普 通 建 設 事 業 費	3,740,963	7.1	2,370,333	4.7	1,370,630	57.8
そ の 他 の 経 費	6,046,810	11.5	6,230,037	12.2	△ 183,227	△ 2.9
積 立 金	2,296,769	4.4	2,318,276	4.5	△ 21,507	△ 0.9
貸 付 金	33,467	0.1	42,692	0.1	△ 9,225	△ 21.6
繰 出 金	3,716,574	7.0	3,869,069	7.6	△ 152,495	△ 3.9
合 計	52,789,172	100.0	51,014,406	100.0	1,774,766	3.5

〈歳出(性質別)決算構成〉



# 主要事業の説明

## 第2款 総務費

〈所 管〉 総務部 職員課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 人事管理費

事務事業名	職員人材育成事業	予算現額	5,369,000 円
		決算額	4,402,711 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 職員派遣研修を実施したことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 職員派遣研修</p> <p>〈事業費〉 2,572,123 円</p> <p>〈概 要〉 彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修</p> <p>研修内容 階層別研修(新規採用職員(前期・後期)、中級(基礎)、中級(実践)、主任級、主査級、課長補佐級、課長級)、民間企業派遣研修、講師養成研修、選択研修、特別研修等</p> <p>参加者数 延べ172人(26講座)</p> <p>他の機関等への派遣研修</p> <p>研修内容 埼玉県実務研修、関係団体実務研修、自治大学校、国土交通大学校、全国建設研修センター、市町村アカデミー、(一財)地方自治研究機構、(一社)日本経営協会(NOMA)</p> <p>参加者数 延べ49人(43講座)</p>			

〈所 管〉 総務部 職員課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 人事管理費

事務事業名	職員健康管理事業	予算現額	5,032,000 円
		決算額	4,195,264 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 職員定期健康診断を実施したことで、各々の健康課題の把握や健康意識の向上に寄与することができました。また併せて、メンタルヘルス相談室を実施したことで、気軽に相談できる場を職員に提供するとともに、心身の不調に対する予防にもつながることとなり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 職員定期健康診断</p> <p>〈事業費〉 2,066,119 円</p> <p>〈概 要〉 対象者 全職員</p> <p>実施日 年3日(令和5年7月4日・5日、令和6年1月11日)</p> <p>受診者数 569人</p> <p>〈事業名〉 メンタルヘルス相談室</p> <p>〈事業費〉 277,200 円</p> <p>〈概 要〉 対象者 全職員</p> <p>相談日 毎月第3木曜日(1日3人)</p> <p>相談者数 36人</p>			

〈所 管〉 総務部 人権庶務課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 人権政策費

事務事業名	男女平等推進事業	予算現額	2,649,000 円
		決算額	2,419,332 円
〈事業を行った成果・効果〉 第2次男女平等推進行動計画実施計画に基づく推進事業を実施したことで、市民及び職員の男女平等に対する意識醸成を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	講座開催事業		
〈事業費〉	147,600 円		
〈概 要〉	「あさか女と男セミナー」の開催 第1部 令和6年1月19日 「シェアするハウスワークでありがとう」(対面式、参加者数24人) 第2部 1月20日 「女性の元気が社会を変える」(対面式、参加者数16人) 第3部 1月9日～31日 「これだけは伝えたい！今からできる大切なこと」(動画配信、視聴回数79回)		
〈事業名〉	男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業		
〈事業費〉	67,200 円		
〈概 要〉	広報あさかに掲載 年2回(9月、3月) 9月号「子育てはONE(ワン)チーム～制度を使ってみんなで育児～」 3月号「あなたの中の『きつとこうだ！』はどんなこと？」		

〈所 管〉 総務部 人権庶務課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 人権政策費

事務事業名	男女平等相談事業	予算現額	3,143,000 円
		決算額	3,054,256 円
〈事業を行った成果・効果〉 女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談できる環境を整えたことで、問題の整理や解決の糸口を一緒に考え見つけることができました。 また、DV相談については、多様な相談内容等に対し、安全を第一に寄り添った相談を行い、問題解決につながるよう支援を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	女性総合相談事業		
〈事業費〉	540,000 円		
〈概 要〉	相談日 毎週木曜日 午前10時～午後3時 女性総合相談員が対応(面接相談のみ) 相談者数 延べ46人(相談件数 延べ57件)		
〈事業名〉	DV相談事業		
〈事業費〉	2,365,965 円		
〈概 要〉	相談日 毎週火曜日～日曜日 午前9時～午後5時 DV専門相談員による相談は 火・水・金・土曜日 午前10時～午後4時 電話相談または面接相談 相談者数 延べ313人(相談件数 延べ456件)		

〈所 管〉 市長公室 市政情報課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 市政情報費

事務事業名	情報公開及び個人情報保護事業	予算現額	6,040,000 円
		決算額	5,458,219 円
〈事業を行った成果・効果〉 情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。 また、個人情報保護法改正に伴い制定した朝霞市個人情報の保護に関する法律施行条例や朝霞市個人情報の取扱いに関する管理要領に基づき、各部署で個人情報保護管理者、個人情報保護担当者を選任しました。併せて、担当者・係長等を対象とした研修会を実施し、新たな個人情報保護制度に関する理解・啓発を行いました。 なお、令和5年度から義務化された、保有個人情報の漏えい等(おそれ含む)が発生した際の個人情報保護委員会への報告件数は1件でした。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業		
〈事業費〉	585,400 円		
〈概要〉	情報公開・個人情報保護審査会の開催 4回 情報公開・個人情報保護審議会の開催 3回		

〈所 管〉 市長公室 市政情報課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 市政情報費

事務事業名	文書管理事業	予算現額	13,557,000 円
		決算額	12,741,312 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和5年度から新たなファイリングシステムを導入し、各部署における入力作業等を平準化したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	保存文書等の管理事業		
〈事業費〉	8,587,799 円		
〈概要〉	文書保管委託 保管6,587箱(1か月平均) 入出庫487箱(1か月平均) 溶解処理委託 廃棄47,420kg 文書保存箱の購入 (大)1,000箱		
〈事業名〉	ファイリングシステムの維持管理事業		
〈事業費〉	2,892,560 円		
〈概要〉	・維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ・ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ・ファイリング用品の購入 ・各課で入力するシステムと市政情報課が管理するファイル基準表検索システムを統合して管理できる新システムの構築		
〈事業名〉	CD-ROM入力・検索システム作成事業		
〈事業費〉	1,240,668 円		
〈概要〉	令和3年度(2021年度)ファイル基準表9,324枚をCD-ROM化		

〈所 管〉 総務部 財政課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 財政管理費

事務事業名	ふるさと応援基金積立事業	予算現額	17,931,000 円																																
		決算額	6,882,378 円																																
〈事業を行った成果・効果〉 ふるさと納税寄附金をふるさと応援基金に積立てることで、寄附者の意向に沿った事業の財源として、翌年度以降に計画的に活用する準備を進めることができました。																																			
〈主な事業の成果〉																																			
〈事業名〉	ふるさと応援基金積立事業																																		
〈事業費〉	6,882,000 円																																		
〈概 要〉	令和5年4月～令和6年3月ふるさと納税受入分	ふるさと応援基金残高(令和6年3月末)																																	
	<table border="1"><thead><tr><th>受入メニュー</th><th>令和5年度受入額</th></tr></thead><tbody><tr><td>災害対策・防犯・市民生活</td><td>577,000</td></tr><tr><td>健康・福祉</td><td>1,061,000</td></tr><tr><td>教育・文化</td><td>1,981,000</td></tr><tr><td>環境・コミュニティ</td><td>219,000</td></tr><tr><td>都市基盤・産業振興</td><td>283,000</td></tr><tr><td>朝霞市におまかせ</td><td>2,761,378</td></tr><tr><td>合計</td><td>6,882,378</td></tr></tbody></table>	受入メニュー	令和5年度受入額	災害対策・防犯・市民生活	577,000	健康・福祉	1,061,000	教育・文化	1,981,000	環境・コミュニティ	219,000	都市基盤・産業振興	283,000	朝霞市におまかせ	2,761,378	合計	6,882,378	<table border="1"><thead><tr><th>前年度までの積立額</th><th>合計額</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,720,000</td><td>2,297,000</td></tr><tr><td>2,229,000</td><td>3,290,000</td></tr><tr><td>3,391,000</td><td>5,372,000</td></tr><tr><td>1,704,000</td><td>1,923,000</td></tr><tr><td>769,000</td><td>1,052,000</td></tr><tr><td>5,111,504</td><td>7,872,882</td></tr><tr><td>14,924,504</td><td>21,806,882</td></tr></tbody></table>	前年度までの積立額	合計額	1,720,000	2,297,000	2,229,000	3,290,000	3,391,000	5,372,000	1,704,000	1,923,000	769,000	1,052,000	5,111,504	7,872,882	14,924,504	21,806,882	
受入メニュー	令和5年度受入額																																		
災害対策・防犯・市民生活	577,000																																		
健康・福祉	1,061,000																																		
教育・文化	1,981,000																																		
環境・コミュニティ	219,000																																		
都市基盤・産業振興	283,000																																		
朝霞市におまかせ	2,761,378																																		
合計	6,882,378																																		
前年度までの積立額	合計額																																		
1,720,000	2,297,000																																		
2,229,000	3,290,000																																		
3,391,000	5,372,000																																		
1,704,000	1,923,000																																		
769,000	1,052,000																																		
5,111,504	7,872,882																																		
14,924,504	21,806,882																																		
	※「朝霞市におまかせ」には基金利子を含む。		単位:円																																

〈所 管〉 総務部 財産管理課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 財産管理費

事務事業名	公有財産管理事業	予算現額	3,839,000 円
		決算額	3,248,070 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和8年度から10年間の計画期間とする「朝霞市公共施設等マネジメント実施計画(第2期)」を策定するため、策定方針を定め、策定作業に着手することができました。 施設所管課において実施した施設点検や施設カルテの結果に基づき、修繕等を実施するための優先順位一覧(案)を作成することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	朝霞市公共施設等マネジメント実施計画策定		
〈事業費〉	803,000 円		
〈概 要〉	令和5年度 ・公共施設等マネジメント実施計画(第2期)の策定委託(委託業者:ランドブレイン株式会社埼玉事務所) ・公共施設等マネジメント実施計画(第2期)策定方針の決定(R5.8.10) ・公共施設等総合管理計画庁内検討委員会の開催 3回(①R5.5.24、②11.29、③R6.2.7) ・公共施設等マネジメント実施計画策定検討会議 1回(R6.3.18) ・施設点検及び施設カルテの結果に基づき、修繕等の優先順位(案)を作成		
	今後の予定(令和6年度) ・公共施設等総合管理計画庁内検討委員会の開催 5回を予定 ・公共施設等マネジメント実施計画策定検討会議 随時開催予定 ・公共施設等マネジメント実施計画(第2期)案のパブリック・コメント手続を実施(R6.10予定)		

〈所 管〉 総務部 財産管理課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 財産管理費

事務事業名	庁舎管理事業	予算現額	122,439,000 円
		決算額	106,573,449 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> 市庁舎内の蛍光灯をESCO手法によりLED化したことや、高圧電力の契約内容の見直しを行ったことで、電力使用量及び電力料金の縮減につなげることができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉 庁舎内照明LED化ESCO事業			
〈事業費〉 5,885,880 円			
〈概要〉 市庁舎のLED化に伴い、庁舎照明の維持管理を委託			
電力使用量(年間):令和5年度 1,069,248kWh / 令和4年度 1,148,979kWh (約7%削減)			
・令和5年4月から、庁舎本館、別館、議場棟及び外部車庫棟の照明をLED照明の運用開始			
・令和4年に庁舎内の照明を蛍光灯からLED照明に変更、変更済みのフロアから順次運用を開始			
〈事業名〉 高圧電力契約内容の見直し			
〈事業費〉 29,684,743 円			
〈概要〉 市庁舎の電力契約の見直し、変更			
電気料金(年間):令和5年度 29,684,743円 / 令和4年度 40,984,171円 (約27%削減)			
・令和5年7月までは、東京電力パワーグリッドと最終保障供給契約を締結			
・令和5年8月からは、東京電力エナジーパートナーと市場ハイブリッドプラン契約を締結			
※最終保障供給契約とは、小売電気事業者が急に撤退をした場合等に、契約に空白期間が生ずることなく電気を供給する制度で、通常契約よりも電気料金が割高になる傾向にあります。			

〈所 管〉 総務部 デジタル推進課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) デジタル推進費

事務事業名	電算管理事業	予算現額	326,809,000 円
		決算額	323,976,530 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> インターネットに接続できる公衆無線LAN設備を庁舎などに設置したことで、市民の利便性の向上と災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉 公衆無線LAN運用事業			
〈事業費〉 240,780 円			
〈概要〉 設置施設 庁舎、公民館、図書館など22施設			
利用者数 1か月平均14,475人(令和5年度実績)			

〈所 管〉 総務部 デジタル推進課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) デジタル推進費

事務事業名	デジタル推進事業	予算現額	13,220,000 円
		決算額	12,970,574 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  デジタルツール(AI-OCR及びRPA)を導入したことで、定型的な入力事務等の自動化に取り組み、業務の効率化を図ることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉                  〈事業名〉 AI-OCR及びRPA導入事業                  〈事業費〉 1,948,100 円                  〈概 要〉 導入部署 2部署(課税課、長寿はつらつ課)                  導入効果 課税課:軽自動車税の申告に係る事務で36時間削減(令和5年12月～令和6年3月)                  長寿はつらつ課:要介護認定・要支援認定申請に係る事務で36時間削減(令和5年10月～令和6年3月)</p>			

〈所 管〉 危機管理室

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 危機管理対策費

事務事業名	防災対策事業	予算現額	37,941,000 円																																				
		決算額	35,744,508 円																																				
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、排水ポンプの更新工事など各種事業を実施したことにより、防災対策を推進することができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉                  〈事業名〉 災害用備蓄食料の整備                  〈事業費〉 3,225,420 円                  〈概 要〉 備蓄食料 13,800食(レトルト、アルファ米) 単位:食</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>備蓄場所</th> <th>食料数</th> <th>備蓄場所</th> <th>食料数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> <td>第六小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>第二小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> <td>第七小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>第三小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> <td>第八小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>第四小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> <td>第九小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>第五小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> <td>第十小学校防災倉庫</td> <td>5,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈参考〉備蓄されているアルファ米</p>  <p>〈事業名〉 排水ポンプ更新工事                  〈事業費〉 22,836,000 円                  〈概 要〉 排水ポンプ更新1基(新規ポンプを内間木地区に設置)                  ・排水ポンプ設置個所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>口径</th> <th>吐出量</th> <th>配置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300φ</td> <td>30.0m<sup>3</sup>/min</td> <td>宮戸:田子山</td> </tr> <tr> <td>200φ</td> <td>6.0m<sup>3</sup>/min</td> <td>上内間木:旧東洋ポリマー 大字溝沼:泉橋下流右岸水路</td> </tr> <tr> <td>150φ</td> <td>4.0m<sup>3</sup>/min</td> <td>上内間木:うな茂水路 田島:朝霞ガーデン水路</td> </tr> </tbody> </table>				備蓄場所	食料数	備蓄場所	食料数	第一小学校防災倉庫	5,400	第六小学校防災倉庫	5,400	第二小学校防災倉庫	5,400	第七小学校防災倉庫	5,400	第三小学校防災倉庫	5,400	第八小学校防災倉庫	5,400	第四小学校防災倉庫	5,400	第九小学校防災倉庫	5,400	第五小学校防災倉庫	5,400	第十小学校防災倉庫	5,400	口径	吐出量	配置場所	300φ	30.0m <sup>3</sup> /min	宮戸:田子山	200φ	6.0m <sup>3</sup> /min	上内間木:旧東洋ポリマー 大字溝沼:泉橋下流右岸水路	150φ	4.0m <sup>3</sup> /min	上内間木:うな茂水路 田島:朝霞ガーデン水路
備蓄場所	食料数	備蓄場所	食料数																																				
第一小学校防災倉庫	5,400	第六小学校防災倉庫	5,400																																				
第二小学校防災倉庫	5,400	第七小学校防災倉庫	5,400																																				
第三小学校防災倉庫	5,400	第八小学校防災倉庫	5,400																																				
第四小学校防災倉庫	5,400	第九小学校防災倉庫	5,400																																				
第五小学校防災倉庫	5,400	第十小学校防災倉庫	5,400																																				
口径	吐出量	配置場所																																					
300φ	30.0m <sup>3</sup> /min	宮戸:田子山																																					
200φ	6.0m <sup>3</sup> /min	上内間木:旧東洋ポリマー 大字溝沼:泉橋下流右岸水路																																					
150φ	4.0m <sup>3</sup> /min	上内間木:うな茂水路 田島:朝霞ガーデン水路																																					

〈所 管〉 危機管理室  
 〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 危機管理対策費

事務事業名	地域防災推進事業	予算現額	13,912,000 円
		決算額	9,520,349 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          総合防災訓練・防災フェアを開催するなど、自主防災意識を醸成することで、地域防災力の向上を図ることができました。また、整備した飛沫対策のための備蓄物資を取り入れた避難所開設訓練等を行うことで、配備した物品の適正な運用の理解を促し、円滑な避難所運営を行うことができるようになりました。</p> <p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 総合防災訓練実施事業          〈事業費〉 4,462,803 円          〈概要〉 令和5年9月30日に朝霞の森で実施。          実施内容:マイタイムライン、カエルキャラバン、体験コーナー、消防・警察・自衛隊車両・災害協定機関ブースの展示</p> <p>〈事業名〉 自主防災活動等事業費補助事業          〈事業費〉 1,743,000 円          〈概要〉 補助対象:自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費          補助額:対象経費の4/5、2/3、1/2          補助件数:20件          補助内容:訓練補助 9団体、資機材整備補助 6団体、備蓄食料整備事業 5団体</p>			

〈所 管〉 危機管理室  
 〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 危機管理対策費

事務事業名	地域防災計画策定事業	予算現額	6,515,000 円
		決算額	6,514,200 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          前回改定から8年経過しており、現状に即した計画とし災害発生に備え、防災体制の強化を図るため、計画づくりを進めることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 地域防災計画改定事業          〈事業費〉 6,514,200 円          〈概要〉 令和5年度から6年度の継続費          令和5年度 防災アセスメント調査、庁内検討委員会、防災会議開催、各課検討(対策別マニュアル等の修正)</p> <p>〈今後の予定〉          令和6年度 地域防災計画改定、地域防災計画の作成、各種災害対応マニュアルの修正、業務継続計画案の修正          パブリックコメントの実施</p>			

〈所 管〉 危機管理室  
 〈予算区分〉 款) 総務費 項) 総務管理費 目) 危機管理対策費

事務事業名	防犯対策推進事業	予算現額	29,101,000 円
		決算額	26,717,339 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に要する経費に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p>			
〈事業名〉	青色防犯パトロールカー運行業務委託		
〈事業費〉	6,755,760 円		
〈概要〉	県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯を装備した車両で市内の小中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施		
〈事業名〉	防犯灯維持管理費補助事業		
〈事業費〉	6,907,200 円		
〈概要〉	対象:町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補助額:1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件数:64団体		
〈事業名〉	防犯カメラ設置工事費補助事業		
〈事業費〉	1,315,000 円		
〈概要〉	対象:町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び設置工事費に要する経費 補助額:補助対象経費の合計額の4/5 限度額20万円 件数:2団体		
〈事業名〉	防犯灯LED化促進事業費補助事業		
〈事業費〉	6,903,000 円		
〈概要〉	対象:町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補助額:対象経費の4/5 件数:25団体 247灯		

〈所 管〉 市長公室 政策企画課  
 〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) 政策総務費

事務事業名	総合計画推進事業	予算現額	999,000 円
		決算額	665,600 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            外部評価委員会を開催し、市が実施した施策の自己評価結果に対して外部の視点で意見・提言をいただき、評価結果の客観性及び透明性を高めた上で、市の施策の改善に取り組むことができました。また、令和4年2月に策定した行政改革推進基本方針に基づき、毎年度、実施計画を定めることで、新たな行政課題へ早期に対応できる体制を構築することができました。加えて、前年度の実績について、行政改革幹事会の審議を踏まえ、外部評価委員会においても効果検証を行うことで、行政コストの削減や市民サービスの向上を図るための取組を効果的に進めることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p>			
〈事業名〉	外部評価委員会会議運営事業		
〈事業費〉	665,600 円		
〈概要〉	外部評価委員会の開催 6回 市が実施した施策評価結果に対する意見、提言 外部評価結果報告書の提出(8月) 外部評価委員会の所見に関する検討結果の報告(2月)		
〈事業名〉	行政改革推進事業		
〈事業費〉	0 円		
〈概要〉	行政改革推進実施計画【令和4年度実績報告】の決定 行政改革推進実施計画【令和5年度版】、【令和6年度版】の策定		

〈所 管〉 市長公室 政策企画課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) 政策総務費

事務事業名	第6次総合計画策定事業	予算現額	14,911,000 円
		決算額	10,412,544 円
〈事業を行った成果・効果〉 第6次朝霞市総合計画の策定に当たり、幅広い市民の意見を生かした計画とするため、市民意識調査や青少年アンケート、小中学生の意見を聴取したほか、分野別市民懇談会等を開催するなど、市民参画の機会を充実させました。 また、総合計画審議会を3回開催し、市民意識調査等でいただいたご意見を踏まえて計画づくりを進めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	第6次総合計画策定事業		
〈事業費〉	10,412,544 円		
〈概 要〉	審議会の開催(計3回) 総合計画策定支援業務の委託 総合計画策定に当たっての意見募集の開始 市民意識調査(3,000人)及び青少年アンケート(1,000人)の実施 分野別市民懇談会の実施(全5分野 計64人) 小中学生の意見聴取の実施(小中学生 計2,385人)		

〈所 管〉 市長公室 政策企画課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) 政策総務費

事務事業名	朝霞地区4市共用火葬場設置検討事業	予算現額	33,000 円
		決算額	4,818 円
〈事業を行った成果・効果〉 朝霞地区4市に公設火葬場の設置を検討するため、4市の市長で組織する「朝霞地区4市共用火葬場設置検討協議会(以下「協議会」とする)」を設置しました。また、協議会に付すべき事項を協議するため、4市の企画及び環境部門を所掌する部長及び課長で組織する「朝霞地区4市共用火葬場設置検討協議会調整会議」を設置しました。 なお、事務局は4市の担当で組織し、事務局長は志木市として、基本構想(案)の検討を行いました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	朝霞地区4市共用火葬場設置検討事業		
〈事業費〉	4,818 円		
〈概 要〉	朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想(案)の検討 朝霞地区4市共用火葬場設置検討協議会の開催 2回 朝霞地区4市共用火葬場設置検討協議会調整会議の開催 1回		

〈所 管〉 市長公室 シティ・プロモーション課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) シティ・プロモーション費

事務事業名	シティ・プロモーション事業	予算現額	4,173,000 円
		決算額	3,649,236 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> 市のブランドタグライン「むさしのフロントあさか」や市キャラクター「ぼぼたん」をはじめ、地域資源等を活用したプロモーションを展開することで、市民の愛着醸成や市の認知度向上に寄与することができました。また、各会議の議論により、市のプロモーションの方向性の確認及び新たな朝霞らしさを発見する機会を得ることができ、市の魅力を市内外へ発信することができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉	シティ・プロモーション会議等実施事業		
〈事業費〉	904,264 円		
〈概要〉	①シティ・プロモーション委員会の開催(2回)・・・シティ・セールス朝霞ブランドの選定の協議 ②朝霞市民プロモーションミーティングの開催(4回)・・・冊子「わたしの”あさか時間”」作成 ③シティ・プロモーション庁内推進委員会(3回)・・・Instagramでの情報発信 上記3つの会議体が相互に情報共有、助言等で連携、効果的なシティ・プロモーションについて検討  ・広報アドバイザーとのシティ・プロモーション会議 14回開催 ・シティ・プロモーション研修 2回 合計参加者数57人		
〈事業名〉	シティ・プロモーション事業の推進		
〈事業費〉	2,673,581 円		
〈概要〉	・朝霞駅南口、東口、朝霞台駅～北朝霞駅連絡通路の柱巻きを、市のブランドタグライン「むさしのフロントあさか」と市キャラクターぼぼたんを効果的に取り入れたデザインにリニューアル ・市内の公園を中心にドラマの撮影等を受け入れたことによる市の認知度の向上 ・市キャラクターぼぼたんが市内外のイベントに積極的に参加したことによる市のPR ・包括連携協定を締結している株式会社カインズと連携した彩夏祭でブースを出展、ぼぼ鳴子のワークショップの開催(353個を完売) ・ナナコライブラリーFMで放送中の「ラジオdeむさしのフロントあさか」で、市政情報や市の魅力を発信。 毎月第1月曜日午前8時～(他、再放送4回・YouTube配信あり)		

〈所 管〉 市長公室 シティ・プロモーション課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) シティ・プロモーション費

事務事業名	広報事業	予算現額	5,647,000 円
		決算額	5,611,429 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> ホームページやテレビ埼玉のデータ放送、SNS等を活用し情報発信をしたことで、市民へ防災情報や市のお知らせを周知することができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉	ホームページ維持管理事業		
〈事業費〉	3,502,318 円		
〈概要〉	市ホームページの管理・運営及び市民へ情報発信 トップページアクセス数 1,976,390件		
〈事業名〉	防災情報等データ放送発信事業		
〈事業費〉	660,000 円		
〈概要〉	テレビ埼玉のデータ放送を利用した防災に関する情報や市の事業等の周知 掲載記事 36件		

〈所 管〉 市長公室 シティ・プロモーション課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 政策企画費 目) シティ・プロモーション費

事務事業名	広報あさか発行事業	予算現額	36,549,000 円
		決算額	34,479,448 円
〈事業を行った成果・効果〉 広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 広報あさか発行事業 〈事業費〉 34,479,448 円 〈概 要〉 広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 市民に市政の内容を周知するとともに、市政に対する市民参加を促進するため、行政情報や新規施策等を掲載した 広報紙を発行した。 〈印刷部数〉 約70,000部(1か月平均) 〈配布部数〉 約68,900部(1か月平均)			

〈所 管〉 総務部 課税課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 徴税費 目) 課税費

事務事業名	固定資産税等賦課事業	予算現額	38,142,000 円
		決算額	37,595,556 円
〈事業を行った成果・効果〉 賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用業務を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことが できました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 課税資料作成業務委託 〈事業費〉 29,370,000 円 〈概 要〉 航空写真撮影、土地評価(評価替えを含む)、土地家屋現況図経年異動修正、税務地図情報システム・家屋評価シス テムに係る保守・運用業務			

〈所 管〉 総務部 課税課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 徴税費 目) 課税費

事務事業名	軽自動車税等賦課事業	予算現額	3,514,000 円
		決算額	3,102,030 円
〈事業を行った成果・効果〉 原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを交付したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。また、特定小型原動機付自動車(電動キックボード等)に対応した専用ナンバープレートの交付を令和5年7月3日から開始しました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	ご当地ナンバープレート導入事業		
〈事業費〉	647,812 円		
〈概 要〉	原動機付自転車用ナンバープレートの購入		
	(内訳)	(購入枚数)	
	ぼぼたんナンバープレート	900枚	
	彩夏ちゃんナンバープレート	347枚	
	特定小型原動機付自転車標識	200枚	

〈所 管〉 総務部 収納課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 徴税費 目) 収税费

事務事業名	市税徴収事業	予算現額	96,564,000 円
		決算額	93,334,516 円
〈事業を行った成果・効果〉 コンビニエンスストア、クレジットカード、スマートフォンアプリと多岐にわたる収納方法を取り入れたことで、納税者の利便性の向上と納付機会の拡充を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、電話その他文書による催告を実施したことで、早期の滞納解消につなげることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	市税等収納代行事業		
〈事業費〉	12,904,529 円		
〈概 要〉	コンビニ	市税 117,603 件	2,700,367,189 円
	スマホ	市税 7,825 件	226,919,107 円
	クレジット	市税 4,030 件	150,581,000 円
		国保 54,636 件	948,990,409 円
		国保 3,650 件	77,523,274 円
		国保 1,156 件	35,492,700 円
〈事業名〉	納税コールセンター事業		
〈事業費〉	10,560,000 円		
〈概 要〉	電話発信件数	23,956 件	(うち接触件数 5,090 件)
	文書催告件数	6,040 件	
	催告に係る未納額	321,299,845 円	
	うち納付額	151,720,157 円	

〈所 管〉 市民環境部 総合窓口課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 戸籍住民基本台帳費 目) 戸籍住民基本台帳費

事務事業名	戸籍管理事業	予算現額	34,784,000 円
		決算額	24,217,983 円
〈事業を行った成果・効果〉 戸籍情報連携に関するシステム改修とあわせ、戸籍システム端末を増設したことで、令和6年3月から開始した戸籍情報連携を円滑に実施するとともに、本籍地以外の市区町村の窓口でも戸籍証明書等を取得できる戸籍証明の広域交付制度に対応することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	戸籍管理事業		
〈事業費〉	5,293,200 円		
〈概 要〉	戸籍電算システムの保守及び更新作業	3,907,200円	
	システムセキュリティ強化のための二要素認証導入	72,600円	
	届書等情報を作成するための届書連携用スキャナ導入	26,400円	
	戸籍広域交付に対応するための戸籍システム端末増設	1,287,000円	

〈所 管〉 市民環境部 総合窓口課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 戸籍住民基本台帳費 目) 戸籍住民基本台帳費

事務事業名	住民基本台帳管理事業	予算現額	55,223,000 円
		決算額	43,177,270 円
〈事業を行った成果・効果〉 マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	住民票等コンビニ交付事業		
〈事業費〉	10,718,023 円		
〈概 要〉	コンビニ交付件数		
	住民票の写し	15,204件	
	印鑑登録証明書	10,215件	
	課税所得・非課税証明書	1,660件	
	合計	27,079件	
	交付手数料	5,415,800円 (1件200円)	

〈所 管〉 市民環境部 総合窓口課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 戸籍住民基本台帳費 目) 戸籍住民基本台帳費

事務事業名	市民葬事業	予算現額	6,513,000 円
		決算額	6,509,883 円
〈事業を行った成果・効果〉 市が委託した葬儀社で市指定の仕様により市民が葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	市民葬事業		
〈事業費〉	6,509,883 円		
〈概 要〉	1件あたりの費用負担額	葬儀を行う場合	20,000 円
		火葬のみを行う場合	10,000 円
	利用件数	葬儀を行う場合	286 件
		火葬のみを行う場合	67 件

〈所 管〉 市民環境部 総合窓口課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 戸籍住民基本台帳費 目) 住居表示整備費

事務事業名	住居表示整備事業	予算現額	1,145,000 円
		決算額	981,950 円
〈事業を行った成果・効果〉 「あずま南地区」の現地調査や図面作成等を業者に委託し、また、住居表示整備審議会において町名の変更案などを審議したことで、住居表示実施の準備を進めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	住居表示整備事業		
〈事業費〉	981,950 円		
〈概 要〉	住居表示整備業務委託 委託業務内容(計画準備・作業スケジュール作成、街区割案及び街区符号案策定、現地調査等) 住居表示整備審議会 第1回 令和5年7月6日 第2回 令和5年10月4日 「あずま南地区」の住居表示実施に向けて、町割りや町名の変更案について審議		

〈所 管〉 市民環境部 地域づくり支援課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 地域づくり支援費 目) 地域づくり支援費

事務事業名	自治振興事業	予算現額	20,900,000 円
		決算額	19,807,408 円
〈事業を行った成果・効果〉 自治会・町内会及び自治会連合会に運営に係る費用の一部を補助したことで、自治振興活動に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	自治振興事業		
〈事業費〉	12,347,200 円		
〈概 要〉	補助金内訳 自治会連合会 1,200,000円 自治会・町内会 均等割50,000円、世帯割300円 交付団体数 72団体(71自治会・町内会及び自治会連合会)		

〈所 管〉 市民環境部 地域づくり支援課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 地域づくり支援費 目) 地域づくり支援費

事務事業名	コミュニティ推進事業	予算現額	40,944,000 円
		決算額	40,928,610 円
〈事業を行った成果・効果〉 朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。また、市民まつりの鳴子踊りに参加する小学校及び中学校に対し、その費用の一部を補助したことで、本市の文化に親しみ、ふるさと意識を醸成し、児童及び生徒の健全な育成を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	市民まつり助成事業		
〈事業費〉	38,500,000 円		
〈概 要〉	交付団体 朝霞市コミュニティ協議会 第40回朝霞市民まつり「彩夏祭」 ・開催日程: 令和5年8月4日(金)～6日(日)・11月4日(土) ・来場者数: 約73万人(8月)・約26万人(11月) ・打ち上げ花火: 1万発(8月は中止、11月に実施) ・関八州よさこいフェスタ参加チーム: 98チーム 約6,000人 ・第40回記念関八州交流グランドパレードの実施や記念オリジナルフレーム切手の制作		
〈事業名〉	朝霞市鳴子踊り参加促進支援事業		
〈事業費〉	1,700,000 円		
〈概 要〉	朝霞市鳴子踊り参加促進支援事業補助金 ○継続参加校 20万円×6校(小学校3校・中学校3校) ○再準備 50万円×1校		

〈所 管〉 市民環境部 地域づくり支援課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 地域づくり支援費 目) 地域づくり支援費

事務事業名	市民活動支援ステーション運営事業	予算現額	3,982,000 円
		決算額	3,947,535 円
〈事業を行った成果・効果〉 NPO法人などの市民活動団体に補助金を交付するとともに、市民活動の啓発や団体の運営支援、イベントボランティアの活動環境の整備を目的とした事業を実施したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	市民活動団体支援補助金		
〈事業費〉	420,000 円		
〈概要〉	市民活動団体が実施する事業に対する補助(事業補助) 14団体		
〈事業名〉	地域デビュー支援セミナー(シニア共助担い手塾)		
〈概要〉	開催日 令和6年1月27日(土)		
	内 容 ①基調講演・対談(人生100年時代をどう楽しく生きるか) ②活動体験(ノルディック・ウォーク、ユニカール)		
	③相談会(就労相談、ライフプラン、健康測定他)		
	参加者数 延べ145人(講演・対談40人、体験・相談105人)		
〈事業名〉	市民活動パネル展		
〈概要〉	開催場所 カインズ朝霞店、内間木公民館、北朝霞公民館、市役所市民ホール他		
	延べ112日間開催		
〈事業名〉	イベントボランティア活動環境整備		
〈事業費〉	375,650 円		
〈概要〉	イベントボランティアの活動環境を整備するため、ボランティア保険料の負担と揃いのTシャツを支給(支給者数 96人)ボランティア保険加入者 83人×550円(年間保険料)		

〈所 管〉 市民環境部 地域づくり支援課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 地域づくり支援費 目) 消費生活対策費

事務事業名	市民相談事業	予算現額	4,020,000 円
		決算額	4,017,961 円
〈事業を行った成果・効果〉 弁護士による無料の法律相談を実施したことで、日常生活における様々な法律的問題や悩み解決のための糸口を見つけるための支援ができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	法律相談事業		
〈事業費〉	3,840,000 円		
〈概要〉	相談日 毎週水・金曜日		
	相談時間 10時～正午 13時～15時(1組30分)		
	相談員 弁護士(1人体制)		
	相談件数 666件		

〈所 管〉 市民環境部 地域づくり支援課

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 地域づくり支援費 目) 消費生活対策費

事務事業名	消費生活相談事業	予算現額	8,780,000 円
		決算額	7,925,817 円
〈事業を行った成果・効果〉 日々複雑化・多様化する消費者トラブルに対し、消費生活相談の中で解決に向けての助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済につなげることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	消費生活相談事業		
〈事業費〉	7,778,944 円		
〈概 要〉	相談日 毎週月～金曜日		
	相談時間 10時～正午 13時～16時		
	相談員 消費生活相談員(2～3人体制)		
	相談件数 783件		

〈所 管〉 市民環境部 内間木支所

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 支所及び出張所費 目) 内間木支所費

事務事業名	管理事業(内間木支所)	予算現額	8,433,000 円
		決算額	6,816,802 円
〈事業を行った成果・効果〉 公共施設等マネジメント実施計画に基づき、内間木支所庁舎の耐震診断調査を行ったことで、建物の耐震性能が判明し、今後の耐震改修の必要性を認識することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	内間木支所長寿命化対策(耐震診断調査)		
〈事業費〉	2,827,000 円		
〈概 要〉	経年劣化を踏まえ、(一財)日本建築防災協会の指針に基づいて耐震診断を実施		
	耐震診断結果:補強が必要		
	建物現況:延べ床面積:339.59㎡		
	構造:RC造 階数:2階		

〈所 管〉 市民環境部 朝霞台出張所

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 支所及び出張所費 目) 朝霞台出張所費

事務事業名	窓口事業(朝霞台出張所)	予算現額	9,818,000 円
		決算額	8,780,766 円
〈事業を行った成果・効果〉 証明書等の交付手数料の支払いに、キャッシュレス決済を可能とする環境を整えたことで、市民の利便性の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 朝霞台出張所キャッシュレス決済導入事業 〈事業費〉 187,976 円 〈概 要〉 令和6年3月18日から利用開始 キャッシュレス決済と連動したPOSレジを導入 〈キャッシュレス決済可能な手数料〉住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑登録証明書、課税(非課税)証明書など 〈利用できる決済手段〉クレジットカード、電子マネー、コード決済(ほぼ全てのキャッシュレス決済に対応)			

〈所 管〉 市民環境部 朝霞駅前出張所

〈予算区分〉 款) 総務費 項) 支所及び出張所費 目) 朝霞駅前出張所費

事務事業名	窓口事業(朝霞駅前出張所)	予算現額	75,290,000 円
		決算額	74,944,632 円
〈事業を行った成果・効果〉 旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 旅券(パスポート)の申請受付・交付事業 〈事業費〉 67,905,667 円 〈概 要〉 申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 4,802件			

### 第3款 民生費

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 社会福祉総務費

事務事業名	民生委員児童委員活動事業	予算現額	21,774,000 円
		決算額	21,410,248 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 民生委員児童委員活動事業</p> <p>〈事業費〉 21,410,248 円</p> <p>〈概 要〉 民生委員児童委員活動費 17,228,000円 146人(令和6年3月末時点)</p> <p>民生委員児童委員協議会活動費 88,888円</p> <p>地区民生委員児童委員協議会活動費 960,000円 6地区</p> <p>民生委員推薦会の開催 1回</p>			

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 社会福祉総務費

事務事業名	社会福祉増進事業	予算現額	134,087,000 円
		決算額	125,498,680 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 地域における健康づくりや生きがいづくりなどのために、市内民間団体に補助金を交付したことで、保健福祉活動の振興を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 地域保健福祉活動振興事業</p> <p>〈事業費〉 1,699,600 円</p> <p>〈概 要〉 交付団体数15団体</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 社会福祉協議会補助事業</p> <p>〈事業費〉 122,644,900 円</p> <p>〈概 要〉 社会福祉協議会人件費補助 117,679,000円</p> <p>事務事業費補助 4,965,900円</p>			

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 社会福祉総務費

事務事業名	福祉相談事業	予算現額	28,755,000 円
		決算額	20,117,782 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> 新たに家計改善支援事業として、生活困窮者に家計管理や各種給付制度の利用にむけた支援、債務整理に関する支援を行い、生活改善を図りました。 生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、生活困窮者等の自立支援をすることができました。また、子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習や進路、子育て相談等の学習支援事業を行うことで、居場所づくりや高校進学支援ができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉	生活困窮者自立相談支援事業		
〈事業費〉	11,075,329 円		
〈概 要〉	生活困窮者自立支援相談 福祉相談支援員3人(4月～9月)、2人(10月～3月)配置 相談件数 749件 住宅確保給付金 支給者数 8人 支給月数 延べ27か月 家計改善支援 支援者数 21人 延べ相談件数 44件 (R5.7.1～R6.3.31実績)		
〈事業名〉	生活困窮者等学習支援事業		
〈事業費〉	1,351,350 円		
〈概 要〉	ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で学習教室や家庭訪問・面談での支援を実施 利用者数 31人(中学性20人、高校生10人、高校生世代1人※) ※中学校修了後、18歳に達する日以降、最初の3月31日までの間にある方 学習教室 46回 延べ 477人(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 家庭訪問・面談 延べ95回		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉総務費

事務事業名	朝霞地区福祉会負担事業	予算現額	14,269,000 円
		決算額	14,269,000 円
<b>〈事業を行った成果・効果〉</b> 施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で、みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を負担したことで、適切な運営を行うことができました。			
<b>〈主な事業の成果〉</b>			
〈事業名〉	朝霞地区福祉会負担事業		
〈事業費〉	14,269,000 円		
〈概 要〉	みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ 3,491人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 152人 すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ3,805人		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉総務費

事務事業名	障害者プラン・障害福祉計画推進事業	予算現額	2,172,000 円
		決算額	1,889,800 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和6年度から令和11年度を計画期間とする第6次障害者プラン及び令和6年度から令和8年度を計画期間とする第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画を策定したほか、障害者自立支援協議会の専門部会として、こども部会を2回、地域生活支援拠点部会を2回、権利擁護部会を1回、精神包括ケア部会を2回開催し、障害者等に必要な支援を円滑に行うことができるよう、福祉等関連機関の連絡調整や協議をすることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	障害者プラン・障害福祉計画推進事業		
〈事業費〉	1,872,800 円		
〈概 要〉	障害者プラン推進委員会の開催 4回 障害者自立支援協議会の開催 8回(内専門部会7回)		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉総務費

事務事業名	障害者スポーツ・レクリエーション事業	予算現額	522,000 円
		決算額	139,636 円
〈事業を行った成果・効果〉 市内の障害者団体等が実施するスポーツ活動、レクリエーション活動などのイベントを支援し、障害者の余暇活動の質の向上、親睦及び交流を通じ、社会参加を促進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	障害者レクリエーション事業補助事業		
〈事業費〉	30,231 円		
〈概 要〉	補助団体数 2団体 補助金交付額 30,231円(14,238円・15,993円) 実施内容 フライングディスク大会・カラオケ大会 参加者数 計37人		
〈事業名〉	障害者芸術体験教室		
〈事業費〉	10,324 円		
〈概 要〉	陶芸体験教室と芸術体験教室の実施 参加者数 陶芸体験教室 12人 芸術体験教室 14人 展示会来場者延べ数 32人		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉費

事務事業名	障害者医療・手当給付事業	予算現額	599,382,000 円
		決算額	557,740,104 円
〈事業を行った成果・効果〉 重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	育成医療費負担事業	受給者証交付者数 延べ13人	支給件数 延べ55件
〈事業費〉	2,368,288 円		
〈事業名〉	重度心身障害者医療費支給事業	受給者証交付者数 1,763人	支給件数 延べ44,394件
〈事業費〉	191,291,699 円		
〈事業名〉	精神障害者通院医療費助成事業	支給者数 520人	支給件数 延べ14,745件
〈事業費〉	7,730,060 円		
〈事業名〉	難病患者見舞金支給事業	支給者数 905人	
〈事業費〉	18,100,000 円		
〈事業名〉	在宅重度心身障害者手当支給事業	支給件数 延べ 22,872件	
〈事業費〉	114,501,000 円		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉費

事務事業名	障害福祉助成事業	予算現額	44,730,000 円
		決算額	41,633,474 円
〈事業を行った成果・効果〉 障害福祉に関する各種助成を実施したことで、障害のある人の自立生活の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	在宅重度心身障害者紙おむつ支給事業	一定の要件を満たした障害のある人に紙おむつを支給	
〈事業費〉	4,263,787 円	支給件数1,028件	
〈事業名〉	身体障害者等診断書料助成事業	新規の手帳取得者に上限5,000円を補助	
〈事業費〉	1,278,510 円	支給者数275件	
〈事業名〉	福祉タクシー利用料金助成事業	1枚につき初乗運賃相当額500円を助成(一人当たり上限30枚)	
〈事業費〉	4,737,420 円	交付者数422人 利用券利用枚数7,329枚	
〈事業名〉	自動車燃料費補助事業	年間補助限度額 一人あたり15,000円	支給者数 874人
〈事業費〉	12,494,202 円		
〈事業名〉	交通系ICカード補助事業	年間補助限度額 一人あたり15,000円	支給者数 1,048人
〈事業費〉	14,821,250 円		

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉費

事務事業名	障害者生活支援事業	予算現額	3,410,925,000 円
		決算額	3,383,121,600 円

〈事業を行った成果・効果〉

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことに寄与することができました。また、在宅の障害児及びその家族が安心して生活していくため、児童発達支援センターにおいて、障害児等療育支援事業を実施したことで、身近な地域において、療育指導や相談等を受けられる体制を充実させることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 コミュニケーション支援事業

〈事業費〉 18,322,768 円

〈概 要〉 手話通訳者派遣回数 464回 要約筆記者派遣回数 7回

〈事業名〉 移動支援事業

〈事業費〉 51,413,424 円

〈概 要〉 日常生活上必要不可欠な社会参加の際の移動を支援 利用時間 延べ16,405時間

〈事業名〉 補装具費支給事業

〈事業費〉 18,399,287 円

〈概 要〉 購入件数 94回 修理件数 47回

〈事業名〉 障害児(者)生活サポート事業

〈事業費〉 14,192,400 円

〈概 要〉 外出、送迎など、地域での生活を一人あたり年間150時間を限度として支援 利用時間 延べ6,012時間

〈事業名〉 障害児等療育支援事業

〈事業費〉 534,463 円

〈概 要〉 児童発達支援センターにおいて、人材養成や事業所への訪問指導、巡回支援、個別の相談支援を実施

- ・児童発達支援センター等の質の向上と人材養成 1回実施
- ・児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所へのヒアリング 28ヶ所
- ・放課後児童クラブへのヒアリング 21ヶ所
- ・放課後児童クラブへの巡回支援 5ヶ所
- ・障害が疑われる子ども等への個別相談支援 10回実施

〈事業名〉 介護給付・訓練等給付事業

〈事業費〉 3,222,197,396 円

〈概 要〉 障害者総合支援法にもとづき自立支援給付を提供

〈主な障害福祉サービスの実績〉

サービス名	金額	利用者数 (延べ人数)	サービス名	金額	利用者数 (延べ人数)
居宅介護	220,459,677円	1,598人	就労継続支援A型	28,193,692円	152人
重度訪問介護	35,232,447円	38人	就労継続支援B型	289,813,692円	2,346人
行動援護	3,512,873円	53人	就労定着支援	14,635,657円	419人
同行援護	17,063,810円	216人	計画相談支援	46,228,544円	2,647人
療養介護	37,532,170円	126人	地域移行	554,415円	8人
生活介護	608,328,825円	2,349人	地域定着支援	929,338円	2,897人
短期入所	29,468,919円	341人	障害児相談支援	47,813,904円	2,472人
施設入所支援	153,343,292円	1,002人	児童発達支援	475,687,606円	3,718人
共同生活援助	347,255,385円	1,302人	放課後等デイサービス	624,917,253円	4,908人
宿泊型自立訓練	2,756,271円	23人	保育所等訪問支援	12,304,438円	657人
自立生活援助	517,875円	34人	居宅訪問型児童発達	656,723円	12人
自立訓練(機能訓練)	1,454,524円	15人	特定障害者特別給付費	23,777,847円	2,210人
自立訓練(生活訓練)	42,446,086円	268人	高額障害福祉サービス等給付費	517,979円	8人
就労移行支援	156,794,154円	722人			

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 障害福祉費

事務事業名	障害者施設等運営支援事業	予算現額	430,008,000 円
		決算額	428,672,248 円
〈事業を行った成果・効果〉 障害福祉サービスを提供したことや、各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	総合福祉センター指定管理料(指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会)		
〈事業費〉	156,721,000 円		
〈概要〉	・障害福祉サービス事業	156,721,000円	利用者数 延べ12,640人
	・障害相談支援事業	30,267,000円	利用者数 延べ6,090人
	・障害就労支援事業	25,804,000円	利用者数 延べ2,553人 新規登録者数38人 就職者数 延べ28人
〈事業名〉	障害者ふれあいセンター指定管理料(指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会)		
〈事業費〉	119,052,000 円		
〈概要〉	・障害福祉サービス事業	119,052,000円	利用者数 延べ8,152人
	・障害者相談支援事業	13,226,000円	利用者数 延べ2,036人
〈事業名〉	地域活動支援センター事業		
〈事業費〉	34,306,848 円		
〈概要〉	対象施設 3施設(れすと、ぱれっと、レモンの木) 利用者 延べ2,858人		

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) 総合福祉センター費

事務事業名	施設改修事業(総合福祉センター)	予算現額	87,769,000 円
		決算額	66,238,500 円
〈事業を行った成果・効果〉 総合福祉センターの空気調和設備の改修を段階的に行うことで、安心して利用できる環境を整えることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	総合福祉センター空調機改修事業		
〈事業費〉	55,857,500 円		
〈概要〉	室外機6系統、室内機46機の更新		
	GHP3	1階就労支援B型作業所系統(10台)	
	GHP5	1階生活介護作業所系統(11台)	
	GHP10	2階リフレッシュ室系統(7台)	
	GHP20	3階児童館事務室系統(4台)	
	GHP21	3階事務室系統(10台)	
	GHP22	3階相談室系統(4台)	

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 社会福祉費 目) (仮称)福祉複合施設建設費

事務事業名	(仮称)福祉複合施設建設事業	予算現額	8,136,000 円
		決算額	7,505,952 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  (仮称)福祉複合施設に関する基本構想及び基本計画を策定したことで、施設建設の方向性を示すことができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 (仮称)福祉複合施設建設基本構想等策定事業</p> <p>〈事業費〉 7,467,900 円</p> <p>〈概 要〉 令和5年11月基本構想、令和6年1月基本計画策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)朝霞市福祉等複合施設建設プロジェクト・チーム設置</li> <li>・基本構想の策定に向けた行政視察(杉並区ウェルファーム杉並、所沢市こどもと福祉の未来館)</li> <li>・市民等ニーズヒアリング(自治会町内会、福祉関係団体、障害者団体、幼稚園、保育園)</li> <li>・(仮称)朝霞市福祉等複合施設基本構想(素案)に係る住民説明会(2回)</li> <li>・(仮称)朝霞市福祉等複合施設基本構想(素案)に係るパブリックコメント(9月1日から10月2日)</li> </ul>			

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉総務費

事務事業名	介護保険利用者負担軽減対策費補助事業	予算現額	75,368,000 円									
		決算額	70,960,680 円									
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。</p>												
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業</p> <p>〈事業費〉 61,784,074 円</p> <p>〈概 要〉 対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第4段階の人                  利用件数 延べ21,299件</p>												
支給段階		所得区分の算定										
第1段階	補助対象額の2分の1	世帯全員が住民税非課税の方で、 <b>※高齢福祉年金受給者※</b>										
第2段階	補助対象額の2分の1	世帯全員が住民税非課税の方で、前年の本人合計所得金額と課税年金収入額、非課税年金収入額(遺族年金と障害年金)の合計が80万円以下の方										
第3段階	補助対象額の4分の1	世帯全員が住民税非課税の方で、前年の本人合計所得金額と課税年金収入額、非課税年金収入額(遺族年金と障害年金)の合計が120万円以下の方										
第4段階	補助対象額の8分の1	世帯全員が住民税非課税の方で、前年の本人合計所得金額と課税年金収入額、非課税年金収入額(遺族年金と障害年金)の合計が120万円超の方										
区分	第1段階				第2段階				第3段階			
	件数	延べ人数	金額	1人あたりの給付額	件数	延べ人数	金額	1人あたりの給付額	件数	延べ人数	金額	1人あたりの給付額
令和5年度	0件	0人	0円	0円	5,218件	4,738人	26,425,729円	5,577円	4,386件	3,968人	13,888,601円	3,500円
区分	第4段階				合 計				前年伸率		全 体	
	件数	延べ人数	金額	1人あたりの給付額	件数	延べ人数	金額	金額	件数	金額	1人あたりの給付額	
令和5年度	13,736件	12,593人	21,469,744円	1,705円	23,340件	21,299人	61,784,074円		102.8%	80.9%	2,901円	

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	高齢者自立生活支援事業	予算現額	98,406,000 円																																
		決算額	87,680,615 円																																
<p>〈事業を行った成果・効果〉 在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。</p>																																			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>対象者等</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活支援員派遣事業</td> <td>1,334,290円</td> <td>要介護認定非該当者、要支援・要介護者</td> <td>利用者数 21人</td> </tr> <tr> <td>寝具類乾燥車派遣事業</td> <td>539,000円</td> <td>ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者</td> <td>利用者数 19人、派遣回数 245回</td> </tr> <tr> <td>高齢者移送サービス事業</td> <td>17,128,880円</td> <td>移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者</td> <td>登録者数 508人</td> </tr> <tr> <td>地域密着型サービス等整備助成事業費等補助事業</td> <td>14,000,000円</td> <td>「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」のサービスを開始する事業者</td> <td>対象事業者 1者</td> </tr> <tr> <td>ねたきり老人等手当支給事業</td> <td>11,190,000円</td> <td>ねたきりや重度の認知症高齢者</td> <td>支給者数 124人、支給月数 延べ1,119月</td> </tr> <tr> <td>高齢者入浴助成事業</td> <td>102,240円</td> <td>ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者</td> <td>利用者数 3人、利用回数 延べ213回</td> </tr> <tr> <td>高齢者バス・鉄道共通カード給付事業</td> <td>32,008,000円</td> <td>年度内において70歳以上の高齢者</td> <td>新規対象者数 1,094人 継続者数 14,363人</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業費	対象者等	その他	生活支援員派遣事業	1,334,290円	要介護認定非該当者、要支援・要介護者	利用者数 21人	寝具類乾燥車派遣事業	539,000円	ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者	利用者数 19人、派遣回数 245回	高齢者移送サービス事業	17,128,880円	移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者	登録者数 508人	地域密着型サービス等整備助成事業費等補助事業	14,000,000円	「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」のサービスを開始する事業者	対象事業者 1者	ねたきり老人等手当支給事業	11,190,000円	ねたきりや重度の認知症高齢者	支給者数 124人、支給月数 延べ1,119月	高齢者入浴助成事業	102,240円	ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者	利用者数 3人、利用回数 延べ213回	高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	32,008,000円	年度内において70歳以上の高齢者	新規対象者数 1,094人 継続者数 14,363人
事業名	事業費	対象者等	その他																																
生活支援員派遣事業	1,334,290円	要介護認定非該当者、要支援・要介護者	利用者数 21人																																
寝具類乾燥車派遣事業	539,000円	ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者	利用者数 19人、派遣回数 245回																																
高齢者移送サービス事業	17,128,880円	移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者	登録者数 508人																																
地域密着型サービス等整備助成事業費等補助事業	14,000,000円	「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」のサービスを開始する事業者	対象事業者 1者																																
ねたきり老人等手当支給事業	11,190,000円	ねたきりや重度の認知症高齢者	支給者数 124人、支給月数 延べ1,119月																																
高齢者入浴助成事業	102,240円	ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者	利用者数 3人、利用回数 延べ213回																																
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	32,008,000円	年度内において70歳以上の高齢者	新規対象者数 1,094人 継続者数 14,363人																																

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	家族介護支援事業	予算現額	14,299,000 円
		決算額	14,295,729 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担の軽減を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 徘徊高齢者等探索サービス事業</p> <p>〈事業費〉 47,171 円</p> <p>〈概要〉 対象者 認知症による徘徊行動のある高齢者(若年性認知症及び高次脳機能障害の者を含む) 利用者数 6人</p> <p>〈事業名〉 在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業</p> <p>〈事業費〉 14,248,558 円</p> <p>〈概要〉 対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 362人 利用回数 延べ2,866回</p>			

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	高齢者安心見守り支援事業	予算現額	20,263,000 円
		決算額	18,751,766 円
〈事業を行った成果・効果〉 ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	高齢者緊急通報システム貸与事業		
〈事業費〉	3,017,010 円		
〈概 要〉	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 149人		
〈事業名〉	配食サービス事業		
〈事業費〉	10,641,000 円		
〈概 要〉	対象者 自ら食事の支度をするのが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 352人、利用食数 延べ53,205食		
〈事業名〉	乳酸飲料配付事業		
〈事業費〉	141,849 円		
〈概 要〉	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 29人 利用本数 延べ3,227本		
〈事業名〉	高齢者安心見守り通報システム事業		
〈事業費〉	4,843,940 円		
〈概 要〉	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 268人		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	高齢者生きがい活動支援事業	予算現額	11,570,000 円
		決算額	11,317,739 円
〈事業を行った成果・効果〉 老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	老人クラブ育成事業		
〈事業費〉	1,344,600 円		
〈概 要〉	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 20クラブ 該当者数 682人		
〈事業名〉	生きがい活動支援通所事業		
〈事業費〉	5,135,036 円		
〈概 要〉	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	高齢者住宅支援事業	予算現額	24,231,000 円
		決算額	24,058,239 円
〈事業を行った成果・効果〉 住宅改善費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	高齢者住宅改善費補助事業		
〈事業費〉	8,138,000 円		
〈概 要〉	対象者 介護保険の住宅改修を限度額まで使用し、さらに費用を要する人など		
	利用者数 70人		
	補助金額 費用の3分の2(内容に応じて限度額有り)		
〈事業名〉	家具転倒防止器具設置事業		
〈事業費〉	10,000 円		
〈概 要〉	対象者 65歳以上の者のみで構成される世帯など		
	利用者数 1人		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	敬老事業	予算現額	23,818,000 円
		決算額	23,711,786 円
〈事業を行った成果・効果〉 敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	長寿を祝う会		
〈事業費〉	3,823,930 円		
〈概 要〉	催事内容 午前・午後の2部制		
	式典(目録贈呈、朝霞第十小学校合唱団による合唱(午前の部)、介護予防体操(午後の部))		
	演芸(長山洋子さんによる歌謡ショー)		
対象年齢	77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳		
対象者数	3,532人		
参加者数	705人		
開催方法	対象者を会場に招待		
〈事業名〉	敬老祝金給付事業		
〈事業費〉	18,640,000 円		
〈概 要〉	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳		
	交付者数 1,826人		
	支給額 満77歳、満88歳、満99歳 各10,000円		
	満100歳 30,000円		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	老人福祉センター管理運営事業	予算現額	50,123,000 円
		決算額	50,122,970 円
〈事業を行った成果・効果〉 老人福祉センターを管理運営したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	老人福祉センター運営事業(指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会)		
〈事業費〉	50,122,970 円		
〈概 要〉	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 294日 個人利用者 26,796人 団体利用人数 1,511人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 38,904人 団体利用人数 1,706人		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	特別養護老人ホーム管理運営事業	予算現額	80,183,000 円
		決算額	78,928,842 円
〈事業を行った成果・効果〉 特別養護老人ホームを管理運営したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	特別養護老人ホーム朝光苑運営事業(指定管理者 社会福祉法人朝霞地区福祉会)		
〈事業費〉	78,928,842 円		
〈概 要〉	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ20,566人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ3,754人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ5,579人 開所日数 298日 居宅介護支援事業者 利用者数 延べ1,145人 対象者 要支援・要介護者		
	特別養護老人ホーム(朝光苑)劣化状況調査業務委託 契約額9,724,000円 ※上記、事業費に含む		
調査項目	外壁調査、構造躯体劣化調査、設備劣化調査等		
調査結果	外壁タイルの浮きや屋上防水部分等に劣化がみられたほか、電気設備や機械設備の耐用年数が超過している設備がありました。		

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 高齢者福祉費 目) 高齢者福祉費

事務事業名	施設改修事業(特別養護老人ホーム)	予算現額	43,604,000 円
		決算額	33,880,000 円
〈事業を行った成果・効果〉 保守部品の供給が一部終了していた消火ポンプの入替工事を実施したことにより、入所者の生命や安全の確保を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	特別養護老人ホーム施設改修事業		
〈事業費〉	6,380,000 円		
〈概 要〉	消火ポンプ入替工事 ※受変電設備(キュービクル)改修工事については、部品調達が間に合わず、令和6年度実施 工期(契約期間) R5.8.31~R6.3.15 工事内容 既存ポンプの撤去、ポンプ搬入据付及び電源工事等 消火ポンプの仕様 圧力タンク一体型(型式KTY805A4ME11TP)		
〈施工前〉	〈撤去〉	〈施工後〉	
			

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費

事務事業名	児童相談事業	予算現額	8,445,000 円
		決算額	8,236,168 円
〈事業を行った成果・効果〉 子育て中の保護者や子ども自身から、子育てに関する様々な不安や困りごとについて相談を受けたことで、相談者の不安や困りごとの解消、子育ての負担軽減に寄与することができました。また、ショートステイや助産師等の訪問支援を活用することで、児童の適切な養育環境を確保し、保護者の身体的・精神的負担軽減や養育に関する不安を解消することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	家庭児童相談員事業	〈事業名〉	ヤングケアラー支援者研修
〈事業費〉	5,026,510 円	〈事業費〉	20,000 円 (講師謝金)
〈概 要〉	相談件数 延べ934件 相談日数 243日	〈概 要〉	日時: 令和5年10月27日(金) 14時~16時 講師: 埼玉県地域包括ケア課 篠原氏 一般社団法人ケアラーワークス 伊藤氏
〈事業名〉	ショートステイ事業	内容:	ヤングケアラー支援スタートブックについて ケアラーワークスの取り組みについて
〈事業費〉	516,400 円	参加者:	37人
〈概 要〉	利用者数 延べ33人 利用日数 92日		
〈事業名〉	養育支援訪問事業		
〈事業費〉	292,420 円		
〈概 要〉	利用者数 5人 利用日数 44日		

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費

事務事業名	子ども・子育て支援事業計画推進事業	予算現額	13,475,000 円
		決算額	11,992,167 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和7年度から令和11年度を計画期間とする第3期朝霞市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、子ども・子育て会議において調査に係る内容の審議を行い、市民等を対象としたアンケート及びヒアリング調査を実施することができました。 また、現計画である第2期朝霞市子ども・子育て支援事業計画の進捗管理について、各課及び子ども・子育て会議において各事業の評価・検証を行い、報告書を作成することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	子ども・子育て支援事業計画推進事業		
〈事業費〉	1,008,800 円		
〈概 要〉	・子ども・子育て会議 5回開催 ・子ども・子育て支援事業計画部会 2回開催 ・保育園等利用者負担検討部会 2回開催		
〈事業名〉	子ども・子育て支援事業計画策定事業		
〈事業費〉	10,983,367 円		
〈概 要〉	第3期朝霞市子ども・子育て支援事業計画策定支援業務 ・第3期子ども・子育て支援事業計画策定支援業務委託料 ・子育て支援に関するアンケート及びこどもの生活に関するアンケート調査		

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	児童手当給付事業	予算現額	2,119,354,000 円
		決算額	2,062,300,829 円
〈事業を行った成果・効果〉 児童手当法による給付子育て家庭に対し、経済的援助をすることで、経済的な負担軽減をするとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	児童手当給付事業		
〈事業費〉	2,062,300,829 円		
〈概 要〉	対象者 0歳から中学校修了(15歳になる年度の3月31日)までの児童を養育している者 支給対象児童数 16,303人 ※2月期支払時点 児童合計数÷4 受給者数 10,561人 ※2月期支払時点 支払件数		

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費

目) 児童措置費

事務事業名	こども医療費支給事業	予算現額	753,403,000 円
		決算額	751,724,138 円

〈事業を行った成果・効果〉

こどもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、こどもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 こども医療費支給事業

〈事業費〉 751,724,138 円

〈概 要〉 対象年齢を通院は中学生の年度末まで、通院は高校生の年度末までとし、こどもに対する医療費の一部を助成した

対象者 入院:0歳～18歳年度末 通院:0歳～中学3年生							
年齢	登録数	支給件数	内訳		支給額	内訳	
			入院分	通院分		入院分	通院分
0歳児	1,100人	24,802件	588件	24,214件	58,170	18,933	39,237
1歳児	1,205人	32,453件	181件	32,272件	55,805	7,148	48,657
2歳児	1,177人	29,299件	84件	29,215件	45,641	3,145	42,496
3歳児	1,195人	32,287件	95件	32,192件	51,694	3,734	47,960
4歳児	1,268人	29,823件	71件	29,752件	47,386	2,782	44,604
5歳児	1,252人	29,076件	54件	29,022件	45,755	2,114	43,641
6歳児	1,211人	27,208件	43件	27,165件	47,032	2,253	44,779
7歳児	1,293人	25,538件	43件	25,495件	52,521	2,112	50,409
8歳児	1,242人	24,628件	26件	24,602件	50,752	913	49,839
9歳児	1,315人	22,465件	24件	22,441件	47,139	1,099	46,039
10歳児	1,205人	20,789件	20件	20,769件	43,518	706	42,812
11歳児	1,265人	19,299件	23件	19,276件	41,417	1,050	40,367
12歳児	1,199人	17,333件	15件	17,318件	38,385	559	37,826
13歳児	1,179人	15,515件	20件	15,495件	35,928	1,625	34,303
14歳児	1,155人	15,525件	22件	15,503件	36,960	1,925	35,035
15歳児	1,199人	7,687件	19件	7,668件	18,818	1,313	17,505
16歳児	1,148人	30件	30件	0件	1,177	1,178	0
17歳児	1,136人	30件	30件	0件	1,214	1,214	0
18歳児	936人	12件	12件	0件	747	747	0
合計	22,680人	373,799件	1,400件	372,399件	720,059	54,550	665,509

単位:千円

〈事業名〉 こども医療費助成の年齢拡大準備

〈事業費〉 3,178,249 円

〈概 要〉 こども医療費助成の対象延齢を、令和6年4月から入院・通院ともに18歳の年度末まで対象とするため、こども医療費受給者証の印刷、送付等を行い、周知しました。

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	ひとり親家庭支援事業	予算現額	55,498,000 円
		決算額	55,162,832 円
〈事業を行った成果・効果〉 ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な負担軽減をするとともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	ひとり親家庭等医療給付事業		
〈事業費〉	46,427,179 円		
〈概 要〉	対象者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者		
	対象者数 1,195人(内訳 児童 702人、父母等 493人)		
	支給件数 18,282件(内訳 児童 9,015件、父母等 9,267件)		
〈事業名〉	ひとり親家庭児童就学支度金支給事業		
〈事業費〉	56,000 円		
〈概 要〉	支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母 ・市町村民税が非課税世帯 ・生活保護受給中でないこと		
	支給額 8,000円(児童1人あたり)		
	支給者数 7人(父子家庭 0人、母子家庭 7人)		

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	ひとり親家庭生活支援事業	予算現額	9,657,000 円
		決算額	9,412,230 円
〈事業を行った成果・効果〉 ひとり親家庭の父または母の資格取得を支援するとともに、就業期間中の一定期間における生活の安定を図ったことで、ひとり親家庭自立に寄与することができました。また、ひとり親家庭等の中学3年生と高校3年生対し、大学等の受験料や模試費用などの支援を行うことで、ひとり親家庭等への就学に向けた支援ができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	高等職業訓練促進給付金支給事業		
〈事業費〉	9,362,500 円		
〈概 要〉	ひとり親家庭の保護者の就労支援と生活の安定を図り、その自立を促進する。		
〈事業名〉	受験料及び模試費用給付事業		
〈事業費〉	4,730 円		
〈概 要〉	経済的課題を抱えるひとり親家庭等の世帯に対し、大学等の受験料や模試費用などの支援を行うことで、ひとり親家庭等への支援を図る。		

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	児童扶養手当給付事業	予算現額	300,971,000 円
		決算額	257,944,923 円
〈事業を行った成果・効果〉 父母の離婚や父または母の死亡などにより、父または母と生計を同じくしていない児童が育成されるひとり親家庭等に対し、経済的援助をすることで、経済的な負担軽減をするとともに、生活の安定と自立に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	児童扶養手当給付事業		
〈事業費〉	257,944,923 円		
〈概 要〉	対象者	ひとり親家庭等となった0歳から高等学校修了(18歳になる年度の3月31日)までの児童	
	支給対象児童数	681人	
	受給者数	480人	

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給事業	予算現額	50,304,000 円
		決算額	48,214,119 円
〈事業を行った成果・効果〉 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)を支給したことで、食費等の物価高騰の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少など、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯への支援に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給事業		
〈事業費〉	48,214,119 円 (支給額:42,600,000円、事務費:627,119円)		
〈概 要〉	対象者	①令和5年3月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等を受給していることにより、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない人 ③食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準となっている人	
	支給児童数	852人	
	支給額	50,000円(1人あたり)	

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童措置費

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)支給事業	予算現額	107,024,000 円
		決算額	107,006,315 円

〈事業を行った成果・効果〉

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)を支給したことで、食費等の物価高騰の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少など、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯以外への支援に寄与することができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)支給事業

〈事業費〉 107,006,315 円 (支給額:76,110,000円、事務費:1,909,315円)

〈概 要〉 対象者 ①令和4年度中に実施した子育て世帯生活支援特別給付金支給対象者であった人  
②令和5年3月31日時点で18歳未満の児童(障害児の場合、20歳未満)を養育する父母等で  
令和5年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

支給児童数 1,519人

支給額 50,000円(1人あたり)

〈所 管〉 こども・健康部 こども未来課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費

事務事業名	児童館管理運営事業	予算現額	303,997,000 円
		決算額	302,050,864 円

〈事業を行った成果・効果〉

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことにより、児童・生徒に安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学3年生から6年生までの児童を対象として、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行き遊べる、放課後の安全・安心な居場所づくりの支援をすることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 児童館管理運営事業

〈事業費〉 302,050,864 円

〈概 要〉 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会  
各児童館において各種事業の実施

〈令和5年度 児童館実績〉

	はまさき 児童館	きたはら 児童館	みぞぬま 児童館	ねぎしだい 児童館	ひざおり 児童館	ほんちょう 児童館
開館日	294日	293日	293日	294日	293日	292日
利用者数	20,333人	33,033人	53,793人	27,313人	36,930人	56,501人
工作事業	24回	26回	39回	36回	20回	45回
幼児事業	486回	127回	232回	184回	176回	150回
児童事業	3回	357回	437回	304回	163回	327回
幼児・児童事業	12回	31回	75回	31回	15回	51回
交流事業	10回	3回	4回	3回	13回	2回
季節事業	5回	21回	14回	24回	31回	24回
大事業	3回	6回	18回	3回	7回	8回
大会	0回	2回	2回	5回	2回	0回
調理事業	1回	1回	2回	4回	2回	1回
館外事業	0回	4回	4回	6回	4回	0回
合同事業	14回	14回	14回	14回	14回	14回
ボランティア事業	0回	0回	9回	1回	0回	0回

〈事業名〉 児童館ランドセル来館事業

〈事業費〉 - 円

〈概 要〉 利用施設 市内児童館  
利用日 小学校登校日の月曜日から金曜日(児童館休館日・小学校の長期休業日を除く)  
申込者数 10人

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	保育園運営事業	予算現額	1,207,966,000 円
		決算額	1,168,187,342 円

〈事業を行った成果・効果〉

公設公営保育園において管理の負担や衛生面を考慮し、使用済みおもむつを自園処分にする事で、保護者負担の軽減を図ることができました。また、業務のICT化を図るため、登園管理やお知らせ配信機能を有するシステムを2園に導入したことで、保護者や保育士の負担軽減につなげることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 保育園おもむつ回収事業

〈事業費〉 2,406,624 円

〈概 要〉 令和5年6月から使用済みおもむつの自園処分を実施  
回収 週2回

〈事業名〉 保育園ICT推進事業

〈事業費〉 1,135,942 円

〈概 要〉 浜崎保育園とさくら保育園の2園で保育業務支援システム「コドモン」を令和5年2月から導入  
登降園管理や欠席連絡、お知らせ配信、アンケート機能を活用  
登録園児数 178人

〈事業名〉 保育園運営事業

〈事業費〉 1,164,644,776 円

〈概 要〉

管理運営	保育園名	利用定員	入園者数 (令和5年4月時点)
公設公営	浜崎保育園	70人	74人
	東朝霞保育園	81人	87人
	溝沼保育園	150人	148人
	本町保育園	90人	97人
	根岸台保育園	90人	91人
	北朝霞保育園	121人	103人
	栄町保育園	77人	82人
	泉水保育園	74人	74人
	さくら保育園	100人	105人
公設民営	宮戸保育園	103人	96人
	仲町保育園	100人	97人
合 計		1,056人	1,054人
運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森			

〈事業名〉 一時保育事業

〈事業費〉 ー 円

〈概 要〉 実施園 東朝霞保育園、さくら保育園

対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童

○非定型保育サービス

内 容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで断続的に家庭での保育が困難な場合  
利用者数 延べ666人

○緊急保育サービス

内 容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合  
利用者数 延べ281人

○リフレッシュ保育サービス

内 容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合  
利用者数 延べ579人

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	保育園施設改修事業	予算現額	26,089,000 円
		決算額	26,088,711 円
〈事業を行った成果・効果〉 空調設備交換工事や床張り替え工事など公設保育園の改修を行ったことで、園児が安全・安心で快適な環境において保育生活を送ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	保育園空調設備交換等事業		
〈事業費〉	20,904,400 円		
〈概 要〉	工事件数 9件 さくら保育園 空調設備改修工事 東朝霞保育園 空調設備交換工事 宮戸保育園 空調設備改修工事 等		
〈事業名〉	保育園床張り替え等事業		
〈事業費〉	1,300,200 円		
〈概 要〉	工事件数 3件 さくら保育園ホール床改修工事 さくら保育園床部分改修工事 仲町保育園1歳児室床改修工事		

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	子育て支援センター運営事業	予算現額	39,670,000 円
		決算額	36,253,095 円
〈事業を行った成果・効果〉 未就学児の保護者からの子育てに対する悩み相談を受けたほか、0歳児が集まるイベントや、助産師による講座などを開催し、保護者に交流の場を提供することができました。また、子育てに関する悩みを保育士等の資格を持つ職員がアドバイスすることで親の不安の解消につなげるとともに、継続的に見守りをすることで、安心して子育てができるような環境づくりができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	子育て支援センター事業		
〈事業費〉	14,151,938 円		
〈概 要〉	公設公営の子育て支援センターの運営 実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 11,408人 児童 11,823人 相談者数 208人 (うち、電話相談者数 88人)		

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	子ども・子育て支援事業①	予算現額	5,026,026,000 円
		決算額	4,965,755,971 円

〈事業を行った成果・効果〉

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、保育所等に入所する第3子以降の児童の保育料を無償化し、多子世帯における経済的負担を軽減しました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 子どものための教育・保育給付負担金支給事業

〈事業費〉 4,589,176,435 円

〈概要〉 下記参照

〈令和5年度 公定価格支払い一覧〉

施設種別	保育園・こども園名	年間支払額合計	施設種別	保育園・こども園名	年間支払額合計
保育所	滝の根保育園	138,328,070円	こども園	あさしかおかアンジュこども園	97,136,990円
保育所	朝霞しらこぼと保育園	94,681,400円	こども園	第二あさかたんぼこども園	99,495,650円
保育所	大山保育園	106,740,200円	小規模	めぐみ保育室	51,091,820円
保育所	あさかたんぼ保育園	127,781,050円	小規模	さくらんぼ保育室	20,644,460円
保育所	さわらび保育園	72,893,740円	小規模	しらとり保育室	33,663,780円
保育所	朝霞どろんこ保育園	109,775,300円	小規模	さつき保育園	45,091,610円
保育所	ゆりの木保育園	86,281,740円	小規模	エルアンジュ	40,427,450円
保育所	太陽と大地のこども保育園	89,818,960円	小規模	保育ルームフェリーチェ朝霞園	42,695,800円
保育所	朝霞ゆりかご保育園	106,889,490円	小規模	ちゅうりっぷ園仲町	42,059,420円
保育所	いずみばし保育園	108,459,650円	小規模	メリー★ポピンズ朝霞南口ルーム	41,531,770円
保育所	ひまわり保育園	117,075,430円	小規模	朝霞本町エンゼル保育室	46,781,660円
保育所	朝霞ひだまりの森保育園	92,504,580円	小規模	プチアンジュ	41,291,100円
保育所	三原どろんこ保育園	114,759,470円	小規模	幸町しらとり保育室	37,372,850円
保育所	仲町どろんこ保育園	120,971,650円	小規模	朝霞台エンゼル保育室	52,394,920円
保育所	メリー★ポピンズkids朝霞ルーム	90,090,370円	小規模	保育園元気キッズ朝霞岡園	52,435,760円
保育所	メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	84,663,080円	小規模	さつき第二保育園	50,520,990円
保育所	メリー★ポピンズkids北朝霞ルーム	94,498,670円	小規模	愛育園	29,289,650円
保育所	駅前おれんじベビー保育園	57,892,080円	小規模	どれみキッズハウス	43,643,310円
保育所	仲町エンゼル保育室	85,688,740円	小規模	三原エンゼル保育室	43,451,590円
保育所	白百合園	90,362,260円	小規模	保育園元気キッズ朝霞根岸台園	58,312,170円
保育所	朝霞にじいろ保育園	84,547,810円	小規模	朝霞たちばな保育室朝霞台	44,429,870円
保育所	つくし保育園	110,797,940円	小規模	西弁財エンゼル保育室	52,536,700円
保育所	北原保育園	98,916,770円	小規模	保育園元気キッズあさかりードタウン園	45,766,140円
保育所	おれんじゆめ保育園	69,871,010円	小規模	たちばな保育室朝霞本町	44,346,100円
保育所	あさかだいアンジュ保育園	112,282,850円	小規模	たちばな保育室北朝霞	45,726,090円
保育所	メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	77,219,850円	小規模	ちゅうりっぷ園本町	31,385,980円
保育所	保育園元気キッズ第二朝霞岡園	79,598,540円	事業所内	Jキッズガーデン朝霞保育園	22,993,430円
保育所	かえで保育園	83,029,990円	居宅	元気キッズホーム朝霞	7,731,000円
保育所	メリー★ポピンズ朝霞東口ルーム	48,405,400円		市外	116,959,035円
保育所	みはら保育園	65,797,990円		合計	4,589,176,435円
保育所	保育園元気キッズ第二朝霞根岸台園	94,895,010円			
保育所	保育園元気キッズ第二あさかりードタウン園	79,963,690円			
保育所	けやき保育園	112,519,640円			
保育所	よつばゆりかご保育園	99,966,920円			

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費

項) 児童福祉費

目) 保育園費

事務事業名	子ども・子育て支援事業②	予算現額	- 円
		決算額	- 円

〈事業を行った成果・効果〉

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、送迎バスを運行している保育所に対し、バス置き去り安全装置設置補助を支給することにより、送迎バスを利用する子どもの安全を図りました。

〈事業名〉 民間保育園等補助金支給事業

〈事業費〉 326,916,820 円

〈概要〉 下記参照

〈令和5年度 補助金支払い一覧〉

施設種別	保育園名	補助額計	施設種別	保育園名	補助額計
保育所	滝の根保育園	20,865,000円	こども園	あさしかおかアンジュこども園	16,169,000円
保育所	朝霞しらこぼと保育園	16,131,952円	こども園	第二あさかたんぼこども園	9,435,000円
保育所	大山保育園	24,495,700円	小規模	めぐみ保育室	1,938,000円
保育所	あさかたんぼぼ保育園	6,491,600円	小規模	さくらんぼ保育室	660,000円
保育所	さわらび保育園	1,307,000円	小規模	しらとり保育室	774,672円
保育所	朝霞どろんこ保育園	11,725,131円	小規模	さつき保育園	1,156,600円
保育所	ゆりの木保育園	4,904,000円	小規模	エルアンジュ	780,000円
保育所	太陽と大地のこども保育園	3,373,000円	小規模	保育ルームフェリーチェ朝霞園	900,000円
保育所	朝霞ゆりかご保育園	9,247,000円	小規模	ちゅうりつぷ園仲町	600,000円
保育所	いずみばし保育園	11,880,900円	小規模	メリー★ポピンズ朝霞南ルーム	900,000円
保育所	ひまわり保育園	19,478,800円	小規模	朝霞本町エンゼル保育室	900,000円
保育所	朝霞ひだまりの森保育園	3,300,000円	小規模	プチアンジュ	480,000円
保育所	三原どろんこ保育園	2,798,000円	小規模	幸町しらとり保育室	978,600円
保育所	仲町どろんこ保育園	4,115,766円	小規模	朝霞台エンゼル保育室	2,132,900円
保育所	メリー★ポピンズkids朝霞ルーム	2,088,000円	小規模	保育園元気キッズ朝霞岡園	900,000円
保育所	メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	3,402,800円	小規模	さつき第二保育園	864,000円
保育所	メリー★ポピンズkids北朝霞ルーム	3,309,180円	小規模	愛育園	1,739,599円
保育所	駅前おれんじベビー保育園	900,000円	小規模	どれみキッズハウス	900,000円
保育所	仲町エンゼル保育室	3,940,000円	小規模	三原エンゼル保育室	1,589,800円
保育所	白百合園	10,225,000円	小規模	保育園元気キッズ朝霞根岸台園	900,000円
保育所	朝霞にじいろ保育園	7,223,700円	小規模	朝霞たちばな保育室朝霞台	1,720,400円
保育所	つくし保育園	13,007,800円	小規模	西弁財エンゼル保育室	1,020,000円
保育所	北原保育園	7,925,800円	小規模	保育園元気キッズあさかりードタウン園	900,000円
保育所	おれんじゆめ保育園	2,172,800円	小規模	たちばな保育室朝霞本町	2,436,600円
保育所	あさかだいアンジュ保育園	9,852,300円	小規模	たちばな保育室北朝霞	1,356,400円
保育所	メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	1,680,800円	小規模	ちゅうりつぷ園本町	360,000円
保育所	保育園元気キッズ第二朝霞岡園	5,741,400円	事業所内	Jキッズガーデン朝霞保育園	707,347円
保育所	かえで保育園	11,640,500円	居宅	元気キッズホーム朝霞	120,000円
保育所	メリー★ポピンズ朝霞東ルーム	840,000円		市外	489,040円
保育所	みはら保育園	10,951,200円		合計	326,916,820円
保育所	保育園元気キッズ第二朝霞根岸台園	10,759,333円			
保育所	保育園元気キッズ第二あさかりードタウン園	2,993,000円			
保育所	けやき保育園	16,047,600円			
保育所	よつばゆりかご保育園	8,293,800円			

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	子ども・子育て支援事業③	予算現額	- 円
		決算額	- 円
〈事業を行った成果・効果〉 保育園等に入所する第3子以降の児童の保育料を無償化し、多子世帯における経済的負担を軽減しました。また、送迎バスを運行している保育所に対し、バス置き去り安全装置設置補助を支給することにより、送迎バスを利用する子どもの安全を図りました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	多子世帯保育料軽減事業		
〈事業費〉	40,004,410 円		
〈概 要〉	対象人数 129人 対象世帯保育料 合計 40,004,410円 県)補助額 20,002,000円 市)軽減額 20,002,410円		
〈事業名〉	保育所送迎バス置き去り防止安全装置設置補助事業		
〈事業費〉	440,440 円		
〈概 要〉	対象施設数 2か所 対象台数 3台 補助金額合計 440,440円 国)補助額 440,440円		

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	ファミリーサポートセンター運営事業	予算現額	7,063,000 円
		決算額	6,421,974 円
〈事業を行った成果・効果〉 育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人に会員登録していただき、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介することで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	ファミリサポートセンター運営事業		
〈事業費〉	6,421,974 円		
〈概 要〉	ファミリサポートセンターの運営 実施場所 保育課内 会員数 ファミリー会員 1,611人 サポート会員 199人 両方会員 73人 合計 1,883人 活動回数 延べ 4,669回		
※令和5年11月、会員同士の交流及び会員登録に向けた事業の周知を図ることを目的に、朝霞の森においてファミリサポートセンター全体交流会を実施しました。			

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 保育園費

事務事業名	家庭保育室支援事業	予算現額	8,691,000 円
		決算額	6,194,983 円

〈事業を行った成果・効果〉

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 家庭保育室補助金支給事業

〈事業費〉 3,270,983 円

〈交付実績〉

施設名	入園者数(令和5年4月時点)	家庭保育室補助金
駅前本町エンゼル保育室	4人	2,775,983円
市外施設	1人	495,000円
合計	5人	3,270,983円

〈事業名〉 家庭保育室保護者負担軽減費補助金支給事業

〈事業費〉 2,924,000 円

〈概 要〉 〈交付実績〉

施設名	入園者数(令和5年4月時点)	保護者負担軽減費補助金
駅前本町エンゼル保育室	4人	2,469,000円
市外施設	1人	455,000円
合計	5人	2,924,000円

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 放課後児童クラブ費

事務事業名	放課後児童クラブ運営事業	予算現額	742,757,000 円
		決算額	712,722,521 円

〈事業を行った成果・効果〉

公設の放課後児童クラブの管理・運営を、社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童を保育することで、児童の健全な育成を図ることができました。また、民間事業者に運営費を補助することで、児童の受入枠を拡大することができました。

送迎バスを運行している放課後児童クラブに対し、バス置き去り安全装置設置補助を支給することにより、送迎バスを利用する子どもの安全を図りました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 公設放課後児童クラブ運営事業

〈事業費〉 469,116,586 円

令和5年度 放課後児童クラブ一覧

公設公営放課後児童クラブ 〈指定管理者 社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会〉

放課後児童クラブ名	定員	入所児童数 (令和5年4月時点)
膝折放課後児童クラブ(一小)	130人	101人
岡放課後児童クラブ(二小)	122人	144人
浜崎放課後児童クラブ(三小)	148人	144人
幸町放課後児童クラブ(四小)	98人	100人
泉水放課後児童クラブ(五小)	125人	117人
本町放課後児童クラブ(六小)	115人	110人
朝志ヶ丘放課後児童クラブ(七小)	150人	160人
栄町放課後児童クラブ(八小)	135人	128人
根岸台放課後児童クラブ(九小)	80人	79人
溝沼放課後児童クラブ(十小)	140人	138人
合 計	1,243人	1,221人

〈事業名〉 民間放課後児童クラブ補助金支給事業

〈事業費〉 242,907,205 円

民設民営放課後児童クラブ

放課後児童クラブ名	定員	入所児童数 (令和5年4月時点)	交付額
本町アンジュクラブ	40人	41人	14,016,268円
たまみずきっず栄町	40人	39人	16,715,700円
あさかだいアンジュクラブ	55人	48人	23,766,396円
さつき放課後児童クラブ	40人	40人	12,611,900円
キッズクラブさいか本町	44人	44人	17,597,800円
東弁財どうさん放課後児童クラブ	50人	48人	28,281,500円
キッズクラブさいか本町あおぞら・つばさ	80人	77人	24,271,900円
キッズクラブあさか浜崎	50人	45人	15,787,800円
たまみずきっず溝沼	40人	38人	15,426,300円
キッズクラブさいか本町けやき	40人	21人	12,764,500円
GENKIKIDS CANVAS	57人	57人	26,780,737円
西弁財どうさん放課後児童クラブ	50人	53人	28,049,984円
合 計	586人	551人	236,070,785円

〈事業名〉 放課後児童クラブ送迎バス置き去り防止安全装置設置補助事業

〈事業費〉 175,000 円

〈概 要〉 対象施設数 1か所 対象台数 1台

補助金額合計 175,000円

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 児童福祉費 目) 幼稚園費

事務事業名	私立幼稚園就園等助成事業	予算現額	691,078,000 円		
		決算額	598,337,754 円		
〈事業を行った成果・効果〉					
<p>私立幼稚園に通う園児の保育料を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。また、保育の必要性が認められる園児が利用する預かり保育の利用料の一部を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。さらに、預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、朝霞市私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育を推進することができました。</p>					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉 私立幼稚園就園等助成事業					
〈事業費〉 595,333,154 円					
〈令和5年度 幼稚園利用料等補助金助成実績〉					
幼稚園名	定員	在園児数 (令和5年5月時点)	朝霞市在園児数 (令和5年5月時点)	交付額	
朝霞幼稚園	315人	201人	155人	50,834,600円	
菩提樹の森幼稚園	350人	262人	234人	72,372,059円	
さいか幼稚園	240人	202人	176人	53,363,713円	
あさか台幼稚園	360人	244人	217人	67,120,806円	
根岸幼稚園	210人	156人	150人	46,493,986円	
朝霞花の木幼稚園	400人	149人	137人	41,975,810円	
朝霞なかよし幼稚園	280人	286人	276人	83,514,720円	
朝霞たちばな幼稚園	385人	310人	203人	59,794,501円	
市内幼稚園 合計	2,540人	1,810人	1,548人	475,470,195円	
市外幼稚園(12園)			154人	47,219,077円	
合計	2,540人	1,810人	1,702人	522,689,272円	

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 生活保護費 目) 生活保護総務費

事務事業名	生活援護総務事務事業	予算現額	42,332,000 円		
		決算額	39,213,799 円		
〈事業を行った成果・効果〉					
<p>生活保護を申請してから生活保護費が支給されるまでの間に生活の維持に支障を来す恐れがある世帯などに対して生活保護つなぎ資金を貸付することで、生活の安定を図ることができました。</p>					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉 生活保護つなぎ資金の貸付事業					
〈事業費〉 438,000 円					
〈概 要〉 貸付件数 54件					
生活保護を申請している人の貸付 34件					
生活保護受給者がやむを得ない事情により急な出費を要した場合の貸付 20件					

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 生活保護費 目) 扶助費

事務事業名	生活保護事業	予算現額	4,177,073,000 円
		決算額	4,042,018,220 円
〈事業を行った成果・効果〉 資産や能力等すべてを活用してもなお生活の困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康的で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	生活保護事業	【扶助別内訳】	
〈事業費〉	3,826,538,485 円	種 別	金 額
〈概 要〉	令和6年3月31日現在 保護世帯数 1,602世帯 保護人員数 1,945人 扶助費 右記参照	生活扶助	1,074,654,301円
		住宅扶助	774,550,119円
		教育扶助	6,921,191円
		介護扶助	117,611,691円
		医療扶助	1,829,599,255円
		出産扶助	117,440円
		生業扶助	3,449,060円
		葬祭扶助	12,712,227円
		就労自立給付金	675,841円
		進学準備給付金	500,000円
		施設事務費	2,482,290円
		委託事務費	3,265,070円
		合 計	3,826,538,485円

〈所 管〉 福祉部 福祉相談課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 災害救助費 目) 災害救助費

事務事業名	災害救助事業	予算現額	1,167,000 円
		決算額	584,900 円
〈事業を行った成果・効果〉 火災により住家に被害を受け、居住困難となった方が一時的な宿泊を必要とする場合に、市が指定した宿泊施設の宿泊費を助成することで、被災者の生活の安定に資することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	火災時宿泊費助成事業		
〈事業費〉	129,900 円		
〈概 要〉	宿泊助成を活用した火災6件 助成実績11名、15泊分		

〈所 管〉 健康づくり部 保険年金課

〈予算区分〉 款) 民生費 項) 保険年金費 目) 後期高齢者医療事業費

事務事業名	後期高齢者医療健康診査等事業	予算現額	96,980,000 円
		決算額	94,937,843 円
〈事業を行った成果・効果〉 後期高齢者医療制度の被保険者を対象として、人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	人間ドック検診実施事業		
〈事業費〉	21,863,394 円		
〈概 要〉	朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 (受診者数:644人)		
〈事業名〉	健康診査実施事業		
〈事業費〉	63,752,139 円		
〈概 要〉	広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 (受診者数:5,085人)		
〈事業名〉	人間ドック検診費補助金交付事業		
〈事業費〉	1,451,666 円		
〈概 要〉	朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 (受診者数:41人)		
〈事業名〉	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施		
〈事業費〉	— 円		
〈概 要〉	後期高齢者に対する保健事業や介護予防の取組(フレイル予防や生活習慣病予防)を効果的・効率的に、一体的にすすめるハイリスクアプローチ(個別的支援) 健康状態不明高齢者の健康状態等の把握 実施者数:8人 ポピュレーションアプローチ(通いの場等への関与) 健康教育・健康相談の実施、フレイル状態の把握 実施者数:55人		

## 第4款 衛生費

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 保健衛生総務費

事務事業名	地域医療確保事業	予算現額	27,369,000 円
		決算額	27,365,862 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          晩婚化に伴う妊娠率の低下や、妊娠・出産のリスクが高まる中で、子どもを望む夫婦に対して、早期不妊治療、早期不妊検査及び不妊検査に対する助成をしたことで、少子化対策に寄与することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 早期不妊検査費・不妊検査費・早期不妊治療費助成事業</p> <p>〈事業費〉 6,426,000 円</p> <p>〈概 要〉 早期不妊検査費助成補助金 65件(限度額2万円)          不妊検査費助成補助金 14件(限度額2万円)          早期不妊治療費助成補助金 52件(限度額10万円)</p>			

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 保健衛生総務費

事務事業名	あさか健康プラン21推進事業	予算現額	6,862,000 円
		決算額	6,573,036 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。          また、あさか健康プラン21(第3次)の策定にあたり、市民意識調査を実施したほか、市民意見交換会及びパブリックコメントを実施したことで、市民の意見を踏まえた計画書を策定することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 あさか健康プラン21推進事業</p> <p>〈事業費〉 2,427,411 円</p> <p>〈概 要〉 健康マイレージ申込件数 111 人 (延べ3,308人)          講演会参加者数 30 人          ASAKA健康ラウンジ参加者数 98 人          健康あさか普及員登録者数 422 人</p> <p>〈事業名〉 あさか健康プラン21(第3次)策定事業</p> <p>〈事業費〉 4,145,625 円</p> <p>〈概 要〉 あさか健康プラン21(第3次)計画策定支援業務の委託          市民健康意識調査の実施(18歳以上の市民1,900人、小・中学生2,361人)          市民意見交換会の実施(全4回・88人)          パブリックコメントの実施</p>			

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	育み支援バーチャルセンター事業	予算現額	8,171,000 円																				
		決算額	7,869,907 円																				
<p>〈事業を行った成果・効果〉          発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援と、途切れない総合支援を図る育み支援バーチャルセンター事業が利用されたことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。</p>																							
<p>〈主な事業の成果〉</p>																							
〈事業名〉	発達相談、巡回相談等の相談支援業務																						
〈事業費〉	5,220,000 円																						
〈概 要〉	<table border="0"> <tr> <td>発育発達相談</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    精神発達相談</td> <td>全 12回</td> <td>延べ 41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    心理相談</td> <td>全 31回</td> <td>延べ 91人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    発達検査</td> <td>全 11回</td> <td>延べ 20人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>巡回相談(保育園、幼稚園、小・中学校)</td> <td></td> <td>計 110回実施</td> <td></td> </tr> </table>			発育発達相談				精神発達相談	全 12回	延べ 41人		心理相談	全 31回	延べ 91人		発達検査	全 11回	延べ 20人		巡回相談(保育園、幼稚園、小・中学校)		計 110回実施	
発育発達相談																							
精神発達相談	全 12回	延べ 41人																					
心理相談	全 31回	延べ 91人																					
発達検査	全 11回	延べ 20人																					
巡回相談(保育園、幼稚園、小・中学校)		計 110回実施																					
〈事業名〉	乳幼児期からの早期発見と支援事業																						
〈事業費〉	2,649,907 円																						
〈概 要〉	1歳6か月児健診・3歳児健診での心理相談員による相談																						
	1歳6か月児健診	24回	3歳児健診 24回																				
	親子グループ指導																						
	ひまわり教室	全 11回	延べ 24人																				
	こぼんだグループ	全 24回	延べ 129人																				
	にじいろいるかグループ	全 24回	延べ 120人																				

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	妊婦一般健康診査等事業	予算現額	129,360,000 円																																								
		決算額	113,398,458 円																																								
<p>〈事業を行った成果・効果〉          妊婦一般健康診査に係る費用のうち14回分、新生児の聴覚検査1回分、さらに令和5年度から産婦健康診査1回分の費用を助成することで、多くの妊産婦に対し、妊娠中の異常の早期発見と適切な治療や保健指導を実施することができました。          また、新生児の聴覚検査実施による早期発見や、産婦に対する産後うつ予防、新生児への虐待予防に寄与しました。</p>																																											
<p>〈主な事業の成果〉</p>																																											
〈事業名〉	妊婦一般健康診査等事業																																										
〈事業費〉	113,398,458 円																																										
〈概 要〉	<table border="0"> <tr> <td>一般健康診査14回</td> <td>延べ</td> <td>13,871人</td> <td>90,504,499 円</td> </tr> <tr> <td>風疹ウイルス抗体検査</td> <td>//</td> <td>1,140人</td> <td>911,990 円</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎抗原検査</td> <td>//</td> <td>1,140人</td> <td>455,890 円</td> </tr> <tr> <td>C型肝炎抗体検査</td> <td>//</td> <td>1,140人</td> <td>1,413,410 円</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>//</td> <td>1,107人</td> <td>3,872,490 円</td> </tr> <tr> <td>HIV抗体検査</td> <td>//</td> <td>1,140人</td> <td>2,608,480 円</td> </tr> <tr> <td>HTL-V1</td> <td>//</td> <td>1,127人</td> <td>2,591,450 円</td> </tr> <tr> <td>クラミジア</td> <td>//</td> <td>1,146人</td> <td>2,292,000 円</td> </tr> <tr> <td>新生児聴覚検査</td> <td>//</td> <td>1,077人</td> <td>3,202,206 円</td> </tr> <tr> <td>産婦健康診査</td> <td>//</td> <td>745人</td> <td>3,704,066 円</td> </tr> </table>			一般健康診査14回	延べ	13,871人	90,504,499 円	風疹ウイルス抗体検査	//	1,140人	911,990 円	B型肝炎抗原検査	//	1,140人	455,890 円	C型肝炎抗体検査	//	1,140人	1,413,410 円	子宮がん検診	//	1,107人	3,872,490 円	HIV抗体検査	//	1,140人	2,608,480 円	HTL-V1	//	1,127人	2,591,450 円	クラミジア	//	1,146人	2,292,000 円	新生児聴覚検査	//	1,077人	3,202,206 円	産婦健康診査	//	745人	3,704,066 円
一般健康診査14回	延べ	13,871人	90,504,499 円																																								
風疹ウイルス抗体検査	//	1,140人	911,990 円																																								
B型肝炎抗原検査	//	1,140人	455,890 円																																								
C型肝炎抗体検査	//	1,140人	1,413,410 円																																								
子宮がん検診	//	1,107人	3,872,490 円																																								
HIV抗体検査	//	1,140人	2,608,480 円																																								
HTL-V1	//	1,127人	2,591,450 円																																								
クラミジア	//	1,146人	2,292,000 円																																								
新生児聴覚検査	//	1,077人	3,202,206 円																																								
産婦健康診査	//	745人	3,704,066 円																																								

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	乳幼児健康診査事業	予算現額	19,799,000 円
		決算額	19,218,916 円
〈事業を行った成果・効果〉 乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	乳幼児健康診査		
〈事業費〉	19,218,916 円		
〈概 要〉	健診の種類	受診者数	謝金
	4か月児健康診査	1,119人	2,832,000 円
	10か月児健康診査	1,196人	2,796,400 円
	1歳6か月児健康診査	1,213人	3,612,000 円
	3歳児健康診査	1,229人	3,552,000 円
○実施回数	各健診とも月に2回実施		
○実施会場	朝霞市保健センター		
○協力機関等	朝霞地区医師会(全ての健診の診察) 朝霞地区歯科医師会(1歳6か月児健診、3歳児健診の歯科診察) 埼玉県歯科衛生士会(1歳6か月児健診、3歳児健診の歯科保健指導) 朝霞市図書館(4か月児健診のブックスタート)		

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	母子訪問指導事業	予算現額	8,729,000 円
		決算額	8,724,167 円
〈事業を行った成果・効果〉 育児上、保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	母子訪問指導事業		
〈事業費〉	8,724,167 円		
〈概 要〉	新生児訪問指導(おおよそ生後1・2か月児とその産婦)	1,034件	
	乳児家庭全戸訪問指導(生後4か月児と親)	84件	
	乳幼児訪問指導(乳幼児と親)	94件	
	未熟児訪問指導(養育医療受給児とその親)	46件	
	健診未受診児訪問(保健師等訪問分のみ)	6件	
○訪問スタッフ	保健師または助産師		
○実施内容	対象者の各家庭を訪問し、下記の支援等を実施する。 ・母親の育児相談に応じる。清潔・保温・感染予防などの生活指導を行う。 ・児の発育発達を確認し、疾病を早期発見し、適切な処置を行えるよう指導する。 新生児聴覚検査未実施者に対しては、検査の必要性和早期の受検を促していく。 ・栄養(母乳)の確立に向けて援助する。※育児用ミルク栄養も含む ・地域の母子保健サービス情報を伝える。等		

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	未熟児養育医療給付事業	予算現額	12,426,000 円
		決算額	12,174,058 円

〈事業を行った成果・効果〉

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 未熟児養育医療給付事業

〈事業費〉 12,174,058 円

〈概 要〉 【対象者】 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満)

①出生時体重が2,000グラム以下

②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合

【給付実績】

給付実人数 52人

給付件数 109件

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 母子保健事業費

事務事業名	妊娠・出産包括支援事業	予算現額	334,878,600 円
		決算額	292,263,721 円

〈事業を行った成果・効果〉

令和5年度から伴走型支援と出産・子育て交付金、多子世帯応援給付金の支給を開始したことで、相談支援と経済的支援を一体的に実施することができました。

また、妊娠届出時に保健師等による全妊婦への面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したほか、妊婦健診の補助、産後ケア事業、新生児訪問指導、乳幼児健診などを実施し、妊娠期から子育て期にわたる一貫して切れ目のない支援を行い、専門家の支援が必要な場合には、早期介入し支援したことに加え、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行ったことで、不安の軽減を図ることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 妊娠・出産包括支援事業

〈事業費〉 15,068,721 円

〈概 要〉 子育て世代包括支援センター 来所者数 1,211件  
支援プラン作成者数 227件  
産後ケア利用者数 23件

〈事業名〉 多子世帯応援給付金支給事業

〈事業費〉 27,900,000 円

〈概 要〉 第3子以降の子どもを出産した家庭に対し、「出産・子育て応援給付金」として10万円を支給することに加えて、市独自の施策として30万円の給付金を支給  
令和5年度支給世帯数:93世帯

〈事業名〉 出産・子育て応援給付金支給事業

〈事業費〉 247,950,000 円

〈概 要〉 妊娠時に5万円、出産時に5万円の「出産・子育て応援給付金」を支給  
※令和4年4月1日～令和5年3月31日に生まれたお子さんがいるご家庭には、出産応援給付金と子育て応援給付金を合わせて一括支給  
出産・子育て応援給付金 1,235人（産婦） 1,249人（子ども）  
出産応援給付金 1,588人（妊婦）  
子育て応援給付金 887人（子ども）

〈事業名〉 朝霞市子育てファミリー応援事業

〈事業費〉 1,345,000 円

〈概 要〉 子育てファミリーを応援するため、子どもを出産した家庭に1万5,000円の育児用品をお届けした。  
令和5年度お届け件数:269件

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費

項) 保健衛生費

目) 予防事業費

事務事業名	予防接種事業	予算現額	540,727,000 円
		決算額	486,156,694 円

〈事業を行った成果・効果〉

各種定期予防接種等を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 予防接種事業

〈事業費〉 486,156,694 円

〈概 要〉 実績については下記参照

〈令和5年度 予防接種実績〉

種類		実施者数	接種率	対象者	接種委託料(単価)
ロタウイルス	ロタリックス	1,122 人	47.5%	出生6週0日後～出生24週0日後	16,552円
	ロタテック	1,601 人	45.2%	出生6週0日後～出生32週0日後	11,035円
B型肝炎		3,329 人	94.0%	生後2か月～1歳に至るまで	8,267円
ヒブ		4,476 人	94.8%	生後2か月～5歳に至るまで	10,384円
小児用肺炎球菌		4,429 人	93.8%	生後2か月～5歳に至るまで	13,750円
四種混合		4,762 人	92.7%	生後2か月～7歳6か月に至るまで	12,980円
不活化ポリオ		0 人	0.0%	生後2か月～7歳6か月に至るまで	11,825円
BCG		1,106 人	93.7%	1歳に至るまで	11,330円
水痘		2,291 人	94.4%	1歳～3歳に至るまで	10,780円
麻しん風しん(第1期)		1,177 人	95.1%	1歳～2歳に至るまで	12,485円
麻しん風しん(第2期)		1,226 人	95.7%	平成28年4月2日～平成29年4月1日生	11,055円
麻しん		0 人	0.0%	1歳～2歳に至るまで、又は、平成28年4月2日～平成29年4月1日生	8,910円
風しん		0 人	0.0%		8,921円
日本脳炎(第1期)		3,654 人	94.0%	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満	7,975円
日本脳炎(第2期)		1,741 人	135.5%	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満	7,150円
二種混合(第2期)		959 人	77.5%	11歳～13歳未満	7,260円
ヒトパピローマウイルス(2価、4価)		922 人 ※	51.1%	小学6年生～高校1年生相当年齢及び平成9年4月2日～平成19年4月1日生の女子	16,775円
ヒトパピローマウイルス(9価)					29,700円
高齢者インフルエンザ		14,084 人	49.6%	65歳以上の方等	5,225円
高齢者肺炎球菌(定期接種)		1,185 人	31.0%	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳 90歳、95歳、100歳の方等	8,783円
風しん抗体検査		797 人	5.3%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性	1,290円～6,820円
風しん第5期定期接種(麻しん風しん混合)		137 人	83.5%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性で、検査結果が十分な抗体量がないことが判明した方	10,142円

※上記定期接種者の他キャッチアップ接種実施者 1,156人

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 予防事業費

事務事業名	歯科保健事業	予算現額	1,592,000 円			
		決算額	1,369,857 円			
〈事業を行った成果・効果〉 幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。						
〈主な事業の成果〉						
〈事業名〉	歯科保健事業					
〈事業費〉	1,369,857 円					
〈概 要〉	事業名	対象	受診者数	実施場所	実施回数・期間	費用
	成人歯科健康診査	16歳以上の市民	86人	保健センター	6回	無料
	幼児歯科健康診査	幼児(5歳児)	255人	市内協力歯科医院47箇所	9月～11月	
	フッ化物塗布	3歳児健康診査受診者	978人	保健センター	24回	

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 予防事業費

事務事業名	精神保健事業	予算現額	751,000 円		
		決算額	630,185 円		
〈事業を行った成果・効果〉 朝霞市自殺対策計画の進捗管理を行ったことで、自殺対策の推進を図ることができました。また、ゲートキーパー研修等を充実させたことで、さらなるこころの健康づくりの推進を図ることができました。					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉	精神保健相談事業				
〈事業費〉	360,000 円				
〈概 要〉	個別相談(電話・面接・訪問)	計40件			
	精神保健福祉相談(精神科医、精神保健福祉士)	延べ8回実施			
〈事業名〉	自殺対策事業				
〈事業費〉	270,185 円				
〈概 要〉	ゲートキーパー研修	参加者数	77人		
	こころの体温計	市民等アクセス数	26,247件		

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 予防事業費

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	予算現額	711,305,000 円
		決算額	557,434,863 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保したことで、個別医療機関で対象市民に対してワクチン接種を円滑に行うことができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 新型コロナウイルスワクチン接種事業</p> <p>〈事業費〉 557,435,193 円</p> <p>〈概 要〉 新型コロナウイルスワクチン接種に関する業務                  種券作成・送付、コールセンター業務、接種費用支払                  ・コールセンター業務 電話応答数(4月～3月) 16,524件                  ・ワクチン接種 接種数 58,030件</p>			

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 健康増進事業費

事務事業名	がん検診事業	予算現額	209,852,000 円																																							
		決算額	199,471,785 円																																							
<p>〈事業を行った成果・効果〉                  がん検診を実施したことで、がんの早期発見・早期治療に寄与することができました。</p>																																										
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 がん検診事業</p> <p>〈事業費〉 199,471,785 円</p> <p>〈概 要〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>がん検診の種類</th> <th>受診者数</th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>5,122 人</td> <td>30歳以上</td> </tr> <tr> <td>子宮がん(頸部)</td> <td>4,531 人</td> <td>20歳以上の女性</td> </tr> <tr> <td>子宮がん(体部)</td> <td>431 人</td> <td>20歳以上の女性</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>4,350 人</td> <td>30歳以上の女性</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>8,670 人</td> <td>30歳以上</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>9,522 人</td> <td>30歳以上</td> </tr> <tr> <td>肺がん(喀痰)</td> <td>237 人</td> <td>30歳以上</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>3,165 人</td> <td>55歳以上の男性</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>がん検診委託</th> <th>がん検診の種類</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別がん健(検)診業務委託</td> <td>胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん</td> <td>180,591,615円</td> </tr> <tr> <td>集団健(検)診業務委託</td> <td>乳がん・子宮頸がん</td> <td>11,174,520円</td> </tr> <tr> <td>総合健康診査(がん検診)業務委託</td> <td>胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん</td> <td>2,898,960円</td> </tr> </tbody> </table>				がん検診の種類	受診者数	対象者	胃がん	5,122 人	30歳以上	子宮がん(頸部)	4,531 人	20歳以上の女性	子宮がん(体部)	431 人	20歳以上の女性	乳がん	4,350 人	30歳以上の女性	大腸がん	8,670 人	30歳以上	肺がん	9,522 人	30歳以上	肺がん(喀痰)	237 人	30歳以上	前立腺がん	3,165 人	55歳以上の男性	がん検診委託	がん検診の種類	委託料	個別がん健(検)診業務委託	胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん	180,591,615円	集団健(検)診業務委託	乳がん・子宮頸がん	11,174,520円	総合健康診査(がん検診)業務委託	胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん	2,898,960円
がん検診の種類	受診者数	対象者																																								
胃がん	5,122 人	30歳以上																																								
子宮がん(頸部)	4,531 人	20歳以上の女性																																								
子宮がん(体部)	431 人	20歳以上の女性																																								
乳がん	4,350 人	30歳以上の女性																																								
大腸がん	8,670 人	30歳以上																																								
肺がん	9,522 人	30歳以上																																								
肺がん(喀痰)	237 人	30歳以上																																								
前立腺がん	3,165 人	55歳以上の男性																																								
がん検診委託	がん検診の種類	委託料																																								
個別がん健(検)診業務委託	胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん	180,591,615円																																								
集団健(検)診業務委託	乳がん・子宮頸がん	11,174,520円																																								
総合健康診査(がん検診)業務委託	胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん	2,898,960円																																								

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 健康増進事業費

事務事業名	成人健康診査事業	予算現額	6,008,000 円		
		決算額	5,075,487 円		
〈事業を行った成果・効果〉 健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出し、必要な人に保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉	成人健康診査事業				
〈事業費〉	5,075,487 円				
〈概 要〉	・成人健康診査:健康診査の実施。健診結果を階層化し、必要な者に保健指導を実施。 ・健康診査(生活保護受給者):健康診査及び保健指導の実施。 ・肝炎ウイルス検診:肝炎ウイルス検診及び必要に応じ保健指導の実施。				
検査項目等	対象者	実施場所	受診者数	委託料	
成人健康診査(集団健診)	30歳から39歳	保健センター	343 人	1,697,850円	
健康診査(個別健診)	40歳以上の生活保護受給者	協定医療機関	218 人	2,630,331円	
肝炎ウイルス検診	肝炎ウイルス検診を受けたことのない40歳以上	協定医療機関	146 人	484,033円	

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 健康増進事業費

事務事業名	骨粗しょう症予防事業	予算現額	1,509,000 円		
		決算額	1,400,638 円		
〈事業を行った成果・効果〉 骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉	骨粗しょう症予防事業				
〈事業費〉	1,400,638 円				
〈概 要〉	対象 : 40、45、50、55、60、65、70歳の女性 実施方法 : 手首X線検査(DXA方式) 実施場所 : 保健センター 実施回数 : 10回 受診者数 : 432人 委託料 : 1,320,000円				

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 健康増進センター費

事務事業名	管理運営事業(健康増進センター)	予算現額	171,473,000 円
		決算額	171,396,082 円
〈事業を行った成果・効果〉 健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりに寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	健康増進センター管理運営事業		
〈事業費〉	171,396,082 円		
〈概 要〉	開所日数	332 日	
	入場者数	220,606 人	(1日平均 664 人)
	利用内訳	プール	139,812 人
		リフレッシュルーム	17,568 人
		トレーニングルーム	63,226 人

〈所 管〉 こども・健康部 健康づくり課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 保健衛生費 目) 健康増進センター費

事務事業名	施設改修事業(健康増進センター)	予算現額	45,507,000 円
		決算額	45,507,000 円
〈事業を行った成果・効果〉 健康増進センターの改修工事を実施したことで、プール及びリフレッシュルームの利用を再開することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	朝霞市健康増進センター浴槽系統自動弁修繕		
〈事業費〉	6,600,000 円		
〈概 要〉	健康増進センターの各浴槽(男子、女子、水風呂)の水温を調整する自動弁の交換		
〈事業名〉	朝霞市健康増進センター温水ボイラー入替工事		
〈事業費〉	38,907,000 円		
〈概 要〉	健康増進センターのプール及びお風呂の昇温、空調の温度調整などの役割を担う温水ボイラー2台の交換工事		

〈所 管〉 市民環境部 環境推進課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 環境費 目) 環境衛生費

事務事業名	環境美化事業	予算現額	10,596,000 円
		決算額	8,624,572 円
〈事業を行った成果・効果〉 市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	きれいなまちづくり運動事業		
〈事業費〉	5,231,452 円		
〈概 要〉	実施日	(春) 令和5年5月28日	(秋) 令和5年10月29日
	参加団体数	(春) 84団体	(秋) 83団体
	ごみの量	(春) 21.77t	(秋) 15.82t
	配布物	軍手 (春) 1,521ダース	(秋) 1,472ダース
		ごみ袋 (春) 20,993枚	(秋) 20,710枚

〈所 管〉 市民環境部 環境推進課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 環境費 目) 環境衛生費

事務事業名	鳥獣・害虫管理事業	予算現額	3,926,000 円
		決算額	2,855,504 円
〈事業を行った成果・効果〉 ドッグランの利用をとおして、飼い主同士の交流や飼い主のマナー及びモラルの向上を図ることで、人と動物との共生社会の推進を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	浜崎ドッグラン管理運営事業		
〈事業費〉	1,104,049 円		
〈概 要〉	オープン	令和5年4月28日(金)	
	利用時間/休場日	8:00~19:00※日没後は利用不可 / 年末年始・イベント開催時等	
	利用方法	・利用料:無料 ・利用手続:利用登録制	
	利用方法	・利用条件: 登録者は18歳以上の市内在住者 / 登録犬は、畜犬登録及び1年以内に 狂犬病予防注射を接種し、注射済票の交付を受けていること	
	登録犬数	1,324頭(令和5年度登録数・登録は犬毎に行う)	

〈所 管〉 市民環境部 環境推進課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 環境費 目) 公害対策費

事務事業名	地球温暖化対策推進事業	予算現額	1,322,000 円
		決算額	1,123,135 円
〈事業を行った成果・効果〉 市役所公用車駐車場内に設置している電気自動車用急速充電設備を運用することで、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	電気自動車普及啓発事業		
〈事業費〉	1,123,135 円		
〈概 要〉	稼働日数	360日	24時間 年末年始(12/29から1/3)を除く
	利用回数	延べ1,727回	
	充電設備の保守点検委託 定期点検及び電話サポート等		

〈所 管〉 市民環境部 環境推進課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 環境費 目) 公害対策費

事務事業名	再生可能エネルギー普及推進事業	予算現額	35,915,000 円	
		決算額	35,604,754 円	
〈事業を行った成果・効果〉 環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等を推進することができました。また、令和5年度から新たにHEMS、V2Hについても補助することにより、更なる創エネ・省エネの普及促進を図ることができました。				
〈主な事業の成果〉				
〈事業名〉	創エネ・省エネ設備設置費補助事業			
〈事業費〉	6,100,000 円			
〈概 要〉				
	補助メニュー	補助上限額	件数	補助額
	住宅用太陽光発電システム	戸建上限10万円 管理組合上限50万円	25件	2,454,000円
	家庭用燃料電池(エネファーム)	上限5万円	0件	0円
	定置用リチウムイオン蓄電池	上限10万円	34件	3,400,000円
	雨水貯留槽	戸建上限2万円 管理組合10万円	1件	6,000円
	HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)	上限1万円	4件	40,000円
	V2H(ビークル・トゥ・ホーム)	上限10万円	2件	200,000円
	合計		延べ66件	6,100,000円

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 清掃総務費

事務事業名	ごみ減量・リサイクル推進補助事業	予算現額	6,085,000 円
		決算額	6,023,519 円
〈事業を行った成果・効果〉 資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	ごみ減量・リサイクル推進補助事業		
〈事業費〉	5,998,604 円		
〈概 要〉	登録団体数 159団体(令和6年3月末現在)		
	補助額 6円/kg ※令和4年6月30日までの計量分は、8円/kg		
	回収実績 紙 類 864,585kg		
	布 類 77,359kg		
	金属類 50,240kg		

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 清掃総務費

事務事業名	一般廃棄物処理基本計画策定事業	予算現額	7,512,400 円
		決算額	7,247,900 円
〈事業を行った成果・効果〉 第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画が令和5年度で終了することから、本市の今後のごみ処理施策の大きな方向性を示すものとして、令和6年度から10年間で計画期間とする第6次朝霞市一般廃棄物処理基本計画を策定することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	一般廃棄物処理基本計画策定事業		
〈事業費〉	7,247,900 円		
〈概 要〉	令和4年度、令和5年度の継続事業		
	廃棄物減量等推進審議会 審議回数:6回		
	一般廃棄物処理基本計画庁内検討委員会 開催回数:6回		
	市民アンケート(一般市民、中学生、事業所、収集運搬業者)		
	ごみに関するワークショップ(市民意見交換会) 実施日時:令和5年5月21日 参加者数:13人		
	市民活動団体ヒアリング 開催回数:3回 参加者数:17人		
	パブリック・コメント 募集期間:令和5年11月21~12月21日 意見:5件		
	市民説明会 開催回数:3回 参加者数:6人 意見:21件		
	第6次朝霞市一般廃棄物処理基本計画 本編印刷:250部 概要版印刷:1,000部		

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 塵芥処理費

事務事業名	可燃ごみ処理事業	予算現額	845,269,000 円
		決算額	782,421,452 円
〈事業を行った成果・効果〉 クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。また、ごみ焼却処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	焼却灰等放射能濃度測定事業		
〈事業費〉	495,000 円		
〈概 要〉	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰、飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)		
〈事業名〉	可燃ごみ処理施設改修工事		
〈事業費〉	238,722,000 円		
〈概 要〉	ごみ焼却処理施設の炉本体整備、燃焼設備、受入供給設備、灰出し設備等の改修		

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 清掃総務費

事務事業名	資源ごみ処理事業	予算現額	410,011,000 円
		決算額	400,191,246 円
〈事業を行った成果・効果〉 ごみの減量化及び資源化を目的として、ごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。また、資源ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	資源ごみ収集運搬事業		
〈事業費〉	211,123,000 円		
〈概 要〉	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック、ダンボール、 新聞、雑がみ、布類 収集量 6,583,070kg		
〈事業名〉	資源ごみ処理施設改修工事		
〈事業費〉	8,739,500 円		
〈概 要〉	プラスチック類処理施設のプラスチック圧縮機の油圧ホース交換、ペットボトルシュートの整備 及びあき缶資源化施設のアルミ缶圧縮機シリンダー交換		

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 塵芥処理費

事務事業名	粗大ごみ処理事業	予算現額	93,218,000 円										
		決算額	91,721,987 円										
<p>〈事業を行った成果・効果〉 粗大ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉                  〈事業名〉 粗大ごみ処理施設改修工事                  〈事業費〉 25,410,000 円                  〈概 要〉 粗大ごみ処理施設の破碎機部品交換、不燃物積込ホッパ交換、受入エプロンコンベア交換及びサイクロン交換</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">不燃物積込ホッパ交換</td> <td>前</td> <td></td> <td rowspan="2">受入エプロンコンベア交換</td> <td>前</td> <td></td> </tr> <tr> <td>後</td> <td></td> <td>後</td> <td></td> </tr> </table>				不燃物積込ホッパ交換	前		受入エプロンコンベア交換	前		後		後	
不燃物積込ホッパ交換	前		受入エプロンコンベア交換		前								
	後			後									

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費 目) 塵芥処理費

事務事業名	朝霞和光資源循環組合負担事業	予算現額	124,911,000 円
		決算額	124,910,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 朝霞和光資源循環組合の運営費用の一部を負担することで、広域化協議の推進を図ることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉                  〈事業名〉 朝霞和光資源循環組合負担事業                  〈事業費〉 124,910,000 円                  〈概 要〉 朝霞和光資源循環組合負担金                  令和12年度のごみ広域処理施設稼働に向け、令和5年4月から令和6年3月分までの、朝霞和光資源循環組合の運営に関する費用を朝霞市と和光市の2市で負担する。</p>			

〈所 管〉 市民環境部 資源リサイクル課

〈予算区分〉 款) 衛生費 項) 清掃費

目) リサイクルプラザ費

事務事業名	リサイクル家具類販売事業	予算現額	5,185,000 円
		決算額	4,950,670 円

〈事業を行った成果・効果〉

家庭において不用になった家具類を収集し、修理・販売したことで、資源の有効活用についての意識啓発及び廃棄物の減量化を図ることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 リサイクル家具類収集展示販売事業

〈事業費〉 4,950,670 円

〈概 要〉 家具収集 151件(307点) 家具持込 70件(116点)

家具販売 公開抽選 12回 展示数 506点 販売数 362点

申込件数 966件

## 第5款 労働費

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 労働費 項) 労働諸費 目) 労働諸費

事務事業名	内職相談事業	予算現額	745,000 円
		決算額	741,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、20人に内職をあっせんすることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉            〈事業名〉 内職相談事業            〈事業費〉 741,000 円            〈概 要〉 内職相談の実施            相 談 日:毎週火曜日・金曜日            相談時間 午前9時～正午、午後1時～午後4時            相談体制 内職相談員1名(会計年度任用職員)            相談件数:147件(うち求職相談138件、うち求人相談9件)</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 労働費 項) 労働諸費 目) 労働諸費

事務事業名	勤労者支援事業	予算現額	534,000 円
		決算額	530,683 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            社会保険労務士が、賃金や労働時間などの労務管理、採用や退職・解雇などの雇用関係等労務に関する労働社会保険相談を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける労働者や雇用者が国や埼玉県が実施する支援制度等に関しても相談ができるよう拡充したことで、支援につなげることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉            〈事業名〉 労働・社会保険相談事業            〈事業費〉 514,800 円            〈概 要〉 ・労働・社会保険相談            相談日 毎月第3土曜日 午後1時～4時            相談件数 9件            ・新型コロナウイルス感染症に伴う労働・社会保険相談            相談日 隔週金曜日 午後1時～4時            相談件数 8件</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 労働費 項) 労働諸費 目) 労働諸費

事務事業名	就労支援事業	予算現額	477,000 円
		決算額	393,606 円

〈事業を行った成果・効果〉

求職者に対し、キャリアコンサルタントが、就職などに係る助言、相談、情報提供を行う就職支援相談を実施したことで、就職活動の支援につなげることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 就職支援相談事業

〈事業費〉 240,000 円

〈概 要〉 就職支援相談事業

相談日 毎月第2・4水曜日 午前10時～午後4時

相談件数 14件

## 第6款 農林水産業費

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 農林水産業費 項) 農業費 目) 農業委員会費

事務事業名	農業委員会運営事業	予算現額	14,614,000 円
		決算額	13,992,012 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            農業委員会等に関する法律第6条に基づき、農業委員による農地利用最適化に向けた活動を行ったことで、遊休農地の解消及び発生の防止をすることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉            〈事業名〉 農地利用最適化推進事業            〈事業費〉 730,000 円            〈概 要〉 活動日数 146日            活動内容 農業委員による農地の巡回、パトロール及び遊休農地化防止のための相談、指導など</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 農林水産業費 項) 農業費 目) 農業振興費

事務事業名	市民農園事業	予算現額	6,008,000 円																																								
		決算額	5,772,290 円																																								
<p>〈事業を行った成果・効果〉            農地を借り上げ市民農園として管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が実際に野菜等を栽培する場を提供し、農業に対する理解を深めることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉            〈事業名〉 市民農園事業            〈事業費〉 5,772,290 円            〈概 要〉 農園管理 6か所 450区画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>農園名</th> <th>区画数</th> <th>貸出数</th> <th>利用料金(月額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>浜崎農園</td> <td>211</td> <td>211</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>本町農園</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>根岸台農園</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>溝沼農園</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>青葉台農園</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>浜崎第2農園</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>450</td> <td>450</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				No.	農園名	区画数	貸出数	利用料金(月額)	1	浜崎農園	211	211	500円	2	本町農園	54	54	500円	3	根岸台農園	30	30	500円	4	溝沼農園	43	43	500円	5	青葉台農園	42	42	2,000円	6	浜崎第2農園	70	70	500円	計		450	450	
No.	農園名	区画数	貸出数	利用料金(月額)																																							
1	浜崎農園	211	211	500円																																							
2	本町農園	54	54	500円																																							
3	根岸台農園	30	30	500円																																							
4	溝沼農園	43	43	500円																																							
5	青葉台農園	42	42	2,000円																																							
6	浜崎第2農園	70	70	500円																																							
計		450	450																																								

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課  
 〈予算区分〉 款) 農林水産業費 項) 農業費 目) 農業振興費

事務事業名	農業祭事業	予算現額	845,000 円
		決算額	843,090 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          農業者と消費者との交流を通して農業への理解を深めるとともに、短根人参品質改善増収共進会及び農産物品評会を行い、優れた農産物等を出品した生産者を表彰することで、農業への意欲の向上と農業技術や農産物の品質改善が図られました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 農業祭事業</p> <p>〈事業費〉 843,090 円</p> <p>〈概 要〉 短根人参品質改善共進会 参加圃場:9圃場 入賞:4圃場          農産物品評会 出品数:194点 入賞:35点          令和5年度みのりの祭り 朝霞市農業祭          来場者数 11,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示 4コーナー</li> <li>・農業団体模擬店 3店舗(3団体)</li> <li>・都市間交流 2自治体(山形県東根市・埼玉県越生町)</li> <li>・その他催事 9コーナー</li> <li>・ステージイベントの開催</li> </ul>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課  
 〈予算区分〉 款) 農林水産業費 項) 農業費 目) 農業振興費

事務事業名	農業振興支援事業	予算現額	6,540,000 円
		決算額	6,403,821 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          農業生産高の中心的位置を占める短根人参、ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 地場野菜振興事業</p> <p>〈事業費〉 1,725,810 円</p> <p>〈概 要〉 補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱          補助率 購入費の1/4以内          補助件数 延べ114人 78,010箱</p>			
<p>〈短根人参〉</p> 		<p>〈ほうれん草〉</p> 	

## 第7款 商工費

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	商工総務事務事業	予算現額	12,391,000 円
		決算額	4,297,362 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          ふるさと納税の運用について、返礼品を充実させることで、市内事業者支援と歳入の確保に寄与することができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 ふるさと納税事業          〈事業費〉 4,255,084 円          〈概 要〉 寄附件数 338件          寄附額 7,871,000円          ※ガバメントクラウドファンディング 989,000円(72件)を含む</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	中小企業支援事業	予算現額	49,210,000 円
		決算額	19,350,644 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          市内運送事業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県の支援策や融資等を有効に活用できるよう中小企業診断士による専門の相談事業を実施したほか、市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金を拡充したことで、市内事業者の支援を実施することができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 中小企業融資支援事業          〈事業費〉 15,079,000 円          〈概 要〉 貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円          中口融資 15,000,000円          (設備資金は20,000,000円)          融資件数 16件          融資実行額 124,200,000円</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	商工会支援事業	予算現額	17,176,000 円
		決算額	16,192,338 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          商工会に対し、商工会補助金や中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金を交付したことで、市内産業の活性化を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 商工会補助事業</p> <p>〈事業費〉 16,192,338 円</p> <p>〈概 要〉 商工会補助金 10,800,000円          商工まつり補助金 2,030,000円          商工業者研修事業補助金 100,000円          中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 3,262,338円</p>			

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	商店会支援事業	予算現額	3,715,000 円		
		決算額	2,832,017 円		
<p>〈事業を行った成果・効果〉          商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用の補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。</p>					
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 商店街活性化推進事業</p> <p>〈事業費〉 2,832,017 円</p> <p>〈概 要〉 活性化推進事業補助金交付団体数 6団体          街路灯維持管理補助金交付団体数 8団体</p>					
No.	活性化推進事業補助金交付団体	交付額	No.	街路灯維持管理補助金交付団体	交付額
1	北朝霞商業振興会	500,000円	1	北朝霞商業振興会	47,200円
2	朝霞駅前商店会	206,025円	2	朝霞駅前商店会	453,600円
3	朝霞本町商店会	112,990円	3	朝霞本町商店会	630,100円
4	仲町商工振興会	113,528円	4	仲町商工振興会	176,300円
5	膝折町商店会	62,750円	5	弁財原商工振興会	144,700円
6	北一商店会	79,824円	6	北一商店会	71,100円
	計	1,075,117円	7	朝志ヶ丘仲通商店会	188,700円
			8	上の原商工街	45,200円
				計	1,756,900円

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	リフォーム資金補助事業	予算現額	6,000,000 円
		決算額	5,873,200 円
〈事業を行った成果・効果〉 市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民や店舗等をリフォームする市内事業者に対し、リフォーム資金を補助したことで、空き店舗解消及び事業者支援をするとともに、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	個人住宅リフォーム資金補助事業		
〈事業費〉	4,959,200 円		
〈概 要〉	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 109件 工事費総額 159,783,805円(税込)		
〈事業名〉	店舗等リフォーム資金補助事業		
〈事業費〉	914,000 円		
〈概 要〉	補助率 【空き店舗】対象工事費(税抜)の30%(上限300,000円) 【既存店舗】対象工事費(税抜)の10%(上限100,000円) 交付件数 4件 工事費総額 13,086,840円(税込)		

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費 目) 商工総務費

事務事業名	起業家育成支援事業	予算現額	1,338,000 円
		決算額	1,183,110 円
〈事業を行った成果・効果〉 起業を目指す人に対し事業資金の融資を行うとともに、起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	起業家育成相談・セミナー事業		
〈事業費〉	457,000 円		
〈概 要〉	起業家育成相談 相談件数 37件 起業家育成支援セミナー 実施回数 3回(参加者数51人)		
〈事業名〉	起業家育成資金融資事業		
〈事業費〉	140,316 円		
〈概 要〉	融資件数 3件 融資実行額 8,500,000円 利子補給額 140,316円		

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

〈予算区分〉 款) 商工費 項) 商工費

目) 産業文化センター費

事務事業名	管理運営事業(産業文化センター)	予算現額	74,591,000 円
		決算額	74,580,290 円

〈事業を行った成果・効果〉

産業文化センターの管理運営を行ったことで、産業活性化を促進することができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 産業文化センター管理運営事業

〈事業費〉 74,580,290 円

〈概 要〉 開所日数 348日

利用件数 4,027件

利用者数 126,585人

〈内訳〉

施設	利用件数	利用者数
多目的ホール	690件	30,876人
ギャラリー	689件	42,463人
研修兼集会室	1,952件	47,221人
会議室	696件	6,025人
合計	4,027件	126,585人

## 第8款 土木費

〈所 管〉 都市建設部 開発建築課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 土木管理費 目) 建設総務費

事務事業名	建築物耐震化促進事業	予算現額	23,416,000 円
		決算額	21,333,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者及びブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 建築物耐震化対策補助事業</p> <p>〈事業費〉 19,200,000 円</p> <p>〈概要〉 耐震診断 対象 昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 補助件数 戸建て住宅 6件</p> <p>耐震改修等 対象 昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内の建設業者が改修したもの 補助件数 共同住宅 2棟、戸建て住宅 1件</p> <p>〈事業名〉 ブロック塀等撤去費補助事業</p> <p>〈事業費〉 2,128,000 円</p> <p>〈概要〉 対象 道路または公共施設の敷地に面する高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去 補助件数 13件</p>			

〈所 管〉 都市建設部 開発建築課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 土木管理費 目) 建設総務費

事務事業名	住宅政策事業	予算現額	58,302,000 円
		決算額	58,281,240 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 住宅に困窮している低所得者、高齢者、また障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 市営住宅事業</p> <p>〈事業費〉 56,524,620 円</p> <p>〈概要〉 市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上げ戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)</p> <p>〈事業名〉 居住支援相談事業</p> <p>〈事業費〉 184,800 円</p> <p>〈概要〉 相談件数:35件 相談内容:①生活保護を受給しているがアパートの解体に伴い大家から退去を求められている。 ②親族との関係が悪く転居することになったが、県営住宅には全て落選した。 ③現在は持ち家で暮らしているが、老朽化が激しく限界であるため転居先を探しているが、希望物件がなかなか見つからない。 ④住んでいるアパートのオーナーが変わったため近いうちに退去しなければならない。暫くはアパートで暮らし、将来的には県営住宅に転居したい。 ⑤身体障害者で生活保護受給中だが、通院の利便性や子供との近居のため都内への転居を希望。 ⑥不動産会社に紹介された物件の内見に同行してほしい。</p>			

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 道路橋梁総務費

事務事業名	私道整備助成事業	予算現額	1,925,000 円
		決算額	557,000 円
〈事業を行った成果・効果〉 補助金を交付したことで、私道整備の整備の促進に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 私道整備補助事業 〈事業費〉 557,000 円 〈概要〉 朝霞市根岸台7丁目地内 私道の階段部分に手摺(6m)を設置、併せて、グレーチング(2か所)を補修			

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 道路維持費

事務事業名	道路照明灯整備事業	予算現額	87,471,000 円
		決算額	81,263,860 円
〈事業を行った成果・効果〉 市内に設置している道路照明灯を適切に維持管理することで、市内の交通安全推進に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 道路照明灯LED化事業 〈事業費〉 81,263,860 円 〈概要〉 令和2年度に市内に設置している道路照明灯全灯のLED化を実施。 令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)まで維持管理の業務委託を行う。			

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 道路維持費

事務事業名	駅前広場改修事業	予算現額	25,000,000 円
		決算額	0 円
〈事業を行った成果・効果〉 北朝霞駅西口ロータリーを車中心から人中心の居心地の良い空間に再整備するに当たり、北朝霞駅西口ロータリー改修設計及び周辺交通機能構想検討業務委託を行ったことで、北朝霞駅西口ロータリーの広場化に向けて事業を推進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	北朝霞駅西口ロータリー広場化事業		
〈事業費〉	— 円		
〈概要〉	令和5年度に実施した主な内容 北朝霞駅西口ロータリー改修設計及び周辺交通機能構想検討業務委託(令和5年11月～令和7年3月) R5 3ロータリーの交通機能検討、基本設計 など R6 基本設計、交通シミュレーション、実施設計 など ※実証実験やワークショップなどは官民連携まちなか再生推進事業(北朝霞・朝霞台駅周辺地区)として実施 ※委託業務のため、業務完了後に支払いを実施する		

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 道路新設改良費

事務事業名	道路改良事業	予算現額	64,500,000 円
		決算額	54,976,900 円
〈事業を行った成果・効果〉 地域の実情に合った道路改良工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができている区間を増加することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	設計業務委託		
〈事業費〉	17,030,200 円		
〈主な委託業務実績〉			
取組名	工事費(円)	契約期間	概要
市道2002号線 道路改良工事設計業務委託	9,781,200	自R5.5.8 至R6.3.22	設計延長 L=0.15km 道路詳細設計 一式 路線測量 一式
市道2168号線 擁壁等検討業務委託	7,249,000	自R5.11.1 至R6.3.22	擁壁検討業務 一式
合計	17,030,200		
〈事業名〉	市道2399号線道路改良工事		
〈事業費〉	37,946,700 円		
〈概要〉	工事延長 L=140m 幅員 W=6.0m アスファルト舗装工 A=721㎡		

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費

項) 道路橋梁費

目) 道路新設改良費

事務事業名	歩道整備事業	予算現額	23,492,500 円
		決算額	7,677,113 円
〈事業を行った成果・効果〉 地域の实情に合った道路改良工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができている区間を増加することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	市道20号線歩道築造工事		
〈事業費〉	3,396,569 円 (R4年度から繰越)		
〈概 要〉	工事延長 L=38m 幅員 W=2.5m 透水性舗装工 A=88.7㎡		
〈事業名〉	市道90号線歩道築造工事(前払金)		
〈事業費〉	4,280,544 円 (残額については、R6年度に繰越)		
〈概 要〉	工事延長 L=116m 幅員 W=2.0m 透水性舗装工 A=161㎡ アスファルト舗装工 A=52㎡		

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費

項) 道路橋梁費

目) 道路新設改良費

事務事業名	道路舗装事業	予算現額	86,000,000 円
		決算額	81,341,700 円

〈事業を行った成果・効果〉

朝霞市道舗装修繕計画及び地域の実情に基づいて舗装改修工事を実施したことで、車両や歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加させることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 舗装改修工事

〈事業費〉 81,341,700 円

〈主な工事の実績〉

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
市道2号線舗装改修工事	25,405,600	自R5.5.15	工事延長 L=323m
		至R5.9.22	幅員 W=8.0m
			切削オーバーレイ工 A=2820㎡
市道3号線舗装改修工事	21,363,100	自R5.6.21	工事延長 L=257m
		至R5.11.17	幅員 W=7.2m
			切削オーバーレイ工 A=1890㎡
市道2002号線歩道路盤工事	1,276,000	自R5.8.1	歩道仮整備工 一式
		至R5.8.31	
大字下内間木地内路盤改修工事	1,144,000	自R5.8.7	路盤工 A=90.3㎡
		至R5.10.31	舗装改修工 A=113.9㎡
市道2032号線道路修繕等工事	1,210,000	自R5.8.28	舗装改修工 A=132.3㎡
		至R5.11.30	
市道2000号線他舗装改修工事	11,877,800	自R5.8.31	工事延長 L=213m
		至R5.12.22	幅員 W=6.0m
			切削オーバーレイ工 A=1450㎡
大字下内間木地内舗装改修工事	1,177,000	自R5.9.8	舗装改修工 A=150.3㎡
		至R5.11.30	
市道541号線舗装改修工事	3,643,200	自R5.12.6	工事延長 L=40m
		至R6.3.8	幅員 W=7.5m
			切削オーバーレイ工 A=300㎡
市道645号線舗装改修工事	3,478,200	自R5.12.6	工事延長 L=80m
		至R6.3.8	幅員 W=5.0m
			切削オーバーレイ工 A=420㎡
市道507号線舗装改修工事	10,766,800	自R5.12.28	工事延長 L=107m
		至R6.3.29	幅員 W=5.7m
			切削オーバーレイ工 A=646㎡
工事請負費計	81,341,700		

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 河川費

事務事業名	水路改修事業	予算現額	73,524,000 円																																
		決算額	55,619,300 円																																
<p>〈事業を行った成果・効果〉 内間木地区の浚渫工事を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 水路浚渫工事</p> <p>〈主な工事実績〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組名</th> <th>工事費(円)</th> <th>契約期間</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上内間木地内水路浚渫工事</td> <td rowspan="3">10,039,700</td> <td rowspan="3">自R5.5.8 至R5.9.1</td> <td>工事延長 L=190m</td> </tr> <tr> <td>幅員 W=2.0m</td> </tr> <tr> <td>水路浚渫工 V=95m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下内間木地内水路浚渫工事</td> <td rowspan="3">9,652,500</td> <td rowspan="3">自R5.10.4 至R6.1.12</td> <td>工事延長 L=110m</td> </tr> <tr> <td>幅員 W=1.8m</td> </tr> <tr> <td>水路浚渫工 V=42m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上内間木地内水路浚渫工事 (その2)</td> <td rowspan="3">28,887,100</td> <td rowspan="3">自R5.11.14 至R6.3.22</td> <td>工事延長 L=237m</td> </tr> <tr> <td>幅員 W=2.4m</td> </tr> <tr> <td>水路浚渫工 V=200m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上内間木地内水路浚渫工事 (その3)前払金 ※残額はR6年度に繰越</td> <td rowspan="3">7,040,000</td> <td rowspan="3">自R5.12.12 至R6.4.30</td> <td>工事延長 L=100m</td> </tr> <tr> <td>幅員 W=1.8m</td> </tr> <tr> <td>水路浚渫工 V=114m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>水路改修事業計</td> <td>55,619,300</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				取組名	工事費(円)	契約期間	概要	上内間木地内水路浚渫工事	10,039,700	自R5.5.8 至R5.9.1	工事延長 L=190m	幅員 W=2.0m	水路浚渫工 V=95m <sup>3</sup>	下内間木地内水路浚渫工事	9,652,500	自R5.10.4 至R6.1.12	工事延長 L=110m	幅員 W=1.8m	水路浚渫工 V=42m <sup>3</sup>	上内間木地内水路浚渫工事 (その2)	28,887,100	自R5.11.14 至R6.3.22	工事延長 L=237m	幅員 W=2.4m	水路浚渫工 V=200m <sup>3</sup>	上内間木地内水路浚渫工事 (その3)前払金 ※残額はR6年度に繰越	7,040,000	自R5.12.12 至R6.4.30	工事延長 L=100m	幅員 W=1.8m	水路浚渫工 V=114m <sup>3</sup>	水路改修事業計	55,619,300		
取組名	工事費(円)	契約期間	概要																																
上内間木地内水路浚渫工事	10,039,700	自R5.5.8 至R5.9.1	工事延長 L=190m																																
			幅員 W=2.0m																																
			水路浚渫工 V=95m <sup>3</sup>																																
下内間木地内水路浚渫工事	9,652,500	自R5.10.4 至R6.1.12	工事延長 L=110m																																
			幅員 W=1.8m																																
			水路浚渫工 V=42m <sup>3</sup>																																
上内間木地内水路浚渫工事 (その2)	28,887,100	自R5.11.14 至R6.3.22	工事延長 L=237m																																
			幅員 W=2.4m																																
			水路浚渫工 V=200m <sup>3</sup>																																
上内間木地内水路浚渫工事 (その3)前払金 ※残額はR6年度に繰越	7,040,000	自R5.12.12 至R6.4.30	工事延長 L=100m																																
			幅員 W=1.8m																																
			水路浚渫工 V=114m <sup>3</sup>																																
水路改修事業計	55,619,300																																		

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 河川費

事務事業名	排水機場維持管理事業	予算現額	293,763,000 円
		決算額	198,042,490 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 水害を軽減するために排水機場の改修等を行ったことで、被害軽減への体制を整えることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 赤野毛排水機場ポンプ増設工事          〈事業費〉 124,740,000 円 (令和4年度からの繰越明許)          〈概 要〉 赤野毛排水機場の排水ポンプを既存の2台から3台へ増設する工事を志木市と共同で実施</p> <p>〈事業名〉 内間木排水機場No.2排水主ポンプ設備修繕他          〈事業費〉 38,027,000 円          〈概 要〉 各機器設備等の老朽化が進んでいるため、令和元年度から実施しているオーバーホールを引き続き実施</p> <p>〈事業名〉 内間木排水機場NO1排水主ポンプ緊急修繕          〈事業費〉 1,099,890 円          〈概 要〉 点検時に排水ポンプの異常が見つかったため、修繕実施</p>			

〈所 管〉 都市建設部 道路整備課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 道路橋梁費 目) 橋梁整備費

事務事業名	橋梁改修事業	予算現額	416,359,000 円
		決算額	344,006,760 円

〈事業を行った成果・効果〉

橋梁の改修等が進捗したことで、道路ネットワークの安全性、信頼性を向上させることができました。また老朽化により廃止した内間木橋を撤去したことで、大地震時の際の倒壊等を未然に防ぐことができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 橋梁改修等工事

〈事業費〉 203,871,800 円

〈主な改修工事実績〉

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
北朝霞陸橋他橋梁補修設計業務委託	13,887,500	自R5. 7. 12	橋梁補修設計2橋
		至R6. 3. 22	(北朝霞陸橋及び諏訪原跨線橋) ※R4から繰越
浜崎橋他橋梁改修工事	32,904,300	自R5. 6. 1	橋梁塗装工、地覆補修工、
		至R6. 3. 22	橋面補修工(道路橋) 伸縮装置取替工(道路橋)
内間木橋撤去工事	157,080,000	自R3.12.20	工事延長 L=183m
		至R6.3.22	幅員 W= 8. 3m 仮橋撤去工 1橋 仮設工 一式 浚渫工 一式 令和3年度～令和5年度の継続事業
工事請負費等計	203,871,800		

〈事業名〉 橋梁改修事業費負担金拠出事業

〈事業費〉 140,134,960 円

〈負担金拠出実績〉

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
橋梁長寿命化対策事業 (浜崎陸橋、朝霞橋施工計画) ※東武鉄道受託分	8,305,000	自R5. 10. 25 至R6.3. 8	東武東上線に架かる浜崎陸橋、朝霞橋の改修工事における施工計画策定業務について東武鉄道(株)との間で協定を締結し、負担金として支出 ※R4から繰越
橋梁長寿命化対策事業 (浜崎橋及び浜崎橋側道橋) ※JR施工分	115,448,960	自R3. 6. 11 至R7.3.31	JR武蔵野線に架かる浜崎橋、浜崎橋側道橋の改修工事について、東日本旅客鉄道(株)との間で工事協定を締結し、負担金として支出 令和3年度～令和6年度の継続事業
宮戸橋維持管理負担金	16,381,000		新河岸川に架かる宮戸橋の伸縮装置及び橋脚の経年劣化による改修工事について宮戸橋維持管理協定に基づき、改修工事費等の1/2を負担金として志木市に支出
負担金計	140,134,960		

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費

目) 都市計画総務費

事務事業名	都市計画総務事務事業	予算現額	169,239,000 円
		決算額	167,922,043 円

〈事業を行った成果・効果〉

GIS(地理情報システム)を導入したことで、市民等が窓口に来ることなくインターネットから都市計画などの情報を取得できる環境を整備することができました。また、官民連携まちなか再生事業として、北朝霞・朝霞台周辺地区の未来ビジョン(暫定版)を策定したことで、この地区のまちづくりに対する機運醸成に寄与することができました。さらにウォーカブル推進のため、まちなかベンチを設置したことで、居心地よく歩きたくなるまちなかの実現に寄与することができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 統合型・公開型GIS導入及び道路台帳電子化事業

〈事業費〉 69,993,000 円

〈概 要〉 公募型プロポーザルの実施(令和5年4月～5月(参加事業者:5社))

システム構築(令和5年6月～令和6年2月)

・統合型GIS(内部管理用)の導入(システム名:PasCAL for LGWAN)

・公開型GIS(公表用)の導入(システム名:わが街ガイド)

・道路台帳電子化

運用保守(長期継続契約 令和6年3月～令和11年2月)

契約業者

・株式会社パスコ

〈事業名〉 官民連携まちなか再生推進事業(北朝霞・朝霞台駅周辺地区)

〈事業費〉 12,435,200 円

〈概 要〉 令和4年～令和5年度の継続事業(20,000,000円)

エリアプラットフォーム構築会議 2回開催

北朝霞・朝霞台デザインラボ(ワークショップ等) 2回開催

北朝霞駅西口ロータリー広場化実証実験 3日間(令和5年10月19日～21日)

未来ビジョン(暫定版)の策定

〈事業名〉 朝霞駅南口駅前通等基本構想策定事業

〈事業費〉 5,000,000 円

〈概 要〉 令和5年～6年度の継続事業(9,053,000円)

朝霞駅南口周辺地区交通安全対策協議会 1回開催

朝霞駅南口地区交通安全ワークショップ 2回開催

〈事業名〉 ウォーカブル推進事業

〈事業費〉 234,267 円

〈概 要〉 居心地がよく歩きたくなるまちなかを実現するための休憩施設等の設置

・雲形ベンチ(シンボルロード・花の池テラス)

・黒目川遊歩道ベンチのリニューアル(黒目川右岸東林橋付近)

・ボックスツール(宮戸2丁目)



〈雲形ベンチ〉



〈黒目川遊歩道ベンチ〉



〈ボックスツール〉

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 都市計画総務費

事務事業名	都市計画マスタープラン策定事業	予算現額	2,970,000 円
		決算額	2,970,000 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和8年度以降の新たな都市計画マスタープランを策定について、都市計画マスタープラン庁内検討委員会及び都市計画審議会を開催したことで、計画策定の方向性や市民参画の方法などについて、それぞれの委員と議論し、策定作業を進めることができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 都市計画マスタープラン策定事業 〈事業費〉 2,970,000 円 〈概 要〉 令和5年～令和7年度の継続事業(21,505,000円) 公募型プロポーザルの実施(令和5年10月(参加事業者:2社)) 都市計画マスタープラン策定支援委託(令和5年11月～令和8年3月) 〈今後のスケジュール〉 令和5年度 都市の現状把握、市民意向の把握、事業等の進捗状況の把握 など 令和6年度 現行計画の評価、都市づくりの課題整理、将来都市像及び都市基盤の検討 など 令和7年度 地域別構想の検討、素案の作成、パブリックコメント など			

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 街路事業費

事務事業名	駅東通線整備事業	予算現額	8,691,000 円
		決算額	1,190,200 円
〈事業を行った成果・効果〉 今後取得予定の事業地の不動産鑑定や測量委託を実施することで、事業用地の取得に向けて前進することができました。また、先行取得した用地の除草委託や木柵設置工事を実施することで、用地の適正管理に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 駅東通線整備事業 〈事業費〉 1,190,200 円 〈概 要〉 駅東通線事業用地所有者との用地交渉 事業用地の不動産鑑定、測量委託を実施 除草委託及び木柵設置工事等 【事業用地買収進捗率】78.1%(R6.3.31現在)			

〈所 管〉 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 街路事業費

事務事業名	岡通線整備事業	予算現額	367,262,000 円
		決算額	328,976,312 円
〈事業を行った成果・効果〉 今後取得予定の事業地の不動産鑑定や補償積算委託を実施することで、事業用地の取得に向けて前進することができました。また、先行取得した用地の除草委託や歩道整備工事を実施することで、用地の適正管理に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 岡通線整備事業 〈事業費〉 328,976,312 円 〈概 要〉 岡通線事業用地所有者との土地売買契約締結(1件) 事業用地の不動産鑑定、建物調査及び補償積算委託を実施 取得した用地の除草委託及び歩道整備工事 土地開発基金からの用地の買戻し 埼玉県が施行する岡通線宮戸工区事業費の一部負担金 【事業用地買収進捗率】78.9%(R6.3.31現在)※借地含む			

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 街路事業費

事務事業名	駅西口富士見通線整備事業	予算現額	20,000,000 円
		決算額	0 円
〈事業を行った成果・効果〉 官民連携で作成した朝霞駅周辺地区の未来ビジョンを実現するため、駅西口富士見通線のウォークアブル空間整備設計を行ったことで、居心地がよくあるきたくなるまちなかの実現に向けて事業を推進することができました。			
〈主な事業の成果〉 〈事業名〉 駅西口富士見通線他ウォークアブル空間整備事業 〈事業費〉 一 円 〈概 要〉 令和5年～令和6年度の繰越事業(20,000,000円) 公募型プロポーザルの実施(令和5年10月(参加事業者:1社)) 駅西口富士見通線他ウォークアブル空間整備設計業務委託(令和5年11月～令和7年3月) ※設計の完了は令和6年度末を予定 〈今後のスケジュール〉 令和5年度 整備方針の決定、基本設計 など 令和6年度 基本設計、実施設計、ワークショップ など ※委託業務のため、業務完了後に支払いを実施する。			

〈所 管〉 都市建設部 みどり公園課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 公園費

事務事業名	公園管理事業	予算現額	235,638,700 円			
		決算額	218,877,832 円			
〈事業を行った成果・効果〉 市内8公園において移動式プレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。						
〈主な事業の成果〉						
〈事業名〉	移動式プレーパーク事業					
〈事業費〉	1,569,000 円					
〈概要〉	・朝霞市内の各地域で外遊びの機会を創出し広げていく移動式プレーパークの活動を通じて、子どもたちがのびのびと自由に遊べる環境づくりを行い、子どもの豊かな成長を支えることにより、子どもを中心とした地域社会の活性化に寄与することを目的として、移動式プレーパーク委託業務を実施					
	・開催回数:30回					
	・開催場所:8公園					
	開催場所	回数	参加者数	開催場所	回数	参加者数
	北割公園	7回	511人	泉水公園	3回	105人
	根岸台自然公園	3回	111人	宮台公園	3回	224人
	宮戸ハケタ公園	7回	288人	島の上公園	1回	44人
	弁財公園	4回	369人	北朝霞公園	2回	94人

〈所 管〉 都市建設部 みどり公園課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 公園費

事務事業名	公園施設改修事業	予算現額	207,415,000 円		
		決算額	206,231,300 円		
〈事業を行った成果・効果〉 公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した遊具を改修したことで、来園者が安全に安心して施設を利用できるようになりました。					
〈主な事業の成果〉					
〈事業名〉	開設公園改修工事				
〈事業費〉	30,093,800 円				
〈概要〉	・島の上公園における木製アスレチック遊具の老朽化が激しいことから更新工事を実施 ・ロングすべり台遊具の設置				
〈事業名〉	まぼりひがし公園、まぼりみなみ公園の設計委託業務				
〈事業費〉	14,157,000 円				
〈概要〉	公募型プロポーザルの実施(令和5年5月~6月(参加事業者:3社)) ワークショップの開催 令和5年8月20日開催 参加7人、令和5年9月2日開催 参加12人				
〈事業名〉	滝の根公園遊歩道改修工事				
〈事業費〉	23,925,000 円				
〈概要〉	経年劣化や風雨等により浸食、穴あき、崩れ等老朽化が進んでいる遊歩道の改修工事を実施				
〈事業名〉	青葉台公園第2駐車場整備工事				
〈事業費〉	17,198,500 円				
〈概要〉	利用者の利便性および安全性の向上を図るため、出入口および駐車スペースの増設工事を実施				

〈所 管〉 都市建設部 みどり公園課  
 〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 公園費

事務事業名	シンボルロード管理事業	予算現額	34,498,000 円
		決算額	33,437,965 円

〈事業を行った成果・効果〉

シンボルロード内の樹木剪定や除草、清掃などの維持管理を行うことで、利用者に安全で快適な環境を提供することができました。また、イルミネーションにより光の演出を行うことで魅力ある空間づくりを行うことができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 シンボルロード管理事業

〈事業費〉 33,437,965 円

〈概 要〉 ・シンボルロード日常清掃(広場清掃・園路清掃・落葉清掃・樹林地清掃)  
 ・シンボルロード管理(樹木管理・芝管理・植栽管理等)

・イルミネーション(あさか冬のあかりテラス2023実施業務委託)の実施

開催日程 令和5年12月8日～令和6年1月26日



〈あさか冬のあかりテラス2023〉

〈所 管〉 都市建設部 みどり公園課  
 〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 公園費

事務事業名	内間木公園拡張整備基本構想等策定事業	予算現額	12,101,800 円
		決算額	10,232,800 円

〈事業を行った成果・効果〉

内間木公園拡張整備等検討委員会を3回開催したことで、内間木公園の基本構想の策定へ向けて検討を進めることができました。また、市民説明会及びパブリックコメントを実施したことで、国道254号バイパス沿道の土地利用について(案)のほか、旧憩いの湯跡地を含めた内間木公園の拡張整備基本構想を策定することができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 内間木公園の拡張整備基本構想策定事業

〈事業費〉 10,232,800 円

〈概 要〉 ・内間木公園拡張整備基本構想等の策定に向けた業務委託実施のほか、検討委員会、市民説明会及びパブリックコメント等を実施

〈市民説明会〉 令和6年1月13日開催 参加13人 意見11件  
 令和6年1月20日開催 参加10人 意見15件

〈パブリックコメント〉 期間: 令和6年1月4日～2月2日  
 意見提出件数: 2名(11件)

〈所 管〉 都市建設部 みどり公園課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 都市計画費 目) 公園費

事務事業名	(仮称)宮戸二丁目公園整備事業	予算現額	670,177,000 円
		決算額	670,176,319 円
〈事業を行った成果・効果〉 身近な公園が不足する地域の解消を図るため、新設公園予定地の用地の購入・設計を実施したことで、今後の新設公園整備につなげることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	(仮称)宮戸二丁目公園整備事業		
〈事業費〉	670,176,319 円		
〈概 要〉	・公園予定地の用地の購入 ・公園予定地の設計委託業務の実施 公募型プロポーザルの実施(令和5年5月～6月(参加事業者:3社)) ワークショップの開催 令和5年7月30日開催 参加9人 令和5年9月2日開催 参加21人		

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 交通安全対策費 目) 交通対策費

事務事業名	交通施策推進事業	予算現額	23,052,000 円
		決算額	16,605,498 円
〈事業を行った成果・効果〉 地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、「地域公共交通計画」に基づき、公共交通空白地区の改善に向けて地域組織と連携した試験運行の実施等、各種施策を推進することができました。また、運転免許を自主返納した人の外出支援として市内循環バスの回数券及びタクシー利用券の交付を行ったことで運転免許自主返納制度の啓発を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	地域公共交通協議会事業		
〈事業費〉	655,200 円		
〈概 要〉	協議会開催回数 4回 地域公共交通計画に定めた各種施策を推進		
〈事業名〉	運転免許自主返納啓発推進事業		
〈事業費〉	1,709,648 円		
〈概 要〉	申請者数 376人(令和5年4月1日から令和6年3月31日現在) 助成内容 市内循環バス回数券(18,000円相当)、タクシー利用券(10,000円相当)のいずれかを 選択のうえ交付 助成状況 市内循環バス回数券 93人 タクシー利用券 283人		
〈事業名〉	運行ダイヤの見直し		
〈事業費〉	5,764,000 円		
〈概 要〉	運転手の拘束時間や休憩時間等の労働環境の向上及び深刻な運転手不足に対応するため、バス事業者の実情に即した運行ダイヤの見直しを実施。		

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 交通安全対策費 目) 交通対策費

事務事業名	市内循環バス運営事業	予算現額	90,296,000 円
		決算額	87,999,733 円

〈事業を行った成果・効果〉

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性の向上を図ることができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 市内循環バス運営事業

〈事業費〉 85,843,733 円

〈概 要〉 運行日数 360日

利用者数 386,520人(1日平均1,074人)

(バス会社別)

西武バス(膝折・溝沼線)175,435人

東武バスウエスト(根岸台線、宮戸線)187,910人

国際興業(内間木線)23,175人

市内循環バス運行事業に伴う補償料 84,984,747円

(バス会社別)

西武バス(膝折・溝沼線)22,629,755円

東武バスウエスト(根岸台線、宮戸線)35,794,505円

国際興業(内間木線)26,560,487円

〈事業名〉 バスロケーションサービスの導入

〈事業費〉 2,090,000 円

〈概 要〉 バス利用者の利便性を向上させるため、市内循環バスの運行状況をスマートフォン等でリアルタイムに確認できるバスロケーションシステムを導入。



〈バスロケーションシステム概要〉

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

〈予算区分〉 款) 土木費 項) 交通安全対策費 目) 交通安全推進費

事務事業名	交通安全施設事業	予算現額	166,689,000 円
		決算額	145,690,515 円

〈事業を行った成果・効果〉

道路区画線及び道路反射鏡等を設置したほか、道路反射鏡並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、横断歩道橋長寿命化計画に基づき、歩道橋2橋の改修工事を実施することができました。加えて、東弁財地区をゾーン30プラス対策地区に登録するため、エリアの入り口部分に路面表示を設置しました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 交通安全施設事業

〈事業費〉 143,384,115 円

〈概 要〉 道路区画線(外側線・文字表示等) 延長 5324.9m

道路区画線(カラー表示) 面積 109.6㎡

道路反射鏡 12基

歩道橋改修 2橋(岡跨線橋歩道橋、第七小学校前歩道橋)



〈ゾーン30プラス路面表示〉

## 第9款 消防費

〈所 管〉 危機管理室  
 〈予算区分〉 款) 消防費 項) 消防費 目) 非常備消防費

事務事業名	消防団活動事業	予算現額	22,672,000 円
		決算額	18,077,720 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          消防団員の出勤報酬の支払いや、連合点検の会場設営委託を実施したことで、消防団の円滑な活動を行うことができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 連合点検会場設営事業          〈事業費〉 1,870,000 円          〈概 要〉 埼玉県消防協会朝霞支部において連合点検実施：会場設営、テント、紅白幕、暖房器具、看板、音響設備          消防団団本部をはじめ8つの分団、総勢109名が参加          〈連合点検での実施内容〉          ・人員服装の規律の点検          ・ポンプ車両の機械器具の点検          ・分列行進やポンプ車操法 など</p>			
			
		連合点検の様子	

〈所 管〉 危機管理室  
 〈予算区分〉 款) 消防費 項) 消防費 目) 消防施設費

事務事業名	消防団施設等整備事業	予算現額	4,691,000 円
		決算額	3,435,658 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          消防団詰所等を適切に維持管理することで、消防団の円滑な消火活動を行うことができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 消防団第六分団詰所解体工事設計業務委託          〈事業費〉 2,563,000 円          〈概 要〉 消防団第六分団詰所を解体するために、解体工事の設計を委託により実施。          受注者 功設計有限会社          金額 2,563,000円          契約期間 R5.11.1～R6.3.22</p>			

## 第10款 教育費

〈所 管〉 学校教育部 教育指導課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育指導費

事務事業名	特色ある学校づくり支援事業	予算現額	79,828,000 円
		決算額	73,542,706 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材を有効に活用したことで、きめ細やかな支援を図ることができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p>			
〈事業名〉	あさか・スクールサポーター配置事業		
〈事業費〉	23,381,430 円		
〈概 要〉	児童生徒に対するきめ細やかな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事 実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 配置者数 小・中学校15校に17人配置		
〈事業名〉	小学校低学年補助教員配置事業		
〈事業費〉	37,837,518 円		
〈概 要〉	低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎・基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助 実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 配置者数 小学校10校に27人配置		
〈事業名〉	人材活動支援員の拡充		
〈事業費〉	2,650,000 円		
〈概 要〉	学校の教育活動をサポートする地域人材を活用し、特色ある教育活動を支援 活用実績 1,613回		

〈所 管〉 学校教育部 教育指導課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育指導費

事務事業名	教育相談事業	予算現額	36,251,000 円
		決算額	35,820,296 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉 いじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置し、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。また、公認心理士の資格をもつ子ども相談室の教育相談員が、年7回の就学相談に対応し、発達検査も実施することができました。</p>			
<p>〈主な事業の成果〉</p>			
〈事業名〉	さわやか相談員配置事業		
〈事業費〉	11,131,264 円		
〈概 要〉	いじめ・不登校への対応に関すること、児童生徒への相談・援助に関すること、教職員に関すること、学校・家庭・地域社会との連携に関すること ・配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 ・勤務時間 1日6時間 年間210日		
〈事業名〉	サポート相談員配置事業		
〈事業費〉	11,277,645 円		
〈概 要〉	児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助、地域の巡回、情報収集等に関すること、学校、家庭、地域社会との連携に関すること ・配置者数 中学校5校に11人配置 ・勤務時間 1日4時間 年間203日		
〈事業名〉	いじめ問題対策事業		
〈事業費〉	350,480 円		
〈概 要〉	いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) ・小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る いじめ問題専門委員会(5回実施) ※重大事態聞き取り調査0回 ・小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実行的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告		

〈所 管〉 学校教育部 教育指導課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育指導費

事務事業名	日本語指導充実事業	予算現額	2,047,000 円
		決算額	1,947,584 円
〈事業を行った成果・効果〉 帰国・外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	日本語指導充実事業		
〈事業費〉	1,947,584 円		
〈概 要〉	活動期間	学校長の計画をもとに、教育委員会が決定	
	活動時間	7人の支援員が33人の児童生徒に対して1日2時間程度、年間 767回の支援を実施	
	活動内容	児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳児童生徒の在籍する学級担任及び保護者に対する指導・助言	

〈所 管〉 学校教育部 教育指導課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育指導費

事務事業名	国際理解教育事業	予算現額	63,583,000 円
		決算額	63,518,398 円
〈事業を行った成果・効果〉 国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	英語指導助手派遣事業		
〈事業費〉	63,501,946 円		
〈概 要〉	派遣者数	小学校10校の外国語・外国語活動の授業を、7人の小学校英語指導助手が支援 中学校5校の英語の授業を5人の中学校英語指導助手が支援	
	活動内容	小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援、中学校英語の授業における担当 教員とのチーム・ティーチング	

〈所 管〉 学校教育部 教育指導課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育指導費

事務事業名	特別支援教育事業	予算現額	15,282,000 円
		決算額	15,110,055 円
〈事業を行った成果・効果〉 各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における特別な配慮が必要な児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	通常学級における特別な配慮を要する児童生徒支援員活用事業		
〈事業費〉	13,782,804 円		
〈概 要〉	実施校 小学校 10校、中学校 2校 計 12校で延べ35人の支援員を配置 実施回数 小学校 3,624 回、中学校 140回、計 3,764回 活動内容 通常学級における特別な配慮を必要とする児童生徒の介助及び支援		
〈事業名〉	医療的ケア児に係る看護師配置事業		
〈事業費〉	1,079,287 円		
〈概 要〉	市内小・中学校に在籍する医療的なケアを必要とする児童に看護師を派遣 実施期間 令和5年10月3日～令和6年3月29日 看護師派遣校 小学校1校 1日3時間 派遣日数 令和5年10月～令和6年3月(101日)		

〈所 管〉 学校教育部 教育管理課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育管理費

事務事業名	教職員配置事業	予算現額	22,438,000 円
		決算額	18,069,880 円
〈事業を行った成果・効果〉 教員の校務を補助する校務支援員(学校業務アシスタント)を各学校に1人配置したことで、教員が授業準備や児童生徒とのかかわる時間を確保できました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	学校業務アシスタント配置事業		
〈事業費〉	16,405,684 円		
〈概 要〉	小学校及び中学校の全校に1人配置し、教員の校務の補助及び職員室事務の補助などを行う		

〈所 管〉 学校教育部 教育管理課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育管理費

事務事業名	入学準備金・奨学金貸付事業	予算現額	17,964,000 円
		決算額	17,959,581 円
〈事業を行った成果・効果〉 入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸付事業では、高校・大学に在学し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し、貸付けを行ったことで、教育の機会均等の充実を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	入学準備金貸付事業		
〈事業費〉	9,430,000 円		
〈概 要〉	令和5年度実績 大学 10件 6,370,000円 私立高校 4件 1,640,000円 公立高校 4件 800,000円 小・中学校 7件 620,000円		
〈事業名〉	奨学金貸付事業		
〈事業費〉	8,520,000 円		
〈概 要〉	令和5年度実績 貸付継続者分 大学 21件 5,040,000円 高校 4件 480,000円 計 5,520,000円 新規貸付分 大学 10件 2,400,000円 高校 5件 600,000円 計 3,000,000円		

〈所 管〉 学校教育部 教育管理課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 教育総務費 目) 教育管理費

事務事業名	学校運営協議会事業	予算現額	4,602,000 円
		決算額	2,435,976 円
〈事業を行った成果・効果〉 小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを開始したことで、学校と地域の連携を深めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	学校運営協議会事業		
〈事業費〉	2,435,976 円		
〈概 要〉	設置校 第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校、第五小学校、第六小学校、第七小学校、第八小学校、第九小学校、第十小学校、第一中学校、第二中学校、第三中学校、第五中学校 計14校 うち、令和5年度に新たに設置した学校 第三中学校、第五中学校)		
委員構成	地域住民、保護者、学校活動協力者、学識経験者、学校長		
開催回数	第一小学校 5回 第二小学校 4回 第三小学校 5回 第四小学校 4回 第五小学校 4回	第六小学校 6回 第七小学校 5回 第八小学校 5回 第九小学校 5回 第十小学校 4回	第一中学校 3回 第二中学校 3回 第三中学校 4回 第五中学校 5回 計62回

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小・中学校運営事業	予算現額	208,347,000 円
		決算額	192,388,616 円
〈事業を行った成果・効果〉 市内小・中学校で必要な児童・生徒用の大型ディスプレイや学習用タブレットの購入をすることで、GIGAスクール構想を推進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	GIGAスクール構想推進事業(大型ディスプレイ購入)		
〈事業費〉	16,591,690 円		
〈概 要〉	GIGAスクール構想に基づいて整備された児童生徒用タブレット端末(iPad)をはじめとするICT機器を授業の中でより効果的に活用するため、市内小・中学校に大型ディスプレイを整備 ・小学校72台 ・中学校28台		
〈事業名〉	GIGAスクール構想推進事業(学習用タブレット修繕)		
〈事業費〉	6,729,470 円		
〈概 要〉	GIGAスクール構想に基づいて整備された児童生徒用タブレット端末(iPad)の修繕 ・小学校74台 ・中学校45台		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小・中学校コンピュータ整備事業	予算現額	99,424,000 円
		決算額	87,332,319 円
〈事業を行った成果・効果〉 市内小・中学校で必要な児童生徒用の学習用タブレットの購入をすることで、GIGAスクール構想を推進することができました。また、教職員が使用する校務用パソコンをリプレイスすることで、作業効率の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	GIGAスクール構想推進事業(学習用タブレット購入)		
〈事業費〉	11,713,680 円		
〈概 要〉	令和6年度の新入生分として、GIGAスクール構想に基づいて整備された児童生徒用タブレット端末(iPad)を購入 ・小学校110台 ・中学校38台		
〈事業名〉	校務用パソコンリプレイス事業		
〈事業費〉	5,909,750 円		
〈概 要〉	令和5年8月末でリース満了となる校務用パソコンをリプレイスし、新たに538台導入 ・小学校323台 ・中学校215台		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小学校施設改修事業	予算現額	116,064,000 円
		決算額	114,009,047 円
〈事業を行った成果・効果〉 学校施設の改修を行ったことで、児童が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	第十小学校校舎大規模改修工事設計業務委託		
〈事業費〉	5,410,900 円		
〈概要〉	改修範囲 校舎棟及びプール棟 改修内容 校舎棟:外壁のクラックや破損部分の補修、屋上防水改修等 プール棟:防水改修、手すり改修等 改修工事 令和6年度・令和7年度にて実施予定(継続授業)		
〈事業名〉	施設改修事業(校舎・体育施設・屋外環境)		
〈事業費〉	108,598,147 円		
〈概要〉	校舎改修工事 67件 ・第二小学校東校舎屋上防水塗装改修工事、・第七小学校消火栓水槽配管改修工事 他 体育施設整備工事 20件 ・第八小学校プール塗装改修工事、・第十小学校体育館照明器具交換工事 他 屋外環境整備工事 33件 ・第一小学校揚水ポンプ逆止弁交換工事、・第三小学校危険木伐採工事 他 合計 120件		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小学校少人数学級整備事業	予算現額	73,985,000 円
		決算額	65,125,762 円
〈事業を行った成果・効果〉 小学校の学級編成の標準の引下げ(40人(第1学年及び第2学年は35人)から35人)に伴い、令和6年度に不足する教室の整備工事(校内の教室転用)を行い、きめ細やかな指導を可能とする教育環境を提供することができました。 また、第九小学校において必要となる教室整備に係る増築工事の実設計を行ったことで、工事に向けた準備を進めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	第九小学校校舎増築工事設計業務委託		
〈事業費〉	51,194,000 円 (繰越明許費)		
〈概要〉	委託期間 令和4年1月31日～令和5年6月20日 工事費は学校建設費で計上		
〈事業名〉	普通教室への転用整備工事		
〈事業費〉	6,599,450 円		
〈概要〉	普通教室の整備工事実施校 ・第二小学校 1教室(コンピューター室) ・第六小学校 2教室(多目的ホール(2教室分割))		
〈事業名〉	備品の購入		
〈事業費〉	6,599,450 円		
〈概要〉	普通教室の備品整備 ・教師用机、事務椅子、教卓、大型ディスプレイ、iPad充電保管庫、配膳台、カーテン など		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小・中学校教育振興事業	予算現額	43,782,000 円
		決算額	43,182,565 円
〈事業を行った成果・効果〉 小学校5年生及び中学校2年生を対象とした林間学校におけるバス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	校外学習費用補助事業		
〈事業費〉	19,767,558 円		
〈概 要〉	保護者負担の軽減を図るため、林間学校全行程のバス運行の業務委託		
	・小学校10校 バス37台		
	行き先 群馬県前橋市方面(第二小学校、第九小学校、第十小学校)		
	飯能市方面(第一小学校、第四小学校、第五小学校、第六小学校、第七小学校)		
	小川町方面(第八小学校)		
	秩父市方面(第三小学校)		
	・中学校5校 バス29台		
	行き先 長野県上田市方面(第一中学校、第二中学校、第三中学校)		
	長野県山ノ内町方面(第四中学校)		
	新潟県南魚沼市方面(第五中学校)		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小・中学校教材教具整備事業	予算現額	27,964,000 円
		決算額	26,241,265 円
〈事業を行った成果・効果〉 小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	小・中学校副読本等無料配布事業		
〈事業費〉	5,982,104 円		
〈概 要〉	副読本の購入		
	・小学校 3年生社会科副読本「あさか」、白地図、色地図		
	4年生社会科副読本「あさか」、白地図		
	・中学校 1年生体育補助教材		

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課  
 〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小学校費 目) 学校建設費

事務事業名	第六小学校校舎増築事業	予算現額	581,508,000 円
		決算額	200,000,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          小学校の学級編成の標準の引下げ(40人(第1学年及び第2学年は35人)から35人)に伴い、第六小学校において必要となる教室整備に係る増築工事に着手したことで、令和7年度からの使用開始に向けた準備を進めることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 第六小学校校舎増築工事          〈事業費〉 200,000,000 円 (予算残額は令和6年度へ繰越)          〈概 要〉 整備規模                    教室数      普通教室 8教室、多目的室 1室                    延べ床面積 約2,002㎡                    構造等      鉄筋コンクリート造 4階建て</p> <p>工事期間                    令和5年7月4日～令和7年2月3日                    令和5年度～令和6年度継続事業</p>			
			
<p>〈仮囲い設置状況〉</p>		<p>〈杭工事施工状況〉</p>	
			
<p>〈1階床コンクリート工事施工状況〉</p>			

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課  
 〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小学校費 目) 学校建設費

事務事業名	第九小学校校舎増築事業	予算現額	442,220,000 円
		決算額	200,000,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          小学校の学級編成の標準の引下げ(40人(第1学年及び第2学年は35人)から35人)に伴い、第六小学校において必要となる教室整備に係る増築工事に着手したことで、令和7年度からの使用開始に向けた準備を進めることができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉</p> <p>〈事業名〉 第九小学校校舎増築工事          〈事業費〉 200,000,000 円 (予算残額は令和6年度へ繰越)          〈概 要〉 整備規模                    教室数      普通教室 6教室、多目的室 1室                    延べ床面積 約1,168㎡                    構造等      鉄筋コンクリート造 2階建て</p> <p>工事期間                    令和5年9月28日～令和7年2月28日                    令和5年度～令和6年度継続事業</p>			
			
<p>〈仮囲い設置状況〉</p>		<p>〈杭工事施工状況〉</p>	
			
<p>〈1階床コンクリート工事施工状況〉</p>			

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課  
 〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	小・中学校特別支援学級事業	予算現額	44,773,000 円																																
		決算額	39,741,565 円																																
<p>〈事業を行った成果・効果〉          特別に支援を必要とする児童・生徒のために、特別支援学級を開設したことで、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 小・中学校特別支援学級事業          〈事業費〉 36,502,936 円          〈概 要〉 特別支援学級運営及び担任を補助するために、会計年度任用職員を配置(小学校32人、中学校10人)          ・小学校配置内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校</th> <th>配置人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>第一小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第二小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第三小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第四小学校</td><td>4人</td></tr> <tr><td>第五小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第六小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第七小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第八小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第九小学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第十小学校</td><td>4人</td></tr> </tbody> </table> <p>・中学校配置内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校</th> <th>配置人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>第一中学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第二中学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第三中学校</td><td>3人</td></tr> <tr><td>第五中学校</td><td>1人</td></tr> </tbody> </table>				小学校	配置人数	第一小学校	3人	第二小学校	3人	第三小学校	3人	第四小学校	4人	第五小学校	3人	第六小学校	3人	第七小学校	3人	第八小学校	3人	第九小学校	3人	第十小学校	4人	中学校	配置人数	第一中学校	3人	第二中学校	3人	第三中学校	3人	第五中学校	1人
小学校	配置人数																																		
第一小学校	3人																																		
第二小学校	3人																																		
第三小学校	3人																																		
第四小学校	4人																																		
第五小学校	3人																																		
第六小学校	3人																																		
第七小学校	3人																																		
第八小学校	3人																																		
第九小学校	3人																																		
第十小学校	4人																																		
中学校	配置人数																																		
第一中学校	3人																																		
第二中学校	3人																																		
第三中学校	3人																																		
第五中学校	1人																																		

〈所 管〉 学校教育部 教育管理課  
 〈予算区分〉 款) 教育費 項) 小・中学校費 目) 教育扶助費

事務事業名	小・中学校教育扶助事業	予算現額	112,028,000 円
		決算額	87,102,589 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、就学に必要な費用を支給したことで、就学の支援をすることができ、教育機会の均等に寄与できました。</p> <p>〈主な事業の成果〉          〈事業名〉 小学校教育扶助事業          〈事業費〉 43,313,006 円          〈概 要〉 小学校就学援助認定者数 659人(うち入学前支給者 92人)          ・医療扶助 31,539 円          ・諸扶助 43,281,467 円</p> <p>〈事業名〉 中学校教育扶助事業          〈事業費〉 43,789,583 円          〈概 要〉 中学校就学援助認定者数 349人(うち入学前支給者 95人)          ・医療扶助 15,324 円          ・諸扶助 43,774,259 円</p> <p>援助費目(小・中共通) 新入学児童生徒学用品費、学用品・通学用品費、オンライン学習通信費、学校給食費、修学旅行費、林間学校費、校外活動費、医療費、体育実技用具費</p> <p>※上記費目のうち、オンライン学習通信費(年額14,000円)を新たな費目として追加。また、中学校新入学学用品費の支給額を60,000円から63,000円へ引き上げを実施。</p>			

〈所 管〉 学校教育部 教育総務課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 中学校費 目) 学校管理費

事務事業名	中学校施設改修事業	予算現額	339,615,000 円
		決算額	291,232,835 円
〈事業を行った成果・効果〉 学校施設の改修を行ったことで、生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。また、体育館へのエアコン整備を行ったことで、災害時において地域の防災拠点となる学校体育館の防災機能の向上を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	中学校屋内運動場空気調和設備整備事業		
〈事業費〉	109,678,000 円 (繰越明許費)		
〈概要〉	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第二中学校(体育館及び柔剣道場)		
〈事業名〉	施設改修事業(校舎・体育施設・屋外環境)		
〈事業費〉	181,554,835 円		
〈概要〉	校舎改修工事 25件 ・第二中学校外壁等宇塗装改修工事、・第四中学校音楽室空調機更新工事 他 体育施設整備工事 14件 ・第一中学校体育館屋根防水工事、・第三中学校屋内運動場床改修工事 他 屋外環境整備工事 11件 ・第二中学校スプリンクラー改修工事、・第五中学校水路脇植栽剪定工事 他 合計 50件		
※令和5年度森林環境譲与税活用事業(第三中学校屋内運動場床改修工事)			

〈所 管〉 学校教育部 学校給食課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 学校保健費 目) 学校給食費

事務事業名	学校給食運営事業	予算現額	852,350,000 円
		決算額	849,799,483 円
〈事業を行った成果・効果〉 小学校、中学校に兄弟姉妹が3人以上在籍している場合に、3人目以降の学校給食費を無償化し、多子世帯における経済的負担を軽減することができました。また、自校給食室において、学校給食調理業務の一部を民間委託することで、効率的な給食運営を図るとともに、安全で安心な学校給食を提供することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	学校給食費の3人目以降無償化事業		
〈事業費〉	274,257 円		
〈概要〉	小学校、中学校に兄弟姉妹が3人以上在籍している場合に、3人目以降の学校給食費を無償化 ・無償化となった3人目以降の児童の人数 347人		
〈事業名〉	自校給食室調理等業務委託事業		
〈事業費〉	110,034,320 円		
〈概要〉	朝霞第四、第五及び第八小学校自校給食室調理等業務委託…110,034,320円 給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者に委託 委託給食実施日数 186日 提供食数(基準日5月1日) 四小…613食/日 五小…1,018食/日 八小…1,258食/日		

〈所 管〉 学校教育部 学校給食課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 学校保健費 目) 学校給食費

事務事業名	栄町学校給食センター解体事業	予算現額	114,154,700 円
		決算額	114,154,700 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和2年度をもって業務を終了した「栄町学校給食センター」の解体を進めたことで、建物の解体を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	栄町学校給食センター解体工事監理事業		
〈事業費〉	1,540,000 円		
〈概要〉	工期 令和4年11月日から令和5年12月28日 内容 栄町学校給食センター解体工事の施工監理		
〈事業名〉	栄町学校給食センター解体事業		
〈事業費〉	95,707,700 円		
〈概要〉	工期 令和4年3月24日から令和5年12月28日 内容 栄町学校給食センター敷地内建築物及び地下工作物の解体		
〈事業名〉	栄町学校給食センター内壁塗装アスベスト撤去工事業		
〈事業費〉	16,907,000 円		
〈概要〉	工期 令和5年4月19日から令和5年5月31日 内容 解体工事施工中に確認されたアスベストを含んだ壁面(550.6㎡)の除去処分		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 生涯学習費

事務事業名	生涯学習啓発推進事業	予算現額	10,052,000 円
		決算額	8,857,946 円
〈事業を行った成果・効果〉 生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	生涯学習啓発事業		
〈事業費〉	1,130,889 円		
〈概要〉	【生涯学習ガイドブック発行】2,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成 【生涯学習体験教室】令和5年7月23日～令和6年2月3日 全46講座(28種) 参加者数 533人(延べ) 【市民企画講座 9団体 講座回数32回(延べ) 参加者数613人(延べ)		
〈事業名〉	子ども大学あさか		
〈事業費〉	700,000 円		
〈概要〉	【実施期間】 令和5年7月22日～11月25日(全5回) 【参加者数】 参加者数 小学生31人(延べ159人) ミニあさか 437人 【内 容】 7月22日 入学式・第1回講義「生き方学」リスクとチャレンジ 8月26日 第2回講義「はてな学」令和の世の中にみる、江戸浮世絵の世界 9月16日 第3回講義「ふるさと学」オリジナルラジオCMを作ろう！ 10月15日 学園祭「子どもがつくるまち～ミニあさか～」 11月25日 修了式・第4回講義「学校生活がよりワクワクする『笑顔の力』」		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 生涯学習費

事務事業名	芸術文化振興事業	予算現額	2,025,000 円
		決算額	1,964,458 円
〈事業を行った成果・効果〉 文化団体に補助金を交付し、活動を支援したことで、文化団体相互の交流と連携が図られ、文化の普及と向上に寄与することができました。 また、親子で本物の芸術に触れ、作陶と茶道の体験を通じて興味と教養を深める機会を提供したことで、芸術文化の振興を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	芸術文化振興事業		
〈事業費〉	1,863,204 円		
〈概 要〉	芸術文化展 6月3日～4日・11日	〈参加者数〉	3,364人
	市民芸能まつり7月2日	〈参加者数〉	2,085人
	文化祭 10月28日～11月19日	〈参加者数〉	8,766人
	文化協会団体数	23団体	
〈事業名〉	夏休み親子陶芸教室		
〈事業費〉	101,254 円		
〈概 要〉	【実施日】7月24日・8月21日(全2回) 【会場】丸沼芸術の森 【対象・参加者数】小学生及び保護者16組(延べ64人) ①陶芸体験 ②芸術鑑賞会、陶芸講座、茶道体験		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 生涯学習費

事務事業名	成人の日記念式典事業	予算現額	1,559,000 円
		決算額	1,467,533 円
〈事業を行った成果・効果〉 東洋大学管弦楽団によるオーケストラ演奏とともに進行する式典を実施、記念誌を発行し、20歳を迎えた皆さんの新たな門出を祝いました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	成人の日記念式典事業		
〈事業費〉	1,467,533 円		
〈概 要〉	【実施日】令和6年1月8日 【内 容】会場 朝霞市民会館(ゆめばれす)ホール 第1部 午前10時30分～11時30分(開場 午前10時) 参加対象 朝霞第一中学校及び朝霞第三中学校の通学区域内住民登録者 陸上自衛隊朝霞駐屯地住民登録者 第2部 午後2時～3時(開場 午後1時30分) 参加対象 朝霞第二中学校及び朝霞第四中学校、朝霞第五中学校の通学区域内住民登録者  ※ 新型コロナウイルス感染症感染予防のため2部開催		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 生涯学習費

事務事業名	家庭教育推進事業費	予算現額	1,449,000 円
		決算額	758,379 円
〈事業を行った成果・効果〉 自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	家庭教育学級合同公演会		
〈事業費〉	198,544 円		
〈概 要〉	【実施日】令和5年10月19日 【参加者数】222人 【目 的】 親や保護者、子供に関わる大人が、次代を担う子どもに対し、いかに子供たちに向き合いその成長を促していくかを考え、子育ての一助とする。 【内 容】 テーマ 戦わないコミュニケーション～イライラとうまくつき合う～ 講 師 山崎洋実 氏		
〈事業名〉	家庭教育学級・家庭教育学級事業補助事業		
〈事業費〉	278,635 円		
〈概 要〉	【家庭教育学級補助事業】5団体 【家庭教育学級事業補助事業】3団体		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 生涯学習費

事務事業名	放課後子ども教室事業	予算現額	3,407,000 円
		決算額	2,722,320 円
〈事業を行った成果・効果〉 子どもが安心して過ごすことのできる居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	放課後子ども教室事業		
〈事業費〉	2,722,320 円		
〈概 要〉	【会場】 一小、三小、四小、五小、七小、十小 【夏季開催】 令和5年7月24日～8月25日 参加者数:109人(延べ485人) 各5回計30回実施 【土曜日開催】 令和5年10月7日～令和6年2月24日 参加者数:150人(延べ1,010人)各12回計72回実施		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 人権教育振興費

事務事業名	人権教育振興事業	予算現額	1,397,000 円
		決算額	756,191 円
〈事業を行った成果・効果〉 人権教育を推進するため、人権教育に係る研修会及び講座を開催したことで、市民一人一人が自分自身の課題として捉え、人権に対する理解を深めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	人権教育研修会・講演会事業		
〈事業費〉	315,899 円		
〈概 要〉	【市民人権教育研修会】 令和5年6月29日 58人 テーマ インターネット上の人権侵害 講 師 (株)情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤佳弘 氏		
	【人権問題講演会】 令和5年7月21日 84人 テーマ HIVと人権について 講 師 NPO法人 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス 代表理事 高久陽介 氏		
	【企業人権教育研修会】 令和6年2月13日 61人 テーマ 生理から知る人権問題 講 師 NPO団体 canola代表 門田菜々 氏		
	【公民館人権教育講座】 令和6年2月18日 120人 テーマ 白井崇陽トーク&ライブ～朝霞市公民館人権教育講座～ 講 師 バイオリニスト 白井崇陽 氏		
	【現地研修会】 令和5年8月1日 15人 テーマ 埼玉県内における差別の背景と、平和の尊さを学ぶ フィールドワーク:吉見百穴、岩殿観音、埼玉県平和資料館		

〈所 管〉 生涯学習部 文化財課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 文化財保護費

事務事業名	埋蔵文化財調査保存事業	予算現額	31,364,000 円
		決算額	24,487,175 円
〈事業を行った成果・効果〉 埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	報告書作成業務		
〈事業費〉	4,521,860 円		
〈概 要〉	発掘調査報告書2冊の刊行 朝霞市埋蔵文化財調査報告書第59集「朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報11」 朝霞市埋蔵文化財調査報告書第60集「上の原第一遺跡第2地点発掘調査報告書」		

〈所 管〉 生涯学習部 文化財課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 文化財保護費

事務事業名	旧高橋家住宅管理運営事業	予算現額	10,319,000 円
		決算額	10,045,962 円
〈事業を行った成果・効果〉 重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、市民に公開して各種事業を行ったことで、施設の保存及び活用を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	旧高橋家住宅管理運営事業		
〈事業費〉	10,045,962 円		
〈概 要〉	開園日数 304日 入園者数 11,058人(内訳:個人8,448人・団体2,610人) 体験学習 さつまいも掘り、さといも掘り、どきどきツアー、郷土の伝統芸能鑑賞教室、お正月あそび等 年中行事展示 五月節句、七夕飾り、月見、彼岸、正月飾り、小正月のまゆだま、三月節句等		

〈所 管〉 生涯学習部 文化財課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 文化財保護費

事務事業名	施設改修事業(旧高橋家住宅)	予算現額	21,670,000 円
		決算額	18,076,300 円
〈事業を行った成果・効果〉 国指定重要文化財「旧高橋家住宅」の経年劣化等による茅葺屋根の保存修理として差茅を行うとともに、部分修理を行ったことで、文化財の維持管理と保存を図ることができました。 また、安全管理範囲を確定したうえで、施工状況を常時公開したことで、文化財の保存修理に関する普及啓発を図ることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	旧高橋家住宅建造物保存修理工事		
〈事業費〉	18,076,300 円		
〈概 要〉	・主屋茅葺屋根の差茅(全面) ・その他部分修理: 主屋西側屋根垂下防止垂木追加、竹簀子床一部補修(竹材交換)、 主屋雨落石周囲砂利敷き整備、主屋土台部分防腐防蟻剤塗布 ・保存修理工事の設計監理業務委託		
			
〈修繕後の茅葺屋根〉			

〈所 管〉 生涯学習部 文化財課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 博物館費

事務事業名	運営事業(博物館)	予算現額	19,685,000 円
		決算額	18,957,391 円
〈事業を行った成果・効果〉 博物館で様々な展示等を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	第37回企画展「樹木と人の暮らし」		
〈事業費〉	3,472,332 円		
〈概 要〉	実施期間 令和5年10月14日～11月26日		
	展示内容 人間の暮らしには樹木が深く関係しており、切り離せないものとなっている。樹木が人々の生活の中で、どのように関わっているのか、家具、道具、おもちゃ等を中心に紹介した。		
	関連事業 ・体験教室「行燈をつくろう！」 ・体験教室「凧をつくろう！」		
	来館者数 2,993人		
	※令和5年度森林環境譲与税活用事業		

〈所 管〉 生涯学習部 文化財課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 博物館費

事務事業名	施設改修事業(博物館)	予算現額	3,309,000 円
		決算額	3,308,800 円
〈事業を行った成果・効果〉 令和4年度に実施した博物館外壁等劣化状況調査の結果に基づき、改修工事に向けた具体的な設計を行ったことで、工事発注への準備を円滑に進めることができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	博物館外壁等改修工事設計		
〈事業費〉	3,308,800 円		
〈概 要〉	博物館の外壁等改修工事に係る設計業務 ・業務名 博物館外壁等改修工事設計業務委託 ・契約期間 令和5年6月21日～令和6年2月29日 ・業務内容 劣化状況調査結果(令和4年度実施)を基にした現地調査・基本設計・実施設計等		

〈所 管〉 生涯学習部 中央公民館

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 公民館費

事務事業名	施設改修事業(公民館)	予算現額	152,858,000 円
		決算額	45,790,910 円
〈事業を行った成果・効果〉			
公共施設マネジメント実施計画により、中央公民館の劣化状況調査を実施し、その結果に基づき長寿命化改修工事に係る設計に着手することができました。また、中央公民館に設置してあるエレベーターについて、改修工事を実施したことにより利用者の利便性、安全性を高めることができました。			
北朝霞公民館では、利用者の利便性を高めるとともに、災害時の避難所を適切に開所できるよう、空気調和設備の改修に係る設計を行ったことで、翌年度の工事発注の準備が整いました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	中央公民館エレベーター改修工事		
〈事業費〉	29,700,000 円		
〈概 要〉	エレベーター改修工事一式		
〈事業名〉	中央公民館劣化状況調査業務委託		
〈事業費〉	11,638,000 円		
〈概 要〉	外壁調査(ひび割れ剥落等)、コンクリート強度・中性化調査 配管・屋根の劣化調査(錆瘤、亀裂等)		
〈事業名〉	北朝霞公民館空気調和設備改修工事設計業務委託		
〈事業費〉	4,290,000 円		
〈概 要〉	設計業務一式		

〈所 管〉 生涯学習部 図書館

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会教育費 目) 図書館費

事務事業名	図書館運営事業／北朝霞分館運営事業	予算現額	110,993,000 円
		決算額	109,683,051 円

〈事業を行った成果・効果〉

資料や情報の提供、イベントや展示などの事業を実施したことで、教育と文化の発展に寄与することができました。また、図書館資料の充実のため、図書や雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借を行うことで、利用者に適切に資料を提供することができました。電子図書館サービスでは、コンテンツの充実を図ることで、利用者を増やすことができました。

〈主な事業の成果〉

〈事業名〉 図書館資料の充実(図書館)

〈事業費〉 18,129,850 円

〈概 要〉 図書や雑誌及び視聴覚資料の選定・購入及び適切な資料の提供

令和5年度購入実績

図書 9,081冊 ※公民館図書室分を含む 雑誌 2,846冊

視聴覚資料 137点(CD110点、DVD27点)

令和5年度末蔵書数

図書(424,999冊) ※雑誌以外は、公民館図書室分を含む

一般書 269,832冊 紙芝居 3,690冊 児童書 136,049冊 雑誌 15,428冊

視聴覚資料(8,276点)

CD 6,281点 ビデオ 87点 LD 439点 16ミリ 79点 DVD 1,043点

音声録音図書 295点 カセット 52点

令和5年度利用実績 ※公民館図書室を含む

貸出人数 190,764人

貸出点数 570,788点

〈事業名〉 電子図書館の運営(図書館)

〈事業費〉 5,927,240 円

〈概 要〉 令和5年度購入実績

権利取得コンテンツ 683点

令和5年度末コンテンツ数

コンテンツ保有数 3,399点

令和5年度利用実績

貸出回数 6,182回

閲覧回数 18,910回

〈事業名〉 図書館資料の充実(北朝霞分館)

〈事業費〉 8,607,329 円

〈概 要〉 図書や雑誌及び視聴覚資料の選定・購入及び適切な資料の提供

令和5年度購入実績

図書 4,489冊 雑誌 1,241冊 視聴覚資料 62点(CD62点)

令和5年度末蔵書数

図書(119,457冊)

一般書 88,744冊 紙芝居 928冊 児童書 28,031冊 雑誌 1,754冊

視聴覚資料(3,581点)

CD 3,501点 ビデオ 0点 LD 0点 16ミリ 1点 DVD 0点

音声録音図書 74点 カセット 5点

令和5年度利用実績

貸出人数 21,427人

貸出点数 60,959点

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会体育費 目) 総合体育館費

事務事業名	管理運営事業(総合体育館)	予算現額	61,758,000 円
		決算額	61,757,727 円
〈事業を行った成果・効果〉 総合体育館の管理運営を行ったことで、市民のスポーツ活動の場を提供し、市民の体力向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	総合体育館管理運営事業		
〈事業費〉	61,757,727 円		
〈概 要〉	開館日数 350日		
	利用者数 333,362人		
	(内訳) 団体 275,197人		
	個人 58,165人		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会体育費 目) 武道館費

事務事業名	施設改修事業(武道館)	予算現額	292,753,000 円
		決算額	122,017,890 円
〈事業を行った成果・効果〉 耐震強度不足が指摘されている武道館の耐震化及び長寿命化改修に係る設計業務及び工事を行ったことで、安全・安心な施設整備に着手することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	武道館施設改修事業		
〈事業費〉	122,017,890 円		
〈概 要〉	武道館の耐震化及び長寿命化改修に係る設計業務 25,531,000円		
	武道館の耐震化及び長寿命化改修工事(令和5年度～6年度継続事業) 74,800,000円		
	契約額:467,500,000円 工期:令和6年1月24日～令和7年3月14日		
	武道館改修工事に伴う近隣家屋の事前調査 9,097,000円		
	武道館改修工事に伴う朝霞地区シルバー人材センターへの建物等移転補償 12,589,890円		

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会体育費 目) 公園体育施設費

事務事業名	管理運営事業(公園体育施設)	予算現額	88,855,000 円
		決算額	88,854,218 円
〈事業を行った成果・効果〉 公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民のスポーツ活動の場を提供し、市民の体力向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	公園体育施設管理運営事業		
〈事業費〉	88,854,218 円		
〈概要〉	〈各施設の利用状況〉		
	施設名	利用件数	利用人数
	中央公園陸上競技場	1,150件	224,902人
	中央公園野球場	688件	150,393人
	北朝霞公園野球場	981件	49,986人
	青葉台公園芝生広場	1,354件	65,147人
	青葉台公園テニスコート	9,170件	88,749人
	弁財公園テニスコート	1,679件	8,082人
	内間木公園テニスコート	2,764件	13,840人
	内間木公園ソフトボール場	586件	41,205人
	内間木公園弓道場	5,083件	6,759人
	上野荒川運動公園野球場	440件	11,833人
	上野荒川運動公園サッカー場	476件	32,308人

〈所 管〉 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

〈予算区分〉 款) 教育費 項) 社会体育費 目) 公園体育施設費

事務事業名	施設改修事業(公園体育施設)	予算現額	14,190,000 円
		決算額	13,420,000 円
〈事業を行った成果・効果〉 朝霞中央公園野球場の施設改修に係る設計業務を行ったことで、安全・安心な施設整備の準備を行うことができました。			
〈主な事業の成果〉			
〈事業名〉	公園体育施設改修事業		
〈事業費〉	13,420,000 円		
〈概要〉	対象施設 朝霞中央公園野球場		
	内容 朝霞中央公園野球場防球ネット設置工事に係る調査・設計等業務委託 ・防球ネット増設のための現地調査、試掘調査及び実施設計		
	契約期間 令和5年11月1日～令和6年3月22日		

## 第12款 諸支出金

### 土地開発基金繰出金

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から6千円を繰り出し、一般会計へ300,000千円を繰り戻し、令和5年度末の現在高は、921,156千円となりました。また、4549.66㎡・885,745千円の土地を買い入れたほか、5591.03㎡・1,178,166千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

(単位:円)

区分	令和4年度末現在高	令和5年度中増	令和5年度中減	増減	令和5年度末現在高
土地	2,422,075,142	885,745,294	1,178,165,731	△292,420,437	2,129,654,705
現金	928,729,953	1,178,171,775	1,185,745,294	△7,573,519	921,156,434
計	3,350,805,095	2,063,917,069	2,363,911,025	△299,993,956	3,050,811,139

〈令和5年度中に購入した土地一覧〉

事業名	所在地	面積(㎡)	金額(円)
都市計画道路事業3・4・4岡通線線整備事業※3	根岸台6丁目地内	—	25,119,296
(仮称)宮戸二丁目公園事業※2	宮戸2丁目地内	3,620.76	658,978,319
水久保公園用地取得事業	根岸台7丁目地内	107.29	4,943,314
市道18号線道路改良事業※1	根岸台4丁目地内	—	4,113,720
市道15号線道路改良事業※1	根岸台3丁目地内	—	3,020,215
市道90号線道路改良事業※1	根岸台5丁目地内	—	29,715,214
市道20号線道路改良事業※1	根岸台2丁目地内	—	10,191,596
市道2104号線道路改良事業※2	宮戸2丁目地内	5.3	143,100
水路用地取得事業※2	膝折町2丁目地内	7.6	1,033,600
市道2002号線道路改良事業※2	宮戸2丁目地内	254.04	46,235,278
市道747号線道路改良事業	根岸台2丁目地内	152.99	29,068,100
市道2002号線・市道2136号線道路改良事業	宮戸4丁目地内	102.09	16,162,820
市道2267号線道路改良事業	朝志ヶ丘4丁目地内	23.48	6,480,480
市道292号線道路改良事業	溝沼6丁目地内	94.01	26,454,982
市道11号線道路改良事業	膝折町2丁目地内	27.59	4,006,990
市道1号線・市道10号線道路改良事業	溝沼6丁目地内	50.43	14,574,270
市道8号線道路用地取得事業	根岸台2丁目地内	92	2,484,000
市道36号線道路改良事業	根岸台7丁目地内	12.08	3,020,000
合計		4,549.66	885,745,294

※1 令和5年度に支払い完了(令和4年度に面積は計上済み)

※2 令和5年度に支払い完了

※3 令和5年度に支払い完了(令和3年度に面積は計上済み)

## 地方創生臨時交付金の活用実績

### 〈地方創生臨時交付金交付決定額〉

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	588,230,000円
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,151,381,000円

### 〈臨時交付金対象事業〉

予算措置	取組名	予算額	対象交付金
当初予算	中小企業融資利子補給補助金事業	1,894,000円	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金
	交通事業者感染症対策支援金の給付	5,690,000円	
	学校給食費単価見直しによる増額改定分負担事業	60,051,000円	
	小計	67,635,000円	
補正予算 第2号	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業	380,250,000円	
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(拡充分)支給事業	58,753,000円	
	省エネエアコン買替え促進補助事業	29,715,000円	
	学校給食費負担軽減事業	139,148,000円	
	小計	607,866,000円	
補正予算 第3号	障害者施設等光熱費等高騰対策支援金の支給	890,000円	
	高齢者施設等光熱費等高騰対策支援金の支給	1,350,000円	
	保育園給食賄材料費の増額	2,921,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(民間保育所)	13,019,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(放課後児童クラブ)	320,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(幼稚園)	1,810,000円	
	物価高騰に伴う水道使用者への負担軽減	102,532,000円	
	小計	122,842,000円	
補正予算 第4号	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(追加分)支給事業	840,517,000円	物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金
	小計	840,517,000円	
補正予算 第5号	住民税均等割のみ課税世帯支援給付金支給事業※	158,875,000円	
	子育て世帯(住民税非課税世帯等)支援給付金支給事業※	61,625,000円	
	小計	220,500,000円	
補正予算 第6号	障害者施設等光熱費等高騰対策支援事業※	890,000円	
	高齢者施設等光熱費等高騰対策支援事業※	1,450,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(民間保育所)	12,278,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(放課後児童クラブ)	208,000円	
	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(幼稚園)	1,195,000円	
	物価高騰に伴う水道使用者への負担軽減※	305,381,000円	
	運送事業者支援事業※	27,798,000円	
	交通事業者物価高騰等対応支援事業※	5,290,000円	
	小計	354,490,000円	

※の事業は令和6年度に繰越して実施

〈所 管〉 市民環境部 産業振興課

取組名	中小企業融資利子補給補助金事業	予算現額	1,894,000 円
		決算額	1,168,404 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県の支援策や融資等を有効に活用できるよう、市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金を拡充したことで、市内事業者の支援を実施することができました。</p> <p>〈事業費〉 2,726,278 円</p> <p>〈概 要〉 市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金の割合を7分の4から全額支給するよう拡充して実施</p> <p>交付件数 94件            対象期間 令和5年1月～12月</p> <p>○地方創生臨時交付金充当分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利子補給率4/7を7/7にするにあたっての増額分(1月末締切)  <math>1,492,001円 \times 3/7 = 639,429円</math></li> <li>・利子補給率4/7を7/7にするにあたっての増額分(2月末締切)  <math>1,234,277円 \times 3/7 = 528,975円</math></li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 1,168,404円</p>			

〈所 管〉 市民環境部 環境推進課

取組名	省エネエアコン買替え促進補助事業	予算現額	29,715,000 円
		決算額	29,504,754 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            国から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、省エネエアコンの買い替えを促進することで、温室効果ガスの排出抑制や電気代の負担軽減を図ることができました。</p> <p>〈事業費〉 29,504,754 円</p> <p>〈概 要〉 補助金額・補助上限額 80,000円</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <p>〔</p> <p>・補助基本額:20,000円</p> <p>・加算額:市内店舗:30,000円 / 市内個人店舗:60,000円</p> <p>〕</p> </div> </div> <p>補助期間・対象期間(購入・設置): 令和5年7月5日～令和6年1月31日(当初:令和5年9月30日から延長)            ・申請期間: 令和5年7月5日～令和6年2月16日(当初令和5年10月16日から延長)</p> <p>対象者 ・申請書提出時点で朝霞市の住民基本台帳に記録されており、市税の滞納がない方</p> <p>補助件数・601件 27,644,000円</p> <p>【購入先別件数】</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <p>〔</p> <p>・市内店舗 379件 18,950,000円</p> <p>・市内個人店舗 71件 5,674,000円</p> <p>・市外店舗 151件 3,020,000円</p> <p>〕</p> </div> </div>			

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

取組名	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業	予算現額	381,215,000 円
		決算額	329,723,848 円
〈事業を行った成果・効果〉 電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う影響が大きい住民税非課税世帯に対し、給付金を支給したことにより、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。			
〈事業費〉 329,723,848 円			
〈概 要〉 【申請期間】7月5日から10月31日まで			
【対象者】基準日(令和5年6月1日)において令和5年度住民税非課税世帯			
【給付額】1世帯当たり30,000円			
【給付世帯】10,177世帯			
【給付金支給額】305,310,000円			
【給付に係る事務費】事務補助業務委託料、郵便料など 24,413,848円			

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

取組名	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(拡充分)支給事業	予算現額	57,788,000 円
		決算額	44,029,391 円
〈事業を行った成果・効果〉 電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う影響が大きい住民税均等割のみ課税世帯に対し、給付金を支給したことにより、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。			
〈事業費〉 44,029,391 円			
〈概 要〉 【申請期間】7月5日から10月31日まで			
【対象者】基準日(令和5年6月1日)において令和5年度住民税均等割のみ課税世帯			
【給付額】1世帯当たり30,000円			
【給付世帯】1,296世帯			
【給付金支給額】38,880,000円			
【給付に係る事務費】電算システム改造委託料、郵便料など 5,149,391円			

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

取組名	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(追加分)支給事業	予算現額	840,517,000 円
		決算額	740,370,741 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う影響が大きい住民税非課税世帯に対し、夏に支給した3万円に追加分として給付金を支給したことにより、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。</p> <p>〈事業費〉 740,370,741 円            〈概 要〉 【申請期間】12月7日から令和6年2月29日まで            【対象者】基準日(令和5年12月1日)において令和5年度住民税非課税世帯            【給付額】1世帯当たり70,000円            【給付世帯】10,311世帯            【給付金支給額】721,770,000円            【給付に係る事務費】事務補助業務委託料、電算システム改造委託料など 18,600,741円</p>			

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

取組名	住民税均等割のみ課税世帯支援給付金支給事業※	予算現額	159,540,000 円
		決算額	132,088,775 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う影響が大きい住民税均等割のみ課税世帯に対し、給付金を支給したことにより、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。</p> <p>〈事業費〉 132,088,775 円            〈概 要〉 【申請期間】令和6年2月1日から令和6年4月30日まで            【対象者】基準日(令和5年12月1日)において令和5年度住民税均等割のみ課税世帯            【給付額】1世帯当たり100,000円            【給付世帯】1,302世帯            【給付金支給額】130,200,000円            【給付に係る事務費】電算システム改造委託料、事務補助業務委託料など 1,888,775円</p> <p>※該当事業の一部につきましては、令和6年度に繰り越して実施します。</p>			

〈所 管〉 福祉部 生活援護課

取組名	子育て世帯(住民税非課税世帯等)支援給付金支給事業※	予算現額	60,960,000 円
		決算額	57,203,197 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            電力・ガス・食料品等の価格高騰に伴う影響が大きい低所得の子育て世帯に対し、給付金を支給したことにより、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。</p> <p>〈事業費〉 57,203,197 円</p> <p>〈概 要〉 【申請期間】令和6年2月1日から令和6年4月30日まで            【対 象 者】基準日(令和5年12月1日)において令和5年度分住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯のうち18歳以下の児童を扶養している世帯            【給 付 額】児童1人当たり50,000円            【給付世帯】696世帯(1,132名)            【給付金支給額】56,600,000円            【給付に係る事務費】電算システム改造委託料、口座振替手数料など 603,197円</p> <p>※該当事業の一部につきましては、令和6年度に繰り越して実施します。</p>			

〈所 管〉 福祉部 障害福祉課

取組名	障害者施設等光熱費等高騰対策支援事業※	予算現額	1,780,000 円
		決算額	790,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            県の補助対象とならない市指定の事業所及び燃料費等の負担が大きい車両を使った障害福祉関係サービスを提供している市内の事業所に対し、障害者施設等光熱費等高騰対策支援金を支給したことで、市民に対する継続した障害福祉サービスの提供をすることができました。</p> <p>〈事業費〉 790,000 円</p> <p>〈概 要〉 対象施設            ①相談支援事業所(10事業所)            ②地域活動支援センター(3事業所)            ③生活ホーム(1事業所)            ④車両を使用する障害福祉関係サービス(3事業所)</p> <p>支給事業者数            15事業所            ①8事業所、②3事業所、③1事業所、④3事業所</p> <p>支給額            ①④50,000円            ②③60,000円</p> <p>※補正予算第3及び第6号で計上した事業            ※補正予算第6号で計上した事業につきましては、令和6年度に繰り越して実施します。</p>			

〈所 管〉 福祉部 長寿はつらつ課

取組名	高齢者施設等光熱費等高騰対策支援事業※	予算現額	2,800,000 円
		決算額	1,350,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          運営経費の増加が見込まれる事業者の負担の激変緩和措置として高齢者福祉サービス提供事業者等に対して、光熱費等の高騰に係る経費の補助事業を実施することで、高齢者福祉サービス提供事業者等を支援することができました。</p> <p>〈事業費〉 1,350,000 円          〈概 要〉 対象事業所 27事業所          (内訳)          配食サービス事業所 2事業所          移送サービス事業所 2事業所          訪問理美容事業所 16事業所          入浴助成事業所 1事業所          地域包括支援センター 6事業所(センター)          支給額          1事業所当たり50,000円</p> <p>※補正予算第3及び第6号で計上した事業          ※補正予算第6号で計上した事業につきましては、令和6年度に繰り越して実施します。</p>			

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

取組名	保育園給食賄材料費の増額	予算現額	2,921,000 円
		決算額	2,829,482 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          公設公営保育園9園で実施している給食事業について、食材価格が高騰していたため保育園給食賄材料費を増額し、給食費で賄えない分を市が負担することで、保護者の経済的負担を軽減することができました。</p> <p>〈事業費〉 2,829,482 円          〈概 要〉 高騰により価格上昇している保育園給食賄材料費を増額し、給食費でまかなえない分を市が負担</p> <p>66,495,422円(給食材料賄材料費※)①÷244,869件(総発注数※)=271.6円(1件当たりの費用)          244,869件×260円(現行給食費単価)=63,665,940円(値上り無算出金額)②          ①-②=2,829,482円          ※令和6年2月末実績</p>			

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

取組名	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(民間保育所)	予算現額	25,297,000 円
		決算額	24,402,790 円

〈事業を行った成果・効果〉  
市内民間保育所等に、光熱費及び食材料費の価格上昇相当分を給付することで、物価高騰に伴う保育所等の負担を軽減し、保育所等の運営の安定化を図ることができました。

〈事業費〉 24,402,790 円  
 〈概要〉 対象 市内保育施設  
 対象施設数・支給額は以下のとおり

〈上半期〉					〈下半期〉				
種別	単価(円) A	対象 施設数	対象人数 B	補助額(円) A×B	種別	単価(円) A	対象 施設数	対象人数 B	補助額(円) A×B
低圧電力	1,700	54	2,096人	3,563,200	低圧電力	1,700	54	2,096人	3,290,720
高圧電力	2,500	17	833人	2,082,500	高圧電力	2,500	17	833人	1,416,100
都市ガス	470	48	2,371人	1,114,370	都市ガス	470	48	2,371人	379,360
プロパンガス	140	10	417人	28,200	プロパンガス	140	10	417人	14,740
食材料費	2,000	65	2,973人	5,688,000	食材料費	2,000	65	2,973人	6,825,600
合計				12,476,270	合計				11,926,520

※補正予算第3及び第6号で計上した事業

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

取組名	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(放課後児童クラブ)	予算現額	528,000 円
		決算額	523,730 円

〈事業を行った成果・効果〉  
市内民間保育所等(市指定民間放課後児童クラブ)に、光熱費の価格上昇相当分を給付することで、物価高騰に伴う保育所等の負担を軽減し、保育所等(放課後児童クラブ)の運営の安定化に繋がりました。

〈事業費〉 523,730 円  
 〈概要〉 対象 市内放課後児童クラブ  
 対象施設数・支給額

〈上半期〉					〈下半期〉				
種別	単価(円) A	対象 施設数	対象人数 B	補助額(円)	種別	単価(円) A	対象 施設数	対象人数 B	補助額(円)
低圧電力	500	11	531人	265,500	低圧電力	330	11	531人	175,230
高圧電力	700	1	55人	38,500	高圧電力	500	1	55人	27,500
都市ガス	120	2	100人	12,000	都市ガス	50	2	100人	5,000
合計				316,000	合計				207,730

※補正予算第3及び第6号で計上した事業

〈所 管〉 こども・健康部 保育課

取組名	保育所等物価高騰対策給付事業補助金の支給(幼稚園)	予算現額	3,005,000 円																				
		決算額	3,004,600 円																				
<p>〈事業を行った成果・効果〉          市内民間保育所等(市内幼稚園)に、光熱費の価格上昇相当分を給付することで、物価高騰に伴う保育所等の負担を軽減し、保育所等(幼稚園)の運営の安定化に繋がりました。</p> <p>〈事業費〉 3,004,600 円          〈概 要〉 対象 市内幼稚園8園          対象施設数・支給額</p> <p>〈上半期〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>単価(円) A</th> <th>対象施設数</th> <th>対象人数 B</th> <th>補助額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光熱費</td> <td>1,000</td> <td>8</td> <td>1,810人</td> <td>1,810,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈下半期〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>単価(円) A</th> <th>対象施設数</th> <th>対象人数 B</th> <th>補助額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光熱費</td> <td>660</td> <td>8</td> <td>1,810人</td> <td>1,194,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補正予算第3及び第6号で計上した事業</p>				種別	単価(円) A	対象施設数	対象人数 B	補助額(円)	光熱費	1,000	8	1,810人	1,810,000	種別	単価(円) A	対象施設数	対象人数 B	補助額(円)	光熱費	660	8	1,810人	1,194,600
種別	単価(円) A	対象施設数	対象人数 B	補助額(円)																			
光熱費	1,000	8	1,810人	1,810,000																			
種別	単価(円) A	対象施設数	対象人数 B	補助額(円)																			
光熱費	660	8	1,810人	1,194,600																			

〈所 管〉 水道部 上下水道総務課

取組名	物価高騰に伴う水道使用者への負担軽減※	予算現額	407,913,000 円
		決算額	102,957,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉          水道料金の基本料金を2分の1に減額することで、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている一般家庭や事業者の経済的負担を軽減することができました。</p> <p>〈事業費〉 102,957,000 円          〈概 要〉 対象者: 官公署を除く全水道使用者          対象戸数: 69,824 戸          内容: 水道料金の基本料金の2分の1の減額          減額期間: 令和5年11月検針分～令和6年2月検針分まで</p> <p>※補正予算第3及び第6号で計上した事業          ※補正予算第6号で計上した事業につきましては、令和6年度に繰り越して実施します。</p>			

〈所 管〉 都市建設部 まちづくり推進課

取組名	交通事業者感染症対策支援金の給付	予算現額	5,690,000 円
		決算額	5,690,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            燃料費の高騰による輸送コストの増加等影響を受けながらも、市内で運行を継続している路線バス、タクシー事業者などの交通事業者へ支援金を支給することで、安定的な運行を支援することができました。</p> <p>〈事業費〉 5,690,000 円</p> <p>〈概 要〉 燃料費高騰等大きな影響を受けた交通事業者への支援対象</p> <p>①市内を運行する路線バス事業者            ②市内タクシー事業者</p> <p>支給額</p> <p>①路線バス 基本額50万円、1系統あたり5万円            ②タクシー事業者 基本額40万円(事業者が市外の場合は10万円)、駅前広場占用台数1台あたり1万円</p> <p>バス会社:国際興業(6系統)西武バス(9系統)東武バスウエスト(5系統)            タクシー事業者:市内4社、市外2社</p>			

〈所 管〉 学校教育部 学校給食課

取組名	学校給食費単価見直しによる増額改定分負担事業	予算現額	60,051,000 円
		決算額	57,900,000 円
<p>〈事業を行った成果・効果〉            コロナ禍による物価高騰の影響により、令和5年度から学校給食費を改定するにあたり、改定分を令和5年度は市が負担したことで、保護者負担を軽減することができました。(参考 小学校は月額4,200円を4700円、中学校は4,800円を5,300円と各500円改定)</p> <p>〈事業費〉 57,900,000 円</p> <p>〈概 要〉 対象 朝霞市内小学校・中学校に通学する児童・生徒            期間 令和5年度4月から令和6年度3月分までの給食費</p> <p>学校給食賄材料の購入費</p> <p>〈小学校〉            一年生:1,283人×10か月×500円＝ 6,415,000円…①            二年生～六年生:6,090人×11か月×500円＝33,495,000円…②</p> <p>〈中学校〉            一年生～二年生:2,250人×11か月×500円＝12,375,000円…③            三年生:1,123人×10か月×500円＝ 5,615,000円…④</p> <p>〈保護者から改定分の給食費を徴収しないことの影響額〉            合計 ①+②+③+④＝57,900,000円</p>			

〈所 管〉 学校教育部 学校給食課

取組名	学校給食費負担軽減事業	予算現額	139,148,000 円
		決算額	138,916,108 円
〈事業を行った成果・効果〉 コロナ禍における物価高騰により給食の材料費などが高騰しましたが、令和5年10月から令和6年3月までの6か月間、小学校・中学校の学校給食費を半額にしたことで、保護者負担を軽減することができました。			
〈事業費〉 138,916,108 円			
〈概 要〉 〈小学校〉			
7,373人×6か月×2,100円 = 92,899,800円			
〈中学校〉			
一年生～二年生:2,250人×6か月×2,400円 = 32,400,000円			
三年生:1,123人×5か月×2,400円 = 13,476,000円			
合計			
138,775,800円			
その他の経費			
納入通知書送付にかかる郵便料 80円×452通 = 36,160円			
印刷製本費(納入通知書印刷および封入)588件 104,148円			

# 工事請負費の財源内訳

各取組ごとに500万円以上のものを再掲

(円)

取組名	掲載頁	担当課	工事費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
排水ポンプ更新工事	9頁	危機管理室	22,836,000				22,836,000
総合福祉センター空調機改修事業	27頁	福祉相談課	55,857,500		50,620,000		5,237,500
特別養護老人ホーム施設改修事業	33頁	長寿はつらつ課	6,380,000				6,380,000
保育園空調設備交換等事業	41頁	保育課	20,904,400				20,904,400
可燃ごみ処理施設改修工事	63頁	資源リサイクル課	238,722,000		179,000,000		59,722,000
資源ごみ処理施設改修工事	63頁	資源リサイクル課	8,739,500		2,200,000		6,539,500
粗大ごみ処理施設改修工事	64頁	資源リサイクル課	25,410,000		19,000,000		6,410,000
市道2399号線道路改良工事	76頁	道路整備課	37,946,700		34,100,000		3,846,700
市道2号線舗装改修工事	78頁	道路整備課	25,405,600		22,800,000		2,605,600
市道3号線舗装改修工事	78頁	道路整備課	21,363,100		19,200,000		2,163,100
市道2000号線他舗装改修工事	78頁	道路整備課	11,877,800		10,600,000		1,277,800
市道507号線舗装改修工事	78頁	道路整備課	10,766,800		6,800,000		3,966,800
上内間木地内水路浚渫工事	79頁	道路整備課	10,039,700		7,500,000		2,539,700
下内間木地内水路浚渫工事	79頁	道路整備課	9,652,500		7,200,000		2,452,500
上内間木地内水路浚渫工事(その2)	79頁	道路整備課	28,887,100				28,887,100
上内間木地内水路浚渫工事(その3)前払金	79頁	道路整備課	7,040,000				7,040,000
赤野毛排水機場ポンプ増設工事	79頁	道路整備課	124,740,000		19,100,000	105,031,080	608,920
浜崎橋他橋梁改修工事	80頁	道路整備課	32,904,300	18,097,000	13,300,000		1,507,300
内間木橋撤去工事	80頁	道路整備課	157,080,000		141,300,000		15,780,000
開設公園改修工事	84頁	みどり公園課	30,093,800	15,000,000	6,300,000		8,793,800
滝の根公園遊歩道改修工事	84頁	みどり公園課	23,925,000				23,925,000
青葉台公園第2駐車場整備工事	84頁	みどり公園課	17,198,500				17,198,500
小学校施設改修事業	95頁	教育総務課	108,598,147		16,000,000		92,598,147
普通教室への転用整備工事(二小、六小)	95頁	教育総務課	6,599,450				6,599,450

各取組ごとに500万円以上のものを再掲

(円)

取組名	掲載頁	担当課	工事費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
第六小学校校舎増築工事	97頁	教育総務課	200,000,000	43,610,000	124,000,000		32,390,000
第九小学校校舎増築工事	97頁	教育総務課	200,000,000	32,789,000	130,400,000		36,811,000
中学校屋内運動場空気調和設備整備事業	99頁	教育総務課	106,400,000		106,400,000		0
中学校施設改修事業	99頁	教育総務課	181,554,835	15,522,000	94,900,000	19,832,100	51,300,735
栄町学校給食センター解体事業	100頁	学校給食課	95,707,700		74,600,000		21,107,700
栄町学校給食センター内壁塗装アスベスト撤去工事業	100頁	学校給食課	16,907,000		13,600,000		3,307,000
旧高橋家住宅建造物保存修理工事	104頁	文化財課	18,076,300	9,052,000			9,024,300
中央公民館エレベーター改修工事	106頁	中央公民館	29,700,000		22,200,000	7,500,000	0
武道館施設改修事業	108頁	生涯学習・スポーツ課	74,800,000	384,000	55,600,000	18,816,000	0